

平成 29 年度  
袋井市総合計画推進に係る市民意識調査  
報 告 書

平成 29 年 8 月

袋 井 市



# 目次

I	調査概要	1
II	調査結果	2
1	あなたご自身のことについて	2
(1)	属性	2
2	あなたの運動習慣、食習慣、健康習慣などについて	6
(2)	日常的な運動習慣はあるか	6
(3)	食生活で心がけていることはあるか	8
(4)	睡眠による休息がとれているか	10
(5)	日常的な喫煙習慣はあるか	12
3	男女共同参画社会について	14
(6)	男女の役割分担についての考え	14
4	自転車の利用について	16
(7)	自転車の利用頻度	16
5	買い物について	18
(8)	生鮮食料品を購入するお店はどこか	18
(9)	よく利用するお店の形態	22
(10)	食料品や日用品の買い物について感じている不便や不安	24
6	防災意識・防災対策等について	28
(11)	家庭で「非常持ち出し品」を用意しているか	28
(12)	地震に備えて家具を固定しているか	30
(13)	住宅用火災警報器を取り付けてあるか	32
(14)	作動確認をしているか	34
(15)	取り付けていない理由	36
7	徳育について	38
(16)	一徳運動を実行しているか	38
8	ラグビーワールドカップ2019開催に向けたまちの国際化について	40
(17)	エコパがラグビーWCの開催地だと知っているか	40
(18)	ラグビーを会場で観戦したことがあるか	42
(19)	ラグビーのルールを知っているか	44
(20)	外国人と交流したいと思うか	46
(21)	どの交流活動に参加したいか	48

9	袋井市全般について	52
	(22) 袋井市は住みやすいところだと思うか	52
	(23) 袋井市に住み続けたいと思うか	54
	(24) 袋井市のことを誰かに伝えたいと思うか	56
	(25) 袋井市のために何かしようと思うか	58
	(26) 満足のいく雇用機会に恵まれていると思うか	60
	(27) 子どもを産み育てやすい環境が整っていると思うか	62
	(28) 地域の絆や支えあいの仕組みが形成されていると思うか	64
10	袋井市のまちづくりについて	66
	(29) 袋井市のまちづくりに対する満足度	66
	(30) 袋井市のまちづくりに対する重要度	67
	(31) 袋井市のまちづくりに対する満足度・重要度の散布図	68
Ⅲ	年次変化	69
	(1) 日常的な運動習慣はあるか	69
	(2) 家庭で「非常持ち出し品」を用意しているか	70
Ⅳ	その他意見	71
Ⅳ	資料（調査票）	75

# I 調査概要

## 1 調査の目的

本調査は、生活における意識や暮らしの状況などを聞き、袋井市の総合計画(まちづくり)の進み具合を測る指標とするとともに、今後の取り組みについて検討する基礎資料とするため実施しました。

## 2 調査対象

市内在住の20歳以上の方3,000人

## 3 調査期間

平成29年5月24日～平成29年6月7日

## 4 調査方法

郵送による配布、回収

## 5 回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率
3,000件	1,190件	39.7%

## 6 調査結果の表示方法

- ・グラフに表示されているN値は有効回答数です。
- ・集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

## II 調査結果

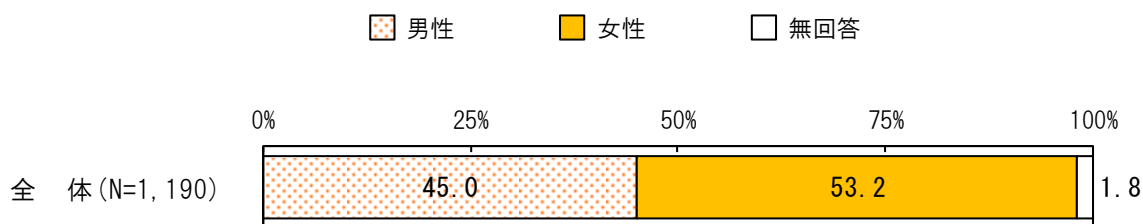
### 1 あなたご自身のことについて

#### (1) 属性

問1 あなたの性別、年齢などを教えてください。(それぞれ1つ選択)

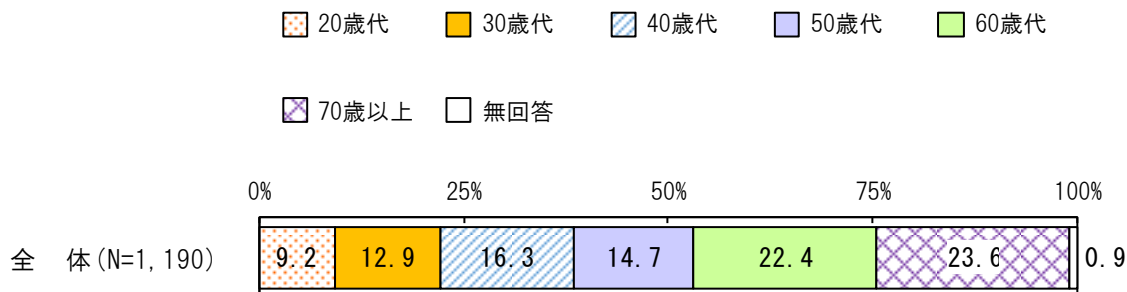
#### 1. 性別

■ 性別では、「女性」が53.2%、「男性」が45.0%となっています。

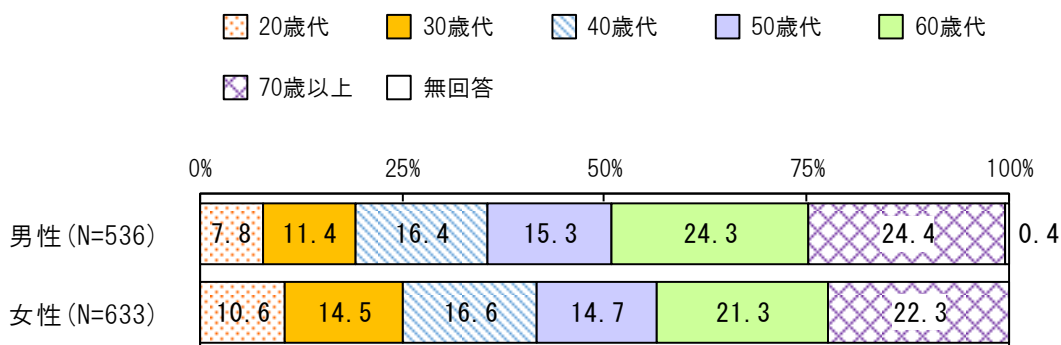


#### 2. 年齢

■ 年齢では、「70歳以上」23.6%が最も多く、次いで「60歳代」22.4%、「40歳代」16.3%、「50歳代」14.7%、「30歳代」12.9%などとなっています。

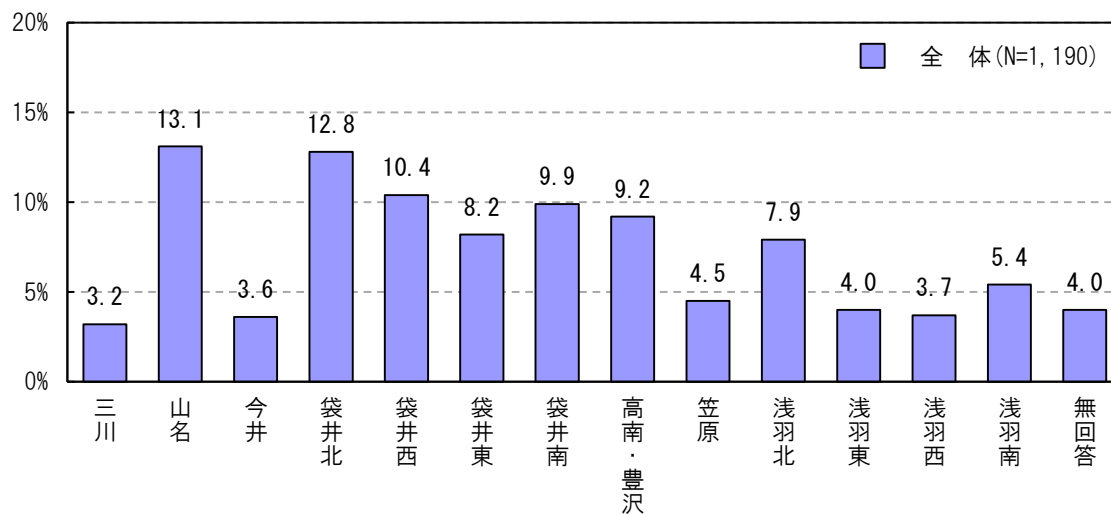


■ 性別で見ると、男女ともに“60歳代以上”が4割を超えています。



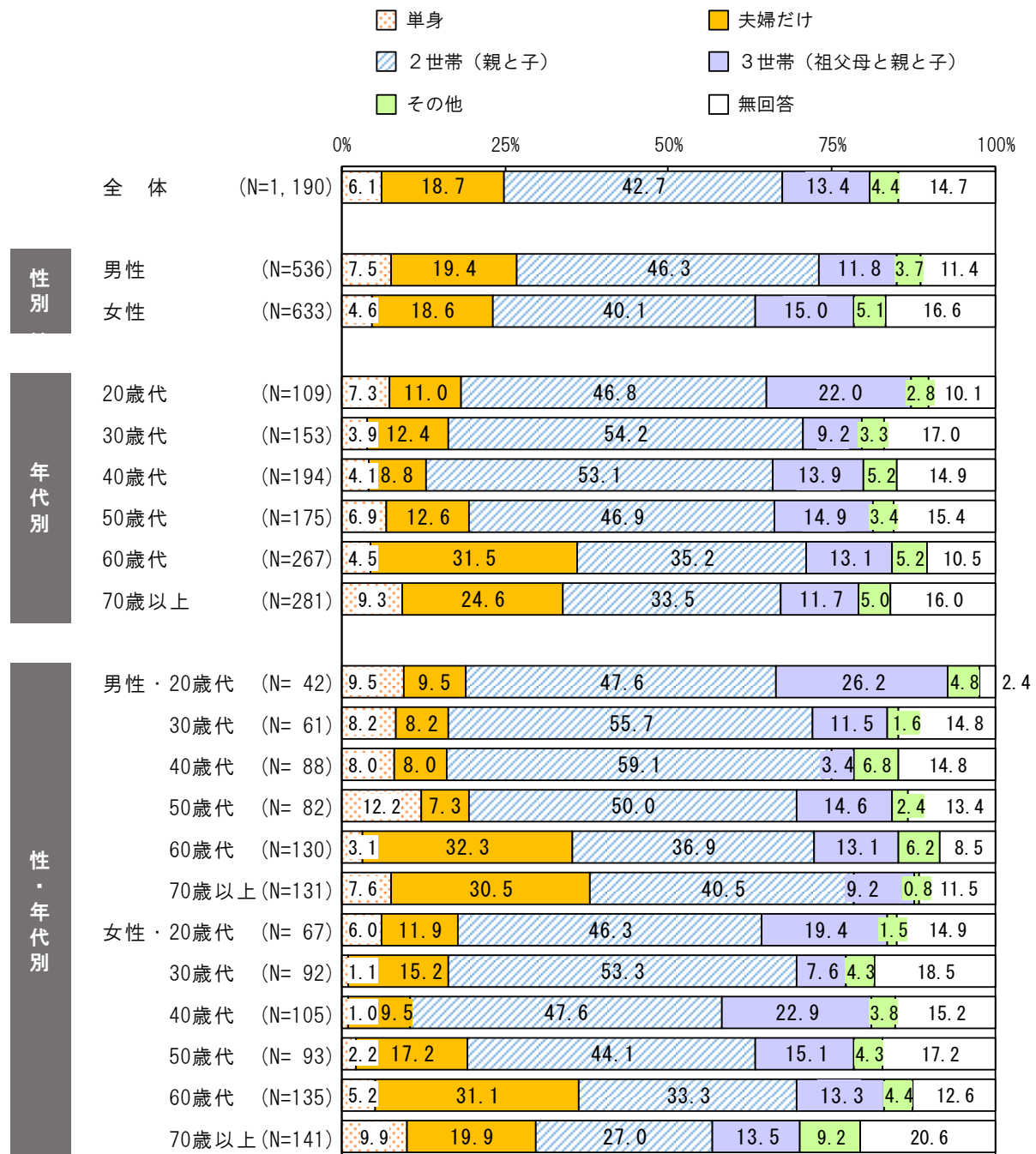
### 3. 居住地区（公民館地区）

- 居住地区（公民館地区）では、「山名」13.1%が最も多く、次いで「袋井北」12.8%、「袋井西」10.4%、「袋井南」9.9%、「高南・豊沢」9.2%などとなっています。



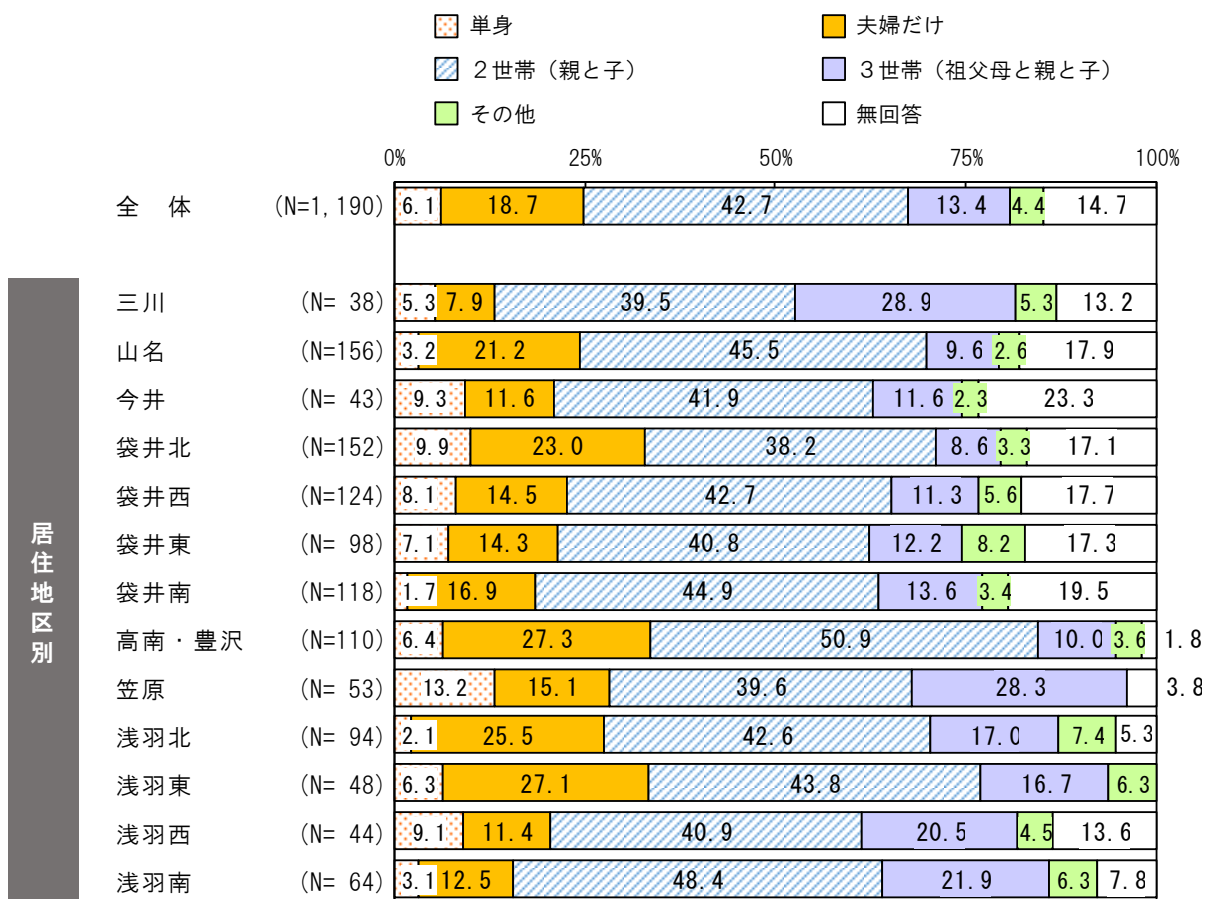
#### 4. 家族構成

- 家族構成では、「2世帯（親と子）」42.7%が最も多く、次いで「夫婦だけ」18.7%、「3世帯（祖父母と親と子）」13.4%、「単身」6.1%などとなっています。
- 性別で見ると、「2世帯（親と子）」は男性が46.3%、女性が40.1%と、男性の方が6.2ポイント高くなっています。
- 年代別で見ると、「夫婦だけ」は60歳代が31.5%と最も多く、次いで70歳以上が24.6%となっています。「2世帯（親と子）」は30歳代と40歳代で半数を超えています。「3世帯（祖父母と親と子）」は20歳代が22.0%と他の年代と比べて多くなっています。
- 性・年代別で見ると、「3世帯（祖父母と親と子）」は男性の20歳代が26.2%と最も多く、次いで女性の40歳代が22.9%、女性の20歳代が19.4%となっています。





■ 居住地区別でみると、「単身」は笠原が13.2%と、他の地区よりもやや多くなっています。「夫婦だけ」は高南・豊沢が27.3%と最も多く、次いで浅羽東が27.1%、浅羽北が25.5%となっています。「2世帯（親と子）」は高南・豊沢が50.9%と、半数を超えています。「3世帯（祖父母と親と子）」は三川が28.9%と最も多く、次いで笠原28.3%となっています。



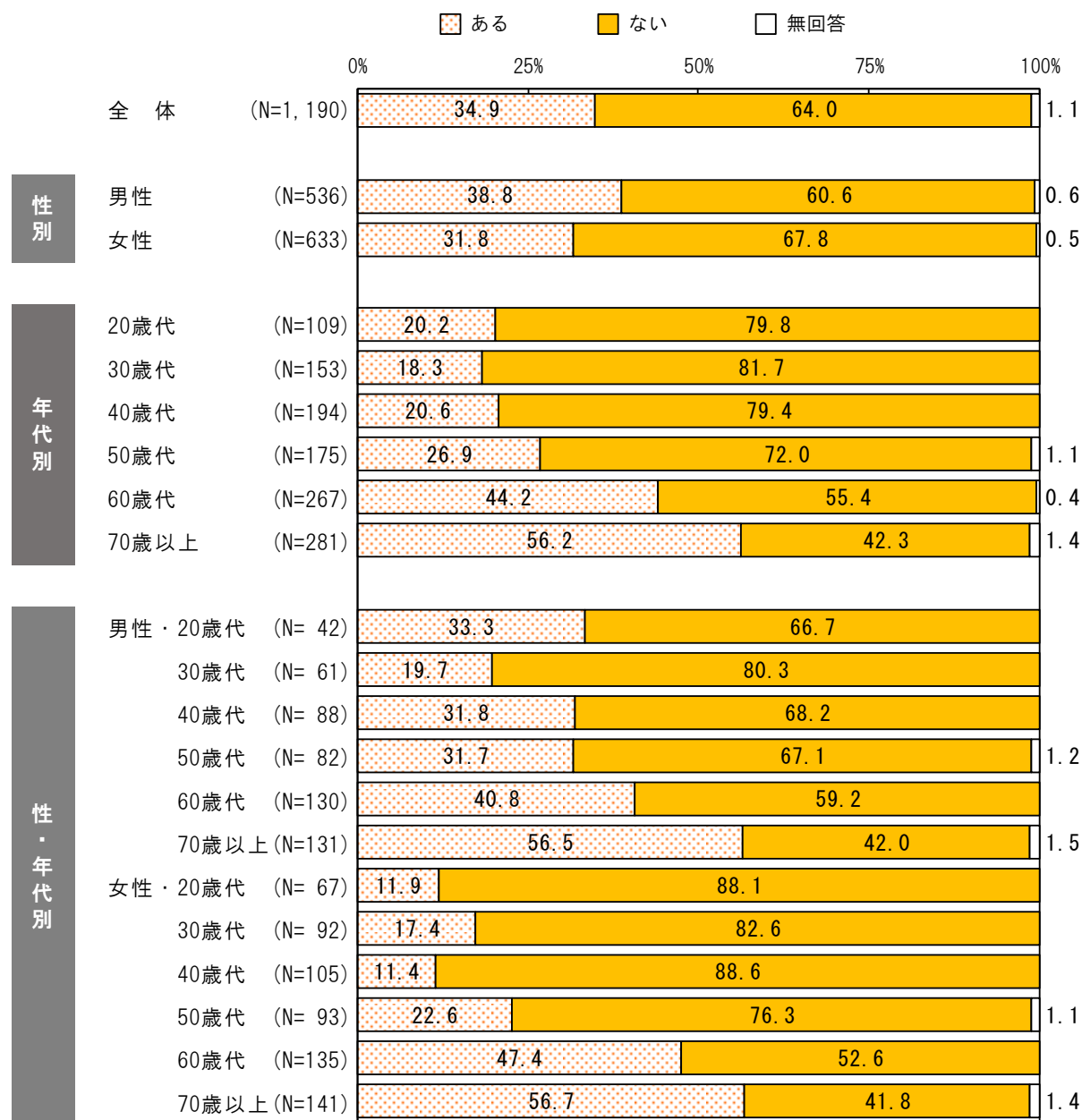
## 2 あなたの運動習慣、食習慣、健康習慣などについて

### (2) 日常的な運動習慣はあるか

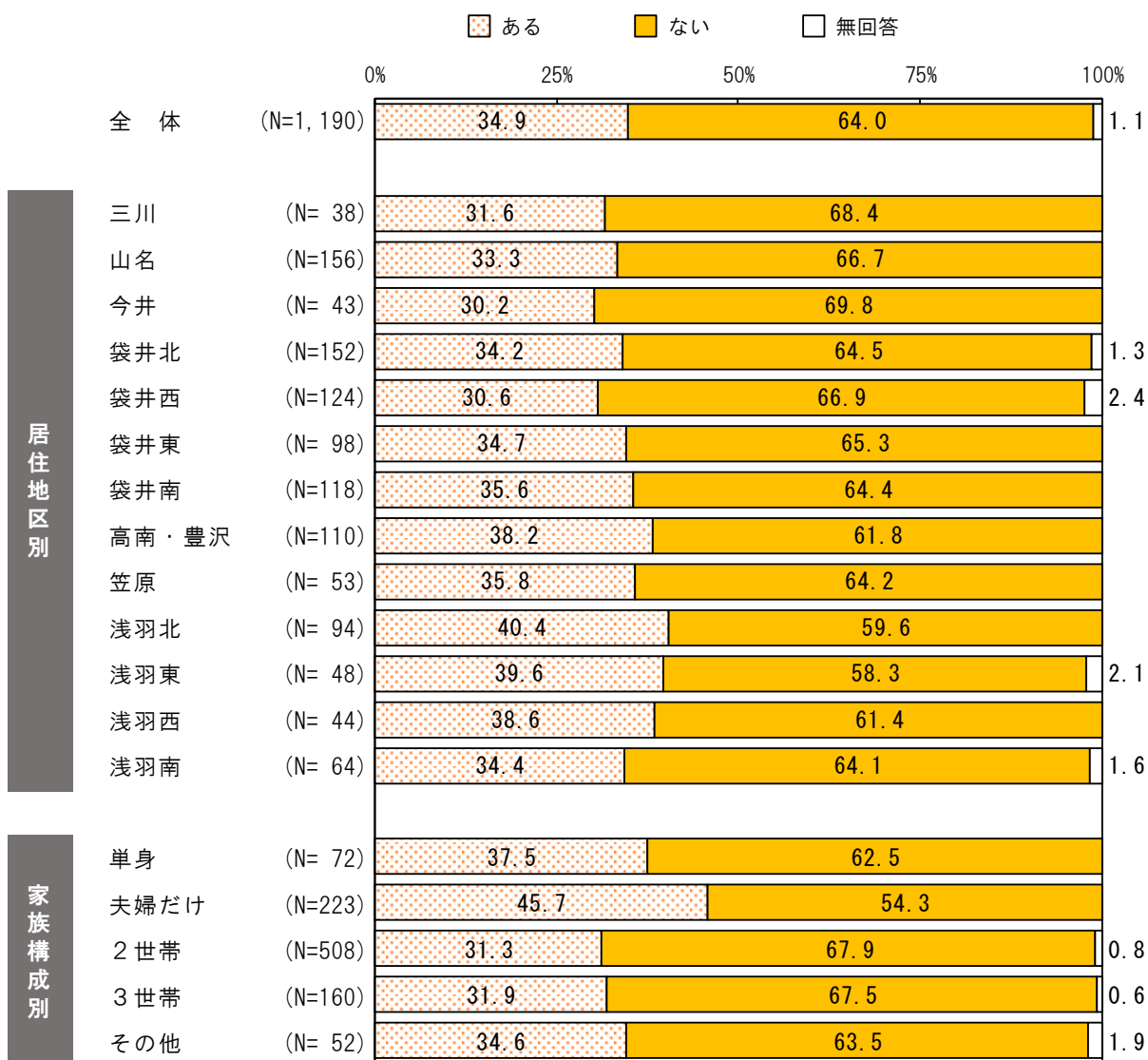
問2 あなたは、日常的な運動習慣※がありますか。

※1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年間以上継続していること。

- 日常的な運動習慣はあるかでは、「ない」が64.0%、「ある」が34.9%となっています。
- 性別で見ると、「ない」は女性が67.8%、男性が60.6%と、女性の方が7.2ポイント高くなっています。
- 年代別で見ると、「ある」は50歳代が26.9%、60歳代が44.2%、70歳以上が56.2%と、年齢が上がるほど日常的な運動習慣がある人が多くなる傾向があります。
- 性・年代別で見ると、「ない」は男性の30歳代と、女性の20歳代から40歳代で8割を超えています。



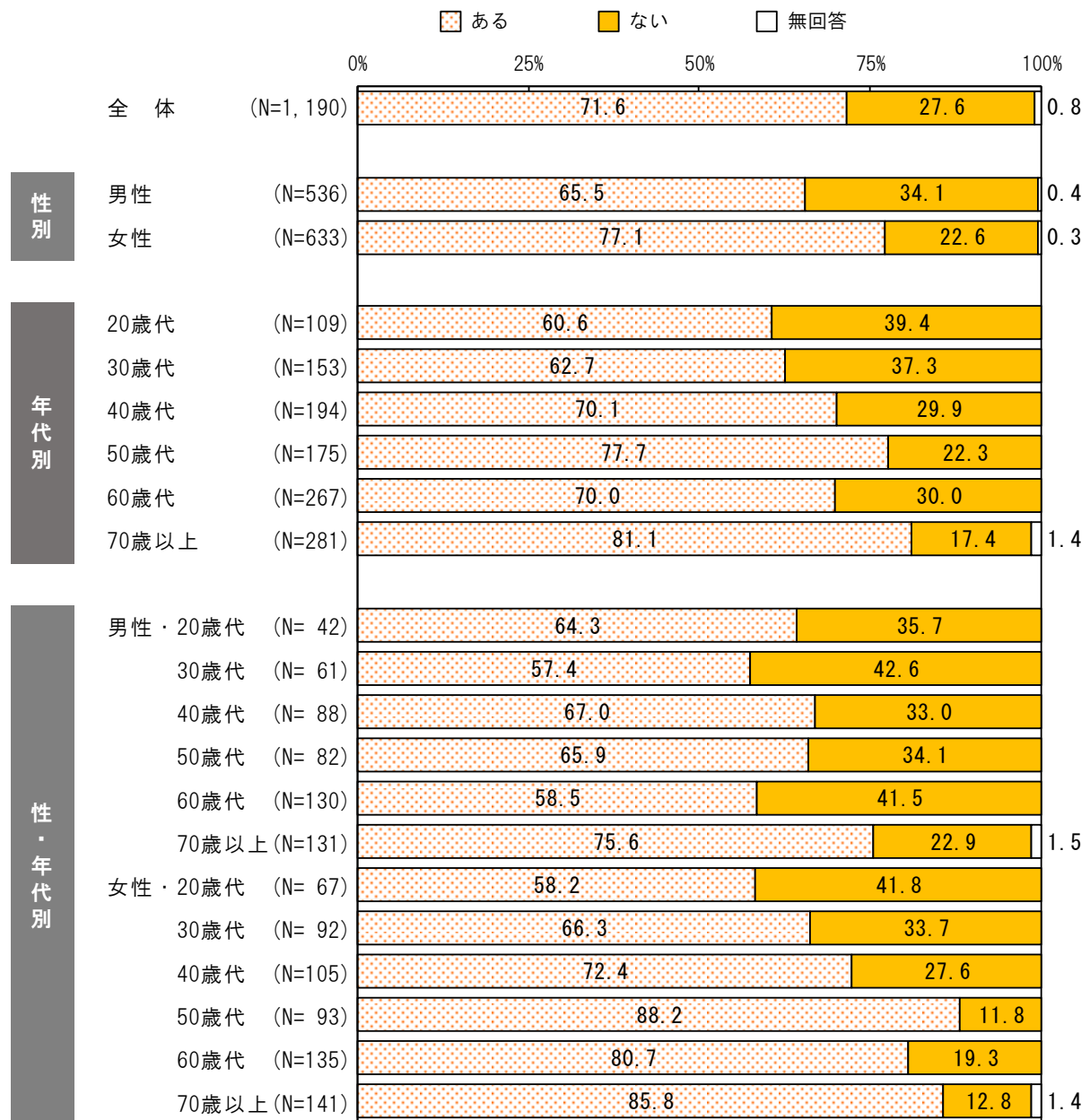
- 居住地区別でみると、「ある」は浅羽北が 40.4%と最も多く、次いで浅羽東が 39.6%、浅羽西が 38.6%となっています。
- 家族構成別でみると、「ある」は夫婦だけが 45.7%と最も多く、次いで単身が 37.5%、その他が 34.6%となっています。



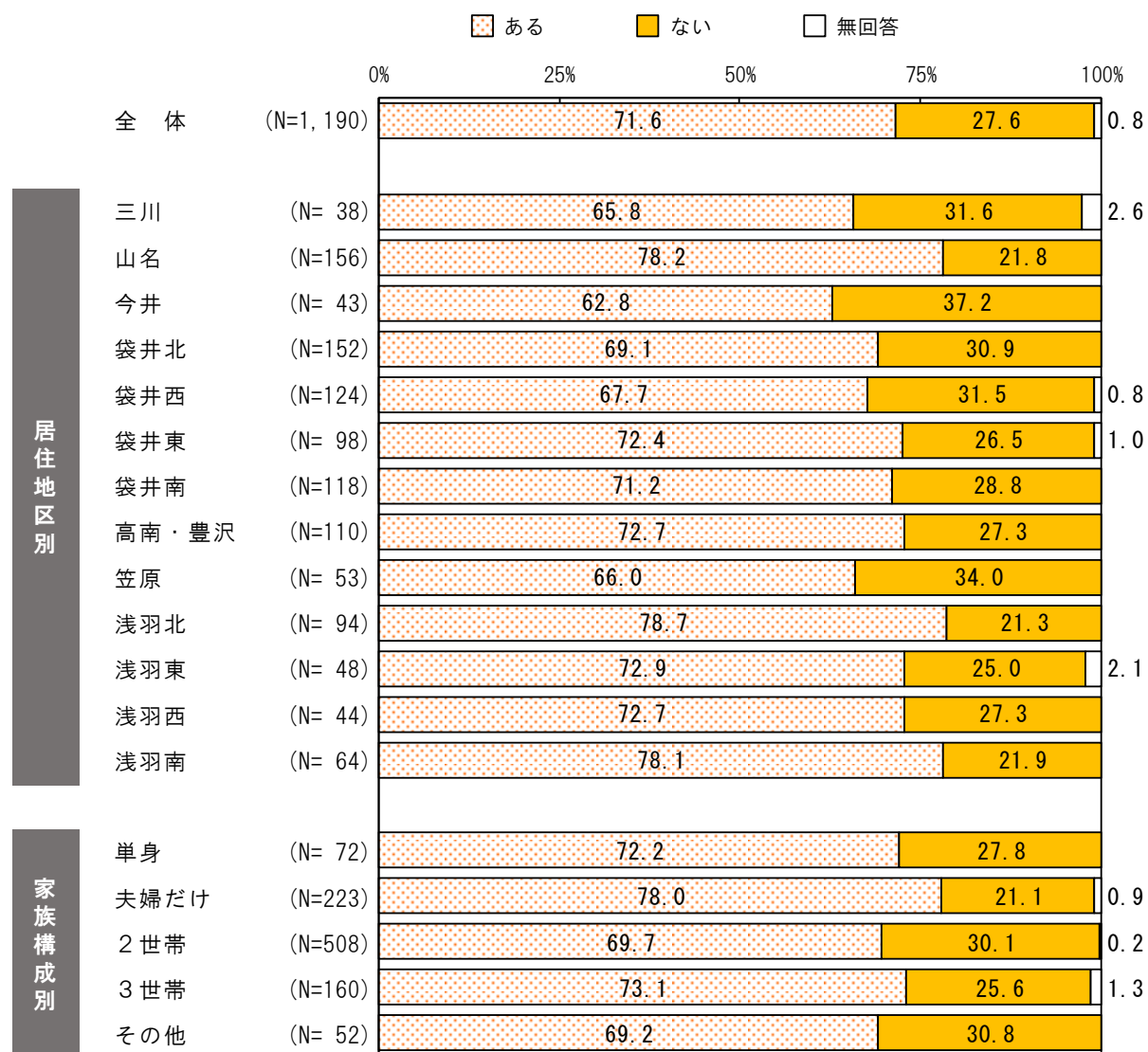
### (3) 食生活で心がけていることはあるか

問3 あなたは、食生活で何か心がけていることがありますか。(食事のバランス、よく噛んで食べる、甘いものを控えめにするなど)

- 食生活で心がけていることはあるかでは、「ある」が71.6%、「ない」が27.6%となっています。
- 性別でみると、「ある」は女性が77.1%、男性が65.5%と、女性の方が11.6ポイント高くなっています。
- 年代別でみると、「ある」は70歳以上が81.1%と最も多く、次いで50歳代が77.7%、40歳代が70.1%となっており、40歳代以上は7割以上が食生活で心がけていることがあると回答しています。
- 性・年代別でみると、「ある」は女性の50歳代以上で8割を超えています。



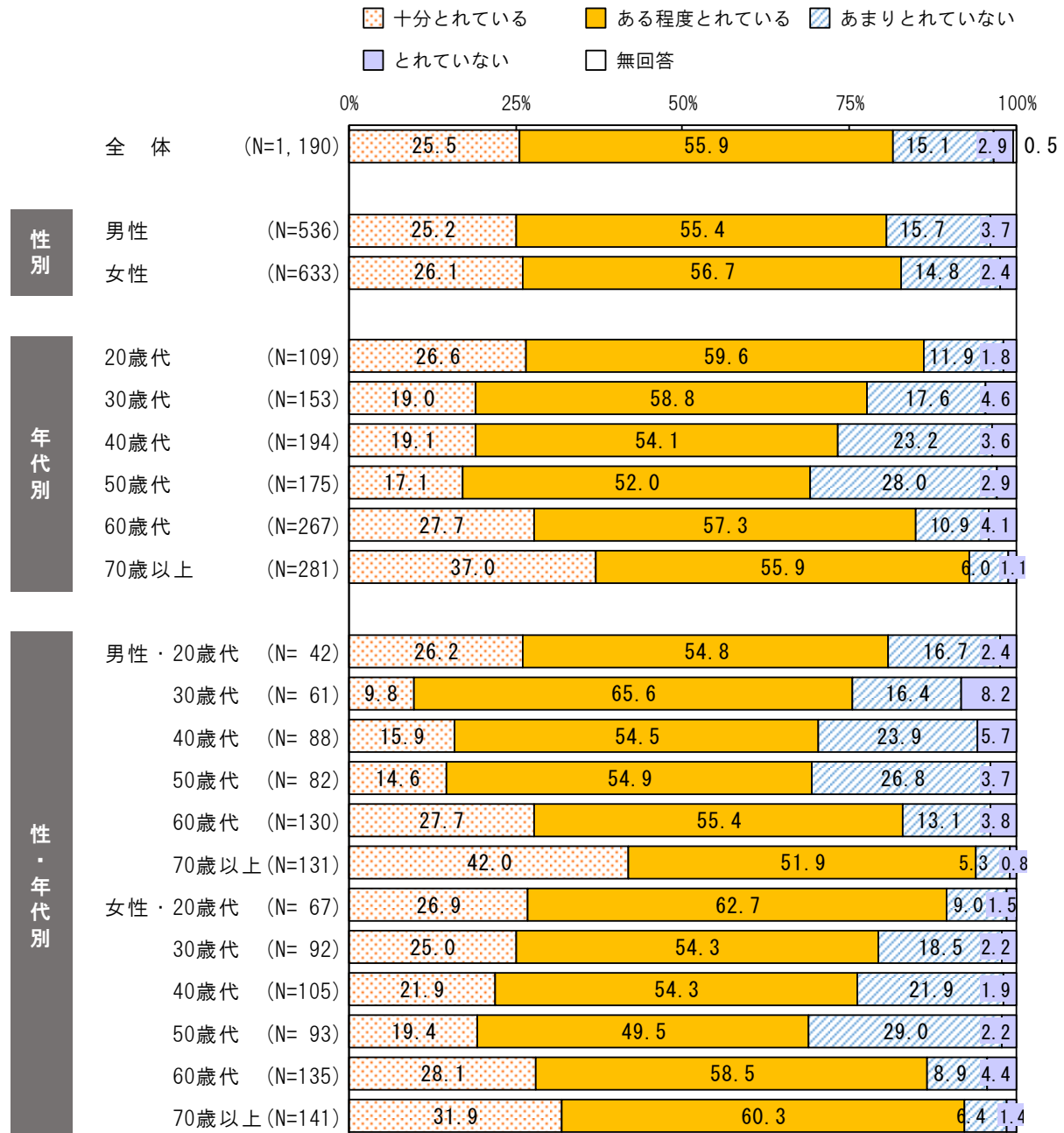
- 居住地区別でみると、「ある」は浅羽北が 78.7%と最も多く、次いで山名が 78.2%、浅羽南が 78.1% となっています。
- 家族構成別でみると、「ある」は夫婦だけが 78.0%と最も多く、次いで3世帯が 73.1%、単身が 72.2%となっています。



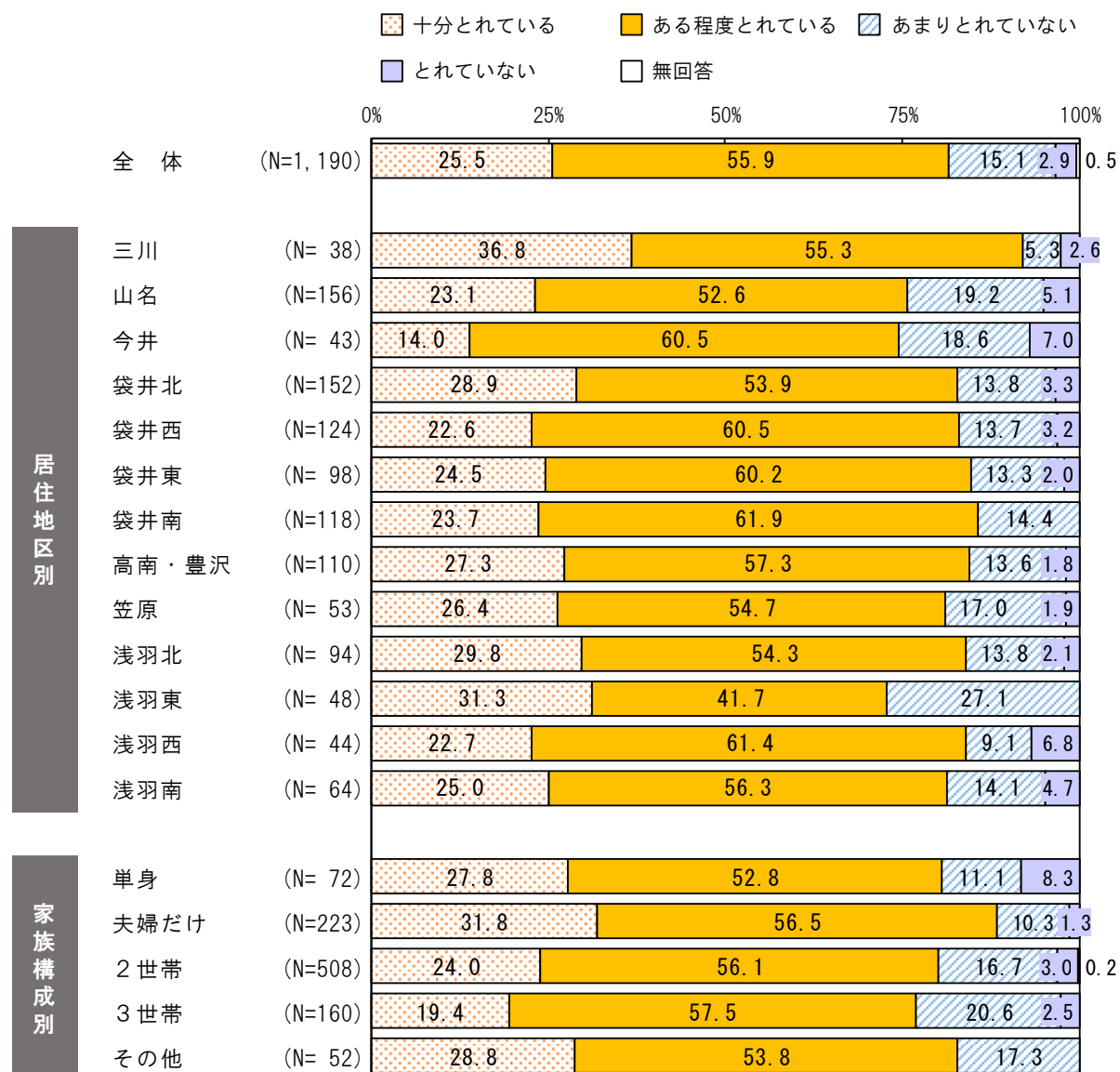
(4) 睡眠による休息がとれているか

問4 あなたは睡眠により休息がとれていますか。

- 睡眠による休息がとれているかでは、「ある程度とれている」55.9%が最も多く、次いで「十分とれている」25.5%、「あまりとれていない」15.1%、「とれていない」2.9%となっています。
- 性別での大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、「あまりとれていない」は50歳代が28.0%と最も多く、次いで40歳代が23.2%、30歳代が17.6%となっています。50歳代は「あまりとれていない」と「とれていない」を合わせた“とれていない”が3割を超えています。
- 性・年代別でみると、“とれていない”は男性の40歳代から50歳代と、女性の50歳代で約3割となっています。



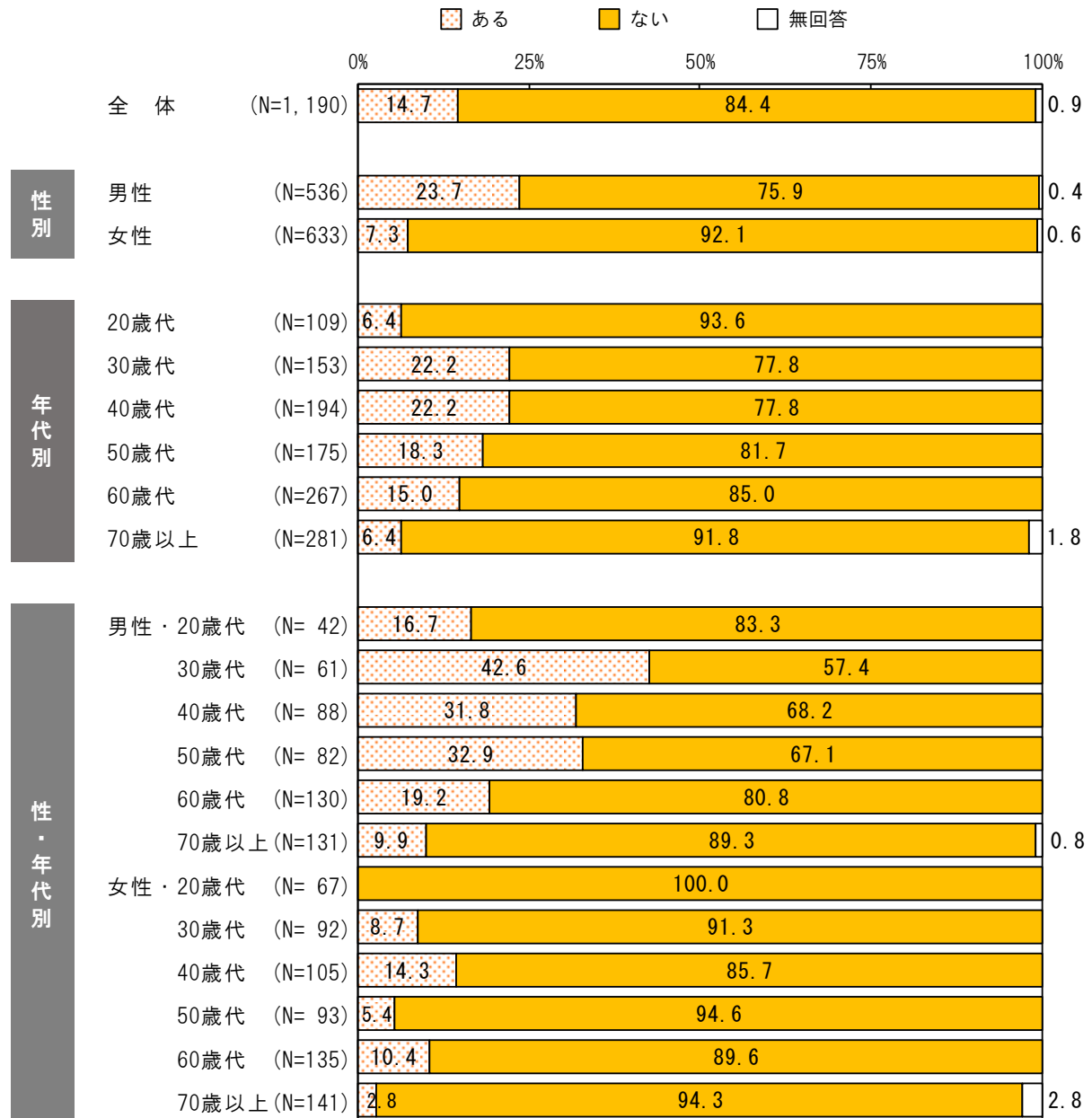
- 居住地区別でみると、「あまりとれていない」は浅羽東が27.1%と最も多く、次いで山名が19.2%、今井が18.6%となっています。
- 家族構成別でみると、「十分とれている」と「ある程度とれている」を合わせた“とれている”は、夫婦だけが88.3%と多くなっています。  
一方、“とれていない”は3世帯が23.1%と、他の家族構成よりもやや多くなっています。



(5) 日常的な喫煙習慣はあるか

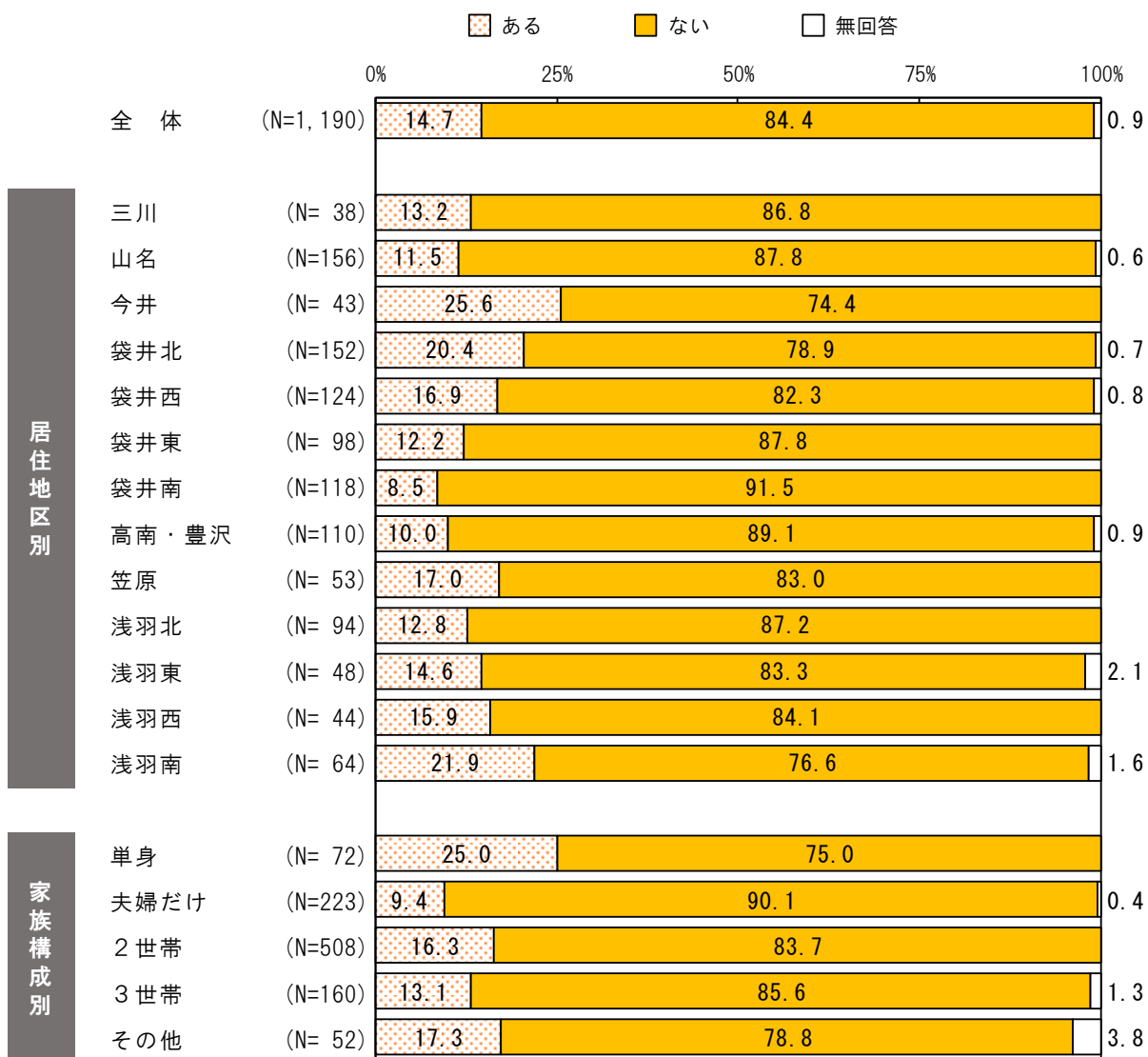
問5 あなたは日常的に喫煙する習慣がありますか。

- 日常的な喫煙習慣はあるかでは、「ない」が84.4%、「ある」が14.7%となっています。
- 性別でみると、「ある」は男性が23.7%、女性が7.3%と、男性の方が16.4ポイント高くなっています。
- 年代別でみると、「ある」は30歳代と40歳代が22.2%と多く、50歳代以上になると年齢が上がるほど喫煙習慣が少なくなる傾向があります。
- 性・年代別でみると、「ある」は男性の30歳代が42.6%と最も多く、次いで男性の50歳代が32.9%、男性の40歳代が31.8%となっています。一方、女性では40歳代と60歳代が、他の年代よりもやや多くなっています。





- 居住地区別でみると、「ある」は今井が 25.6%と最も多く、次いで浅羽南が 21.9%、袋井北が 20.4% となっています。
- 家族構成別でみると、「ある」は単身が 25.0%と最も多くなっています。一方、夫婦だけ世帯は 9.4% と、他の家族構成よりも喫煙習慣が少なくなっています。



### 3 男女共同参画社会について

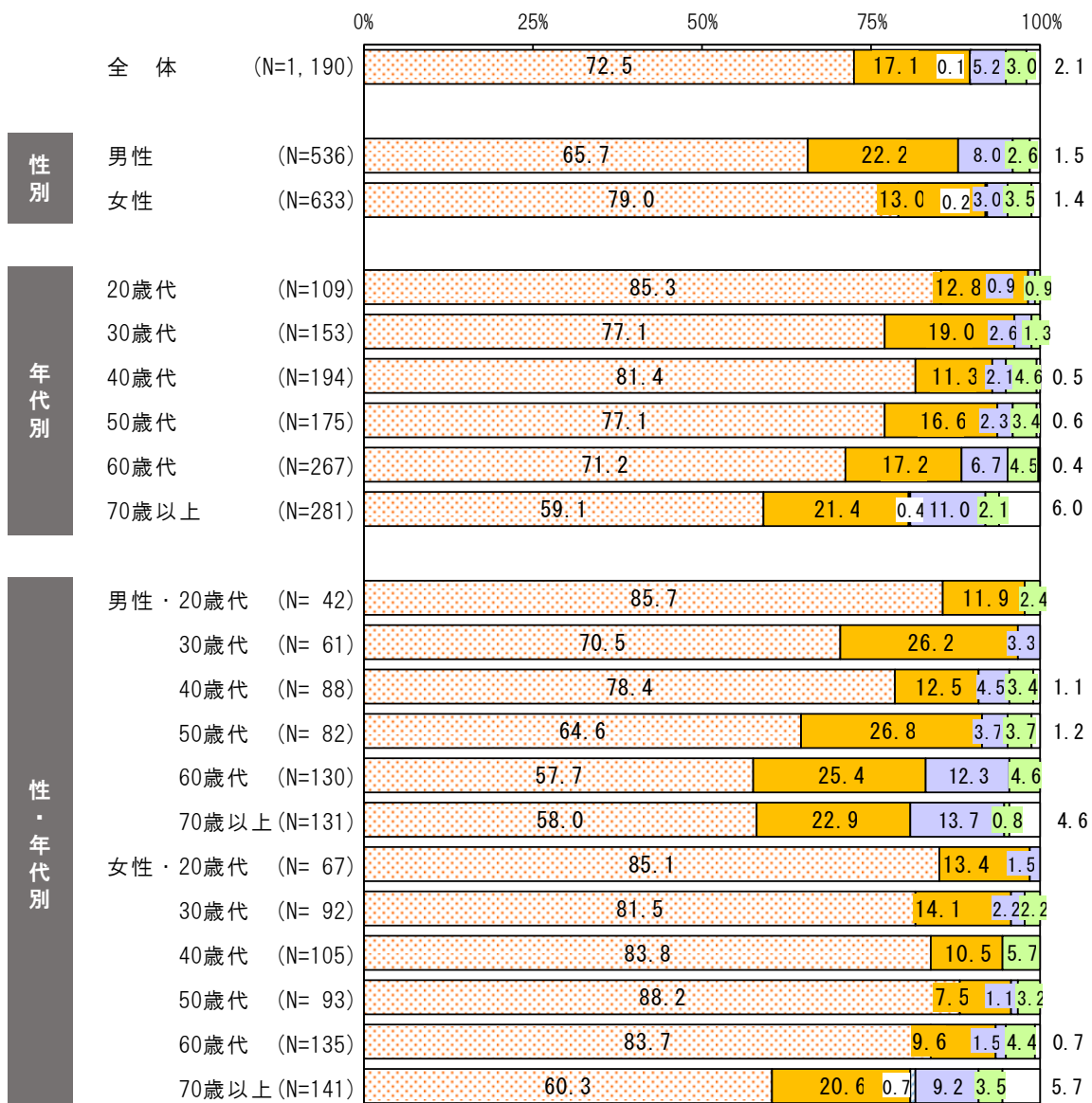
#### (6) 男女の役割分担についての考え

問6 男女の役割分担について、あなたのお考えに最も近いものは次のうちどれですか。

■ 男女の役割分担についての考えでは、「男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい」72.5%が最も多く、次いで「男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい」17.1%、「男女ともに仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である」5.2%、「その他」3.0%となっています。

■ 性別でみると、「男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい」は女性が79.0%、男性が65.7%と、女性の方が13.3ポイント高くなっています。

- 男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい
- 男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい
- 女性は仕事を中心にし、男性は家事・育児・介護を中心にするのがよい
- その他
- 無回答



■ 年代別でみると、「男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい」は20歳代が85.3%と最も多く、次いで40歳代が81.4%となっています。

他の年代と比べて70歳以上は、「男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい」や、「男女ともに仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である」が多くなっています。

■ 性・年代別でみると、「男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい」は、男性の30歳代と男性の50歳代以上、女性の70歳以上で2割を超えています。

■ 居住地区別でみると、「男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい」は、袋井南が22.9%、袋井北が20.4%と、いずれも2割を超えています。

■ 家族構成別でみると、「男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい」は、単身が12.5%と、他の家族構成よりもやや少なくなっています。

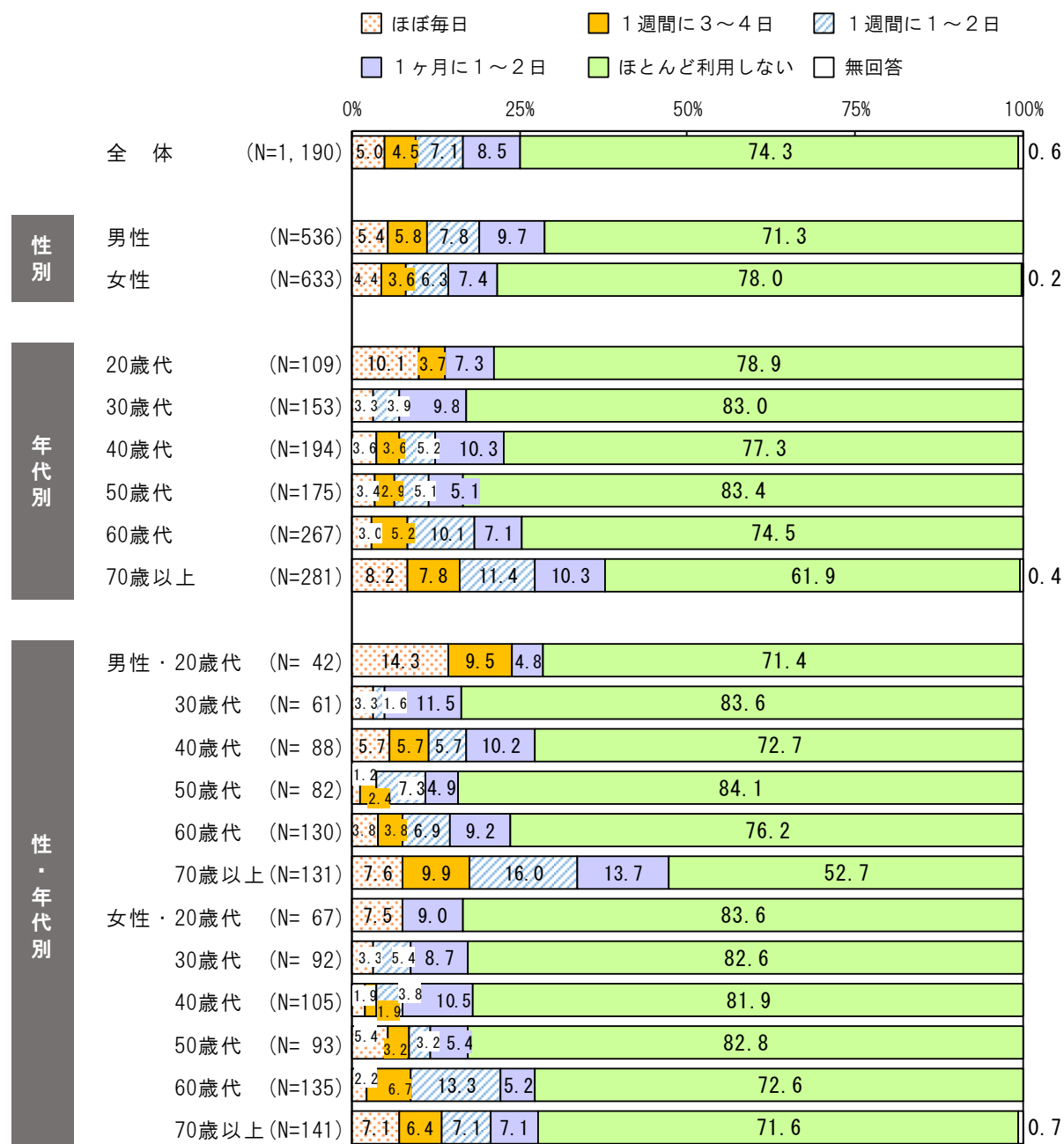


## 4 自転車の利用について

### (7) 自転車の利用頻度

問7 あなたは、自転車をどのくらい利用しますか。

- 自転車の利用頻度では、「ほとんど利用しない」74.3%が最も多くなっています。  
一方、“利用している”の中では、「1ヶ月に1～2日」8.5%が最も多く、次いで「1週間に1～2日」7.1%、「ほぼ毎日」5.0%、「1週間に3～4日」4.5%となっています。
- 性別で見ると、「ほとんど利用しない」は女性が78.0%、男性が71.3%と、女性の方が6.7ポイント高くなっています。



- 年代別でみると、「ほぼ毎日」は20歳代が10.1%、70歳以上が8.2%と、他の年代に比べてやや多くなっています。
- 性・年代別でみると、「ほぼ毎日」は男性の20歳代が14.3%と最も多くなっています。“利用している”は男性の70歳以上が47.2%と、他の性・年代よりも多くなっています。
- 居住地区別でみると、「ほぼ毎日」は袋井西が11.3%と最も多く、次いで袋井南が8.5%、浅羽東が8.3%となっています。  
“利用している”が多い地区は、袋井西が35.5%、浅羽西が31.8%と、いずれも3割を超えています。
- 家族構成別でみると、「ほぼ毎日」や「1週間に3～4日」は単身が多くなっています。また、「1週間に1～2日」は夫婦だけが12.6%、「1ヶ月に1～2日」は2世帯が10.4%と、他の家族構成よりも多くなっています。

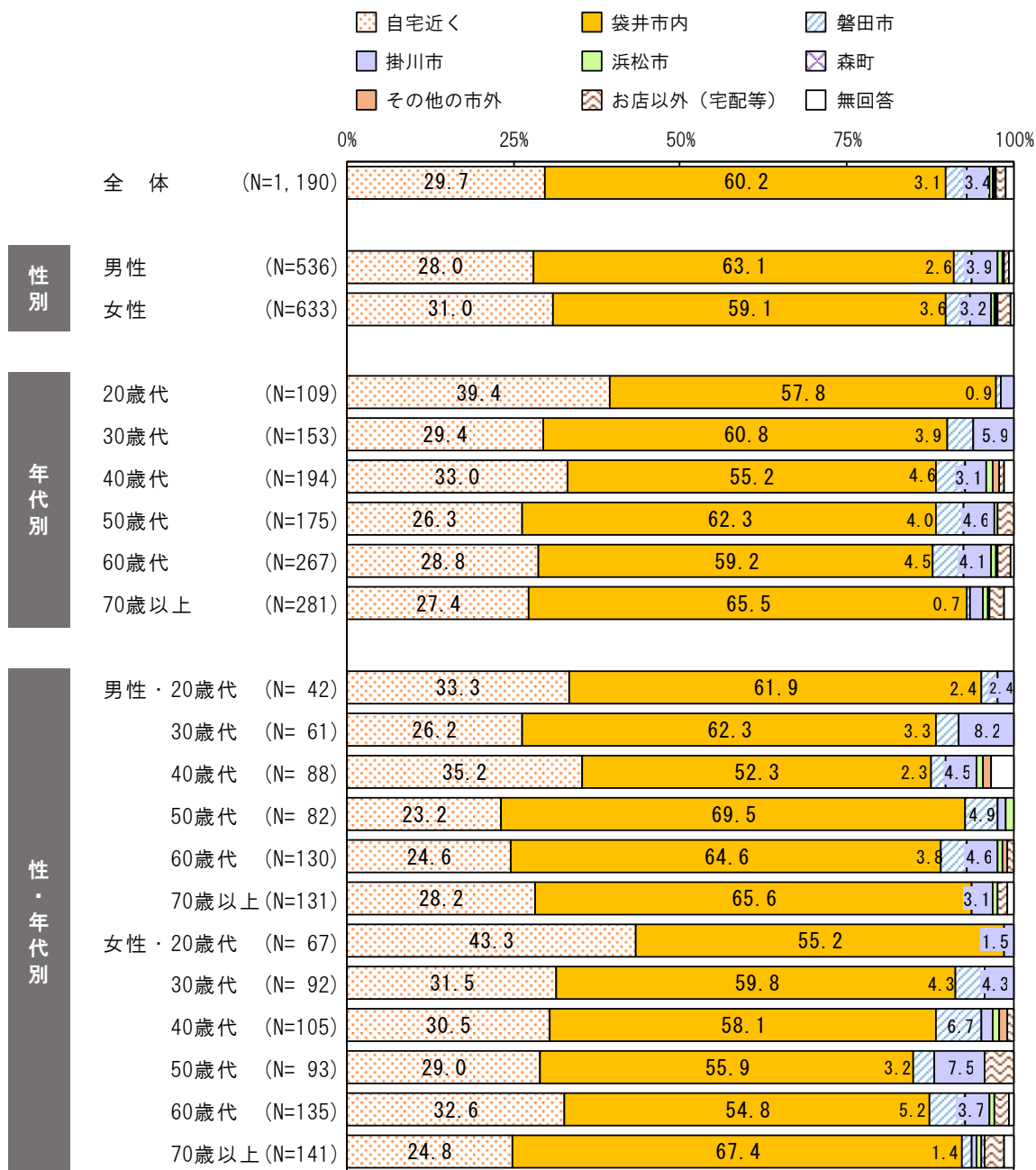


## 5 買い物について

### (8) 生鮮食料品を購入するお店はどこか

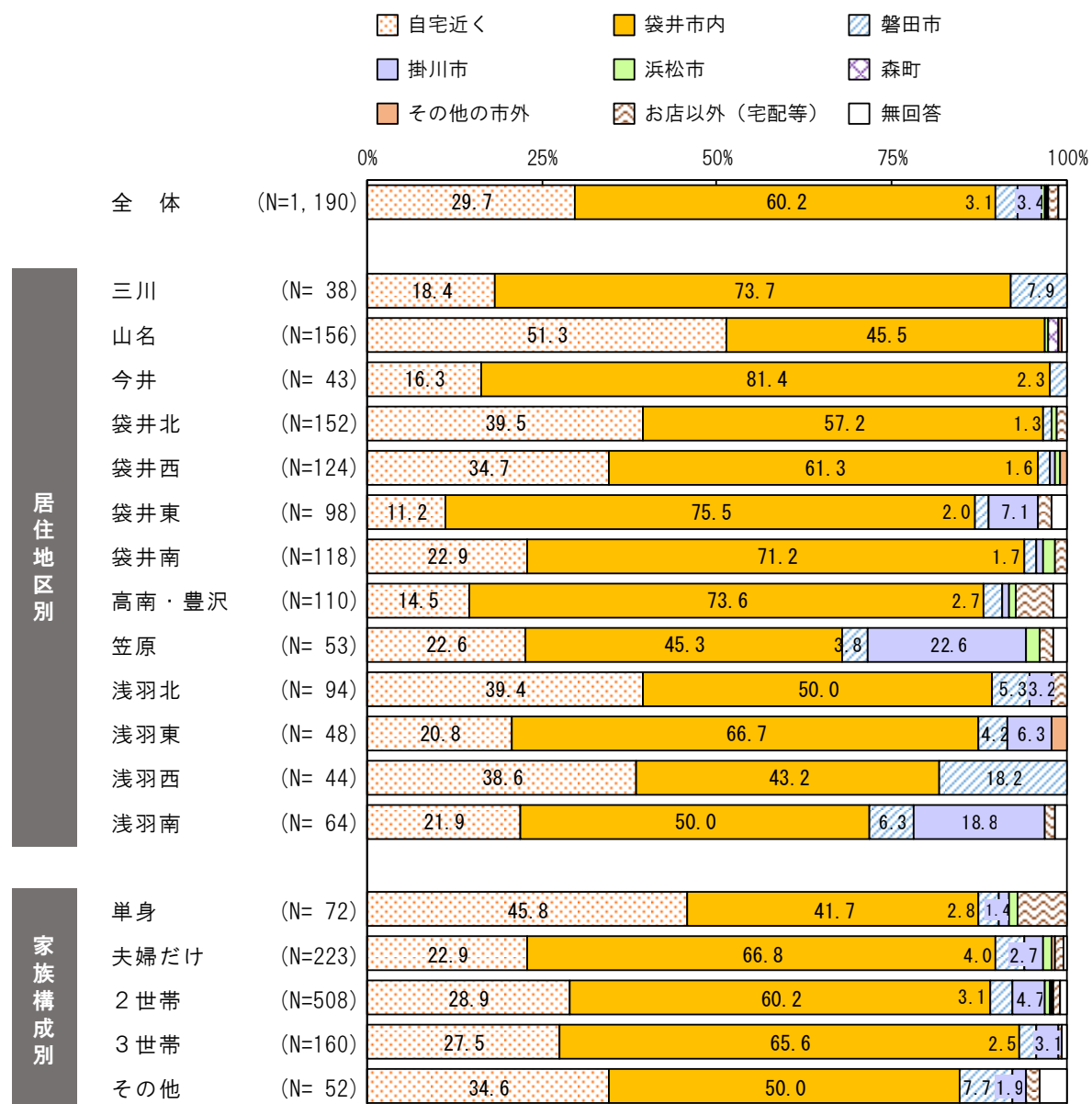
問8 あなたは普段、生鮮食料品（野菜、果物、肉、魚）を購入するとき、どこで、どのようなお店を利用しますか。よく利用するお店の場所はどこですか。（場所を1つ選択）

- 生鮮食料品を購入するお店はどこかでは、「袋井市内」60.2%が最も多く、次いで「自宅近く」29.7%、「掛川市」3.4%、「磐田市」3.1%、「お店以外（宅配等）」1.3%などとなっています。
- 性別での大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、「自宅近く」は20歳代が39.4%と最も多く、次いで40歳代が33.0%、30歳代が29.4%となっています。



※数値の詳細はP20 参照

- 性・年代別でみると、「自宅近く」は女性の20歳代が43.3%と最も多く、次いで男性の40歳代が35.2%、男性の20歳代が33.3%となっています。
- 居住地区別でみると、「自宅近く」は山名が51.3%と最も多く、半数を超えています。また、「磐田市」は浅羽西が18.2%、「掛川市」は笠原の22.6%や浅羽南の18.8%が他の地区よりも多くなっています。
- 家族構成別でみると、「自宅近く」は単身が45.8%と最も多くなっています。



※数値の詳細はP21 参照

【 全体、性別、性・年代別 】

上段：件数 下段：%

	調査数	自宅近く	袋井市内	磐田市	掛川市	浜松市	森町	その他の市外	お店以外(宅配等)	無回答
全体	1,190	354	716	37	41	7	2	3	16	14
	100.0	29.7	60.2	3.1	3.4	0.6	0.2	0.3	1.3	1.2
男性	536	150	338	14	21	4	-	2	3	4
	100.0	28.0	63.1	2.6	3.9	0.7	-	0.4	0.6	0.7
女性	633	196	374	23	20	3	1	1	12	3
	100.0	31.0	59.1	3.6	3.2	0.5	0.2	0.2	1.9	0.5

年代別

20 歳代	109	43	63	1	2	-	-	-	-	-
	100.0	39.4	57.8	0.9	1.8	-	-	-	-	-
30 歳代	153	45	93	6	9	-	-	-	-	-
	100.0	29.4	60.8	3.9	5.9	-	-	-	-	-
40 歳代	194	64	107	9	6	2	-	2	1	3
	100.0	33.0	55.2	4.6	3.1	1.0	-	1.0	0.5	1.5
50 歳代	175	46	109	7	8	1	-	-	4	-
	100.0	26.3	62.3	4.0	4.6	0.6	-	-	2.3	-
60 歳代	267	77	158	12	11	2	-	1	5	1
	100.0	28.8	59.2	4.5	4.1	0.7	-	0.4	1.9	0.4
70 歳以上	281	77	184	2	5	2	1	-	6	4
	100.0	27.4	65.5	0.7	1.8	0.7	0.4	-	2.1	1.4

性・年代別

男性・20 歳代	42	14	26	1	1	-	-	-	-	-
	100.0	33.3	61.9	2.4	2.4	-	-	-	-	-
30 歳代	61	16	38	2	5	-	-	-	-	-
	100.0	26.2	62.3	3.3	8.2	-	-	-	-	-
40 歳代	88	31	46	2	4	1	-	1	-	3
	100.0	35.2	52.3	2.3	4.5	1.1	-	1.1	-	3.4
50 歳代	82	19	57	4	1	1	-	-	-	-
	100.0	23.2	69.5	4.9	1.2	1.2	-	-	-	-
60 歳代	130	32	84	5	6	1	-	1	1	-
	100.0	24.6	64.6	3.8	4.6	0.8	-	0.8	0.8	-
70 歳以上	131	37	86	-	4	1	-	-	2	1
	100.0	28.2	65.6	-	3.1	0.8	-	-	1.5	0.8
女性・20 歳代	67	29	37	-	1	-	-	-	-	-
	100.0	43.3	55.2	-	1.5	-	-	-	-	-
30 歳代	92	29	55	4	4	-	-	-	-	-
	100.0	31.5	59.8	4.3	4.3	-	-	-	-	-
40 歳代	105	32	61	7	2	1	-	1	1	-
	100.0	30.5	58.1	6.7	1.9	1.0	-	1.0	1.0	-
50 歳代	93	27	52	3	7	-	-	-	4	-
	100.0	29.0	55.9	3.2	7.5	-	-	-	4.3	-
60 歳代	135	44	74	7	5	1	-	-	3	1
	100.0	32.6	54.8	5.2	3.7	0.7	-	-	2.2	0.7
70 歳以上	141	35	95	2	1	1	1	-	4	2
	100.0	24.8	67.4	1.4	0.7	0.7	0.7	-	2.8	1.4

1 位：オレンジ 2 位：黄色 3 位：水色



## 【 居住地区別、家族構成別 】

上段：件数 下段：%

	調査数	自宅近く	袋井市内	磐田市	掛川市	浜松市	森町	その他の市外	お店以外(宅配等)	無回答
--	-----	------	------	-----	-----	-----	----	--------	-----------	-----

### 居住地区別

三川	38	7	28	3	-	-	-	-	-	-
	100.0	18.4	73.7	7.9	-	-	-	-	-	-
山名	156	80	71	-	-	1	2	1	-	1
	100.0	51.3	45.5	-	-	0.6	1.3	0.6	-	0.6
今井	43	7	35	1	-	-	-	-	-	-
	100.0	16.3	81.4	2.3	-	-	-	-	-	-
袋井北	152	60	87	2	-	1	-	-	2	-
	100.0	39.5	57.2	1.3	-	0.7	-	-	1.3	-
袋井西	124	43	76	2	1	1	-	1	-	-
	100.0	34.7	61.3	1.6	0.8	0.8	-	0.8	-	-
袋井東	98	11	74	2	7	-	-	-	2	2
	100.0	11.2	75.5	2.0	7.1	-	-	-	2.0	2.0
袋井南	118	27	84	2	1	2	-	-	2	-
	100.0	22.9	71.2	1.7	0.8	1.7	-	-	1.7	-
高南・豊沢	110	16	81	3	1	1	-	-	6	2
	100.0	14.5	73.6	2.7	0.9	0.9	-	-	5.5	1.8
笠原	53	12	24	2	12	1	-	-	1	1
	100.0	22.6	45.3	3.8	22.6	1.9	-	-	1.9	1.9
浅羽北	94	37	47	5	3	-	-	-	2	-
	100.0	39.4	50.0	5.3	3.2	-	-	-	2.1	-
浅羽東	48	10	32	2	3	-	-	1	-	-
	100.0	20.8	66.7	4.2	6.3	-	-	2.1	-	-
浅羽西	44	17	19	8	-	-	-	-	-	-
	100.0	38.6	43.2	18.2	-	-	-	-	-	-
浅羽南	64	14	32	4	12	-	-	-	1	1
	100.0	21.9	50.0	6.3	18.8	-	-	-	1.6	1.6

### 家族構成別

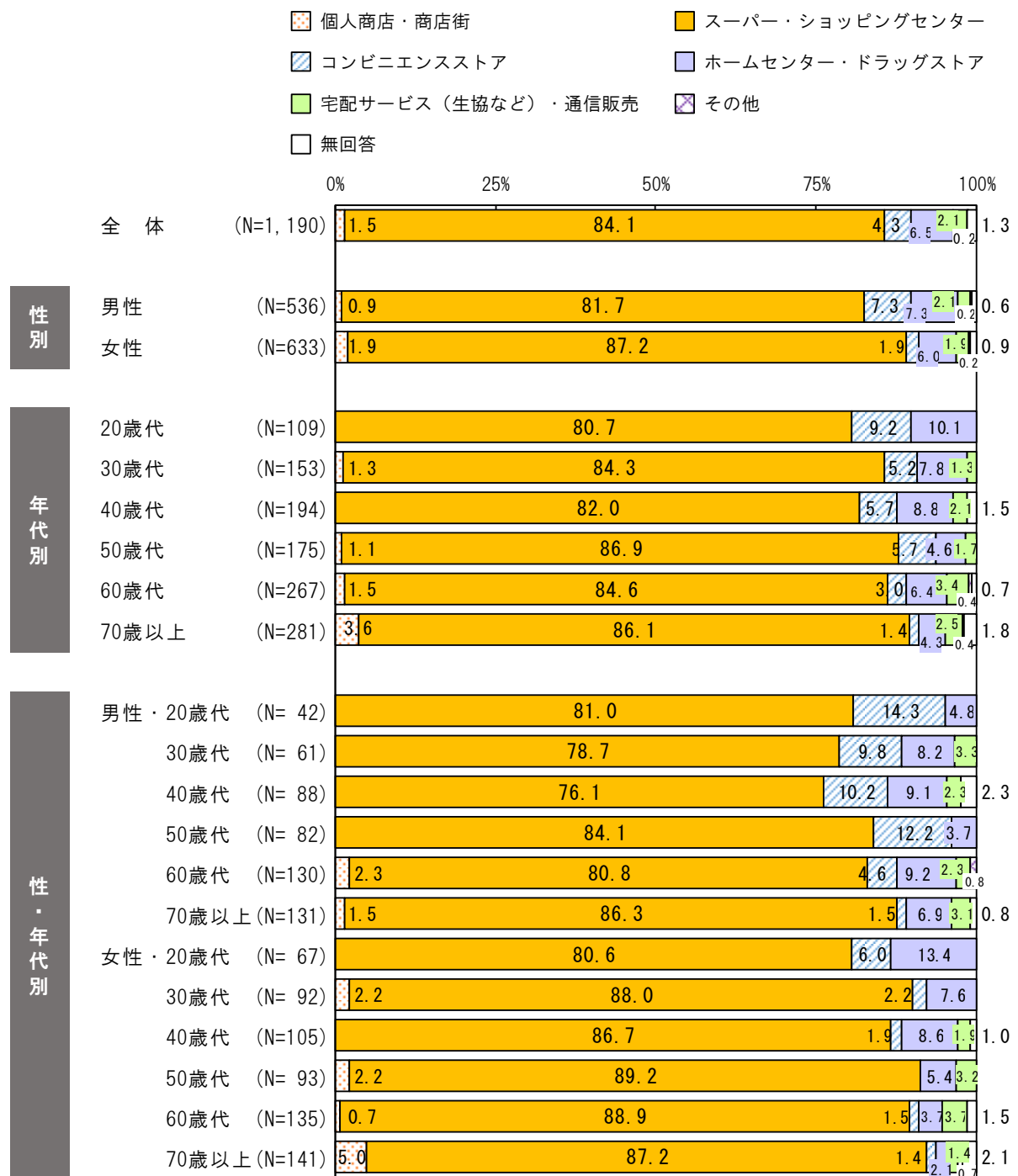
単身	72	33	30	2	1	1	-	-	5	-
	100.0	45.8	41.7	2.8	1.4	1.4	-	-	6.9	-
夫婦だけ	223	51	149	9	6	3	-	1	3	1
	100.0	22.9	66.8	4.0	2.7	1.3	-	0.4	1.3	0.4
2世帯	508	147	306	16	24	3	1	2	5	4
	100.0	28.9	60.2	3.1	4.7	0.6	0.2	0.4	1.0	0.8
3世帯	160	44	105	4	5	-	-	-	1	1
	100.0	27.5	65.6	2.5	3.1	-	-	-	0.6	0.6
その他	52	18	26	4	1	-	-	-	1	2
	100.0	34.6	50.0	7.7	1.9	-	-	-	1.9	3.8

1位：オレンジ 2位：黄色 3位：水色

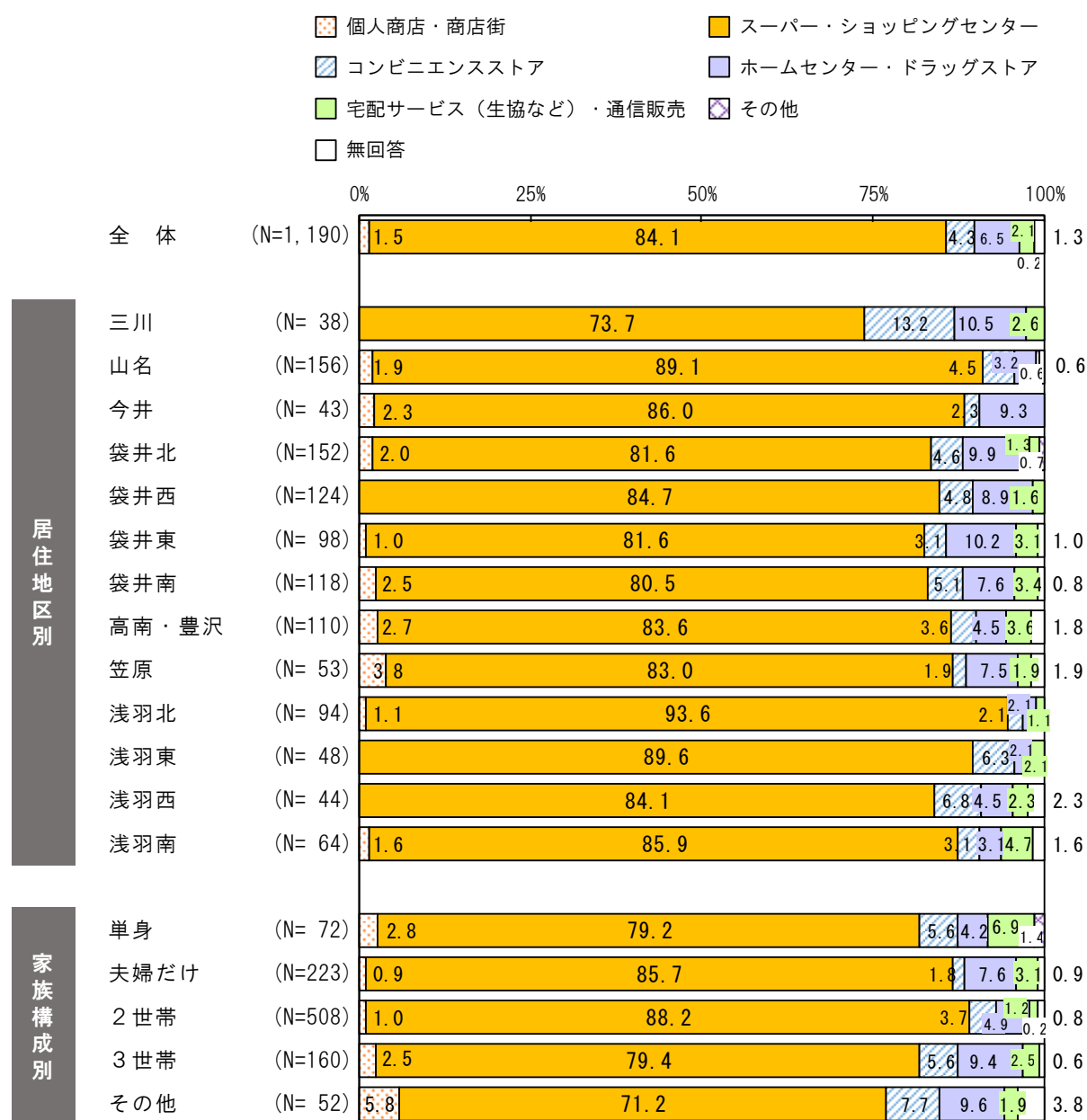
(9) よく利用するお店の形態

問9 よく利用するお店はどのような形態ですか。(よく利用するものを1つ選択)

- よく利用するお店の形態では、「スーパー・ショッピングセンター」84.1%が最も多く、次いで「ホームセンター・ドラッグストア」6.5%、「コンビニエンスストア」4.3%、「宅配サービス（生協など）・通信販売」2.1%、「個人商店・商店街」1.5%などとなっています。
- 性別で見ると、「スーパー・ショッピングセンター」は女性が87.2%、男性が81.7%と、女性の方が5.5ポイント高くなっています。「コンビニエンスストア」は男性が7.3%、女性が1.9%と、男性の方が5.4ポイント高くなっています。



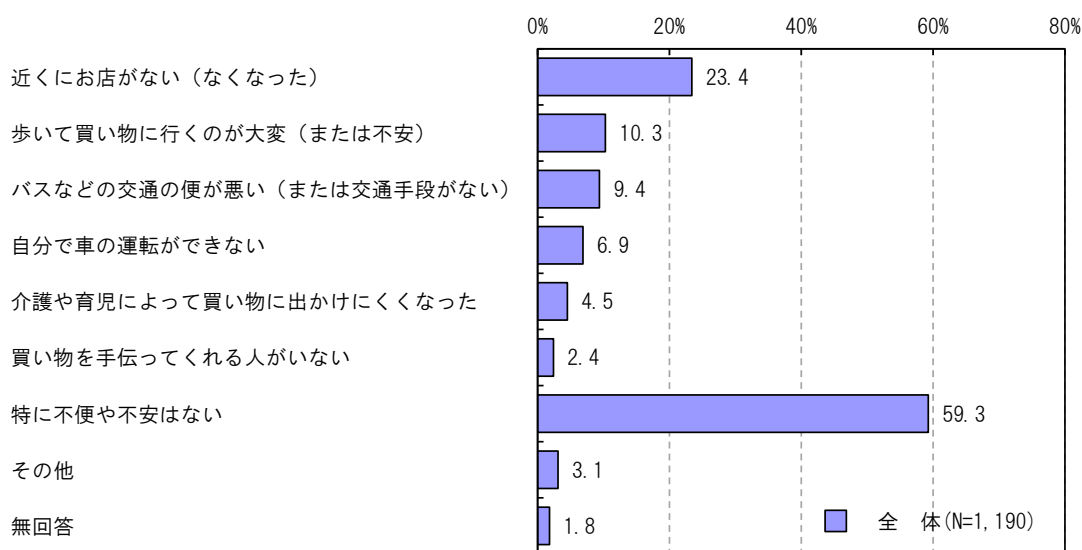
- 年代別で見ると、「コンビニエンスストア」や「ホームセンター・ドラッグストア」は20歳代が、他の年代よりもやや多くなっています。
- 性・年代別で見ると、「コンビニエンスストア」は男性の20歳代が14.3%と最も多く、次いで男性の50歳代が12.2%、男性の40歳代が10.2%、男性の30歳代が9.8%と、約1割を占めています。
- 居住地区別で見ると、「スーパー・ショッピングセンター」は浅羽北が93.6%と最も多く、次いで浅羽東が89.6%、山名が89.1%となっています。また、「コンビニエンスストア」は三川が13.2%と、他の地区よりも多くなっています。
- 家族構成別で見ると、「宅配サービス（生協など）・通信販売」は単身が6.9%と、他の家族構成よりもやや多くなっています。



(10) 食料品や日用品の買い物について感じている不便や不安

問10 あなたが食料品や日用品の買い物において、不便や不安を感じていることはありますか。  
(当てはまるもの全て選択)

■ 食料品や日用品の買い物について感じている不便や不安では、「特に不便や不安はない」59.3%が最も多くなっています。  
一方、不便や不安の中では、「近くにお店がない(なくなった)」23.4%、「歩いて買い物に行くのが大変(または不安)」10.3%、「バスなどの交通の便が悪い(または交通手段がない)」9.4%、「自分で車の運転ができない」6.9%などとなっています。



【性別】

■ 性別でみると、「特に不便や不安はない」は男性が63.8%、女性が56.1%と、男性の方が7.7ポイント高くなっています。  
不便や不安の中では、「自分で車の運転ができない」は女性が10.0%、男性が3.4%と、女性の方が6.6ポイント高くなっています。

上段：件数 下段：%

性別	調査数	近くにお店がない(なくなった)	歩いて買い物に行くのが大変(または不安)	バスなどの交通の便が悪い(または交通手段がない)	自分で車の運転ができない	介護や育児によって買い物に出かけにくくなった	買い物を手伝ってくれる人がいない	特に不便や不安はない	その他	無回答
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数
男性	536	129	46	50	18	14	11	342	11	6
	100.0	24.1	8.6	9.3	3.4	2.6	2.1	63.8	2.1	1.1
女性	633	144	76	61	63	39	17	355	26	10
	100.0	22.7	12.0	9.6	10.0	6.2	2.7	56.1	4.1	1.6

1位：オレンジ 2位：黄色

## 【年代別、性・年代別】

■年代別でみると、不便や不安の中では「近くにお店がない（なくなった）」は70歳以上が28.8%と最も多く、次いで50歳代が25.1%、60歳代が22.8%となっています。

「歩いて買い物に行くのが大変（または不安）」、「バスなどの交通の便が悪い（または交通手段がない）」、「自分で車の運転ができない」は70歳以上が多く、「介護や育児によって買い物に出かけにくくなった」は30歳代が多くなっています。

■性・年代別でみると、「近くにお店がない（なくなった）」、「歩いて買い物に行くのが大変（または不安）」、「バスなどの交通の便が悪い（または交通手段がない）」、「自分で車の運転ができない」は女性の70歳以上が多くなっています。

上段：件数 下段：%

	調査数	近くにお店がない（なくなった）	歩いて買い物に行くのが大変（または不安）	バスなどの交通の便が悪い（または交通手段がない）	自分で車の運転ができない	介護や育児によって買い物に出かけにくくなった	買い物を手伝ってくれる人がいない	特に不便や不安はない	その他	無回答
--	-----	-----------------	----------------------	--------------------------	--------------	------------------------	------------------	------------	-----	-----

### 年代別

20歳代	109	20	9	9	-	9	1	70	4	1
	100.0	18.3	8.3	8.3	-	8.3	0.9	64.2	3.7	0.9
30歳代	153	32	13	8	1	27	4	84	2	2
	100.0	20.9	8.5	5.2	0.7	17.6	2.6	54.9	1.3	1.3
40歳代	194	39	15	16	5	6	6	128	7	3
	100.0	20.1	7.7	8.2	2.6	3.1	3.1	66.0	3.6	1.5
50歳代	175	44	17	21	4	3	2	107	4	3
	100.0	25.1	9.7	12.0	2.3	1.7	1.1	61.1	2.3	1.7
60歳代	267	61	23	21	14	7	4	173	5	2
	100.0	22.8	8.6	7.9	5.2	2.6	1.5	64.8	1.9	0.7
70歳以上	281	81	44	37	57	1	11	141	15	6
	100.0	28.8	15.7	13.2	20.3	0.4	3.9	50.2	5.3	2.1

### 性・年代別

男性・20歳代	42	9	2	4	-	2	-	28	1	-
	100.0	21.4	4.8	9.5	-	4.8	-	66.7	2.4	-
30歳代	61	12	6	4	-	6	1	35	2	1
	100.0	19.7	9.8	6.6	-	9.8	1.6	57.4	3.3	1.6
40歳代	88	22	6	10	2	1	2	61	2	-
	100.0	25.0	6.8	11.4	2.3	1.1	2.3	69.3	2.3	-
50歳代	82	23	9	13	2	1	2	49	1	1
	100.0	28.0	11.0	15.9	2.4	1.2	2.4	59.8	1.2	1.2
60歳代	130	31	10	6	1	4	1	88	2	1
	100.0	23.8	7.7	4.6	0.8	3.1	0.8	67.7	1.5	0.8
70歳以上	131	32	12	13	12	-	5	81	3	3
	100.0	24.4	9.2	9.9	9.2	-	3.8	61.8	2.3	2.3
女性・20歳代	67	11	7	5	-	7	1	42	3	1
	100.0	16.4	10.4	7.5	-	10.4	1.5	62.7	4.5	1.5
30歳代	92	20	7	4	1	21	3	49	-	1
	100.0	21.7	7.6	4.3	1.1	22.8	3.3	53.3	-	1.1
40歳代	105	17	9	6	3	5	4	66	5	3
	100.0	16.2	8.6	5.7	2.9	4.8	3.8	62.9	4.8	2.9
50歳代	93	21	8	8	2	2	-	58	3	2
	100.0	22.6	8.6	8.6	2.2	2.2	-	62.4	3.2	2.2
60歳代	135	29	13	14	13	3	3	84	3	1
	100.0	21.5	9.6	10.4	9.6	2.2	2.2	62.2	2.2	0.7
70歳以上	141	46	32	24	44	1	6	56	12	2
	100.0	32.6	22.7	17.0	31.2	0.7	4.3	39.7	8.5	1.4

1位：オレンジ 2位：黄色

## 【 居住地区別、家族構成別 】

- 居住地区別でみると、「近くにお店がない（なくなった）」は笠原と浅羽東が1位になっています。
- 家族構成別でみると、「特に不便や不安はない」は単身が47.2%と、他の家族構成に比べて少なくなっています。

上段：件数 下段：%

	調査数	近くにお店がない（なくなった）	歩いて買い物に行くのが大変（または不安）	バスなどの交通の便が悪い（または交通手段がない）	自分で車の運転ができない	買い物に出かけにくくなった	介護や育児によつて	買い物を手伝ってくれる人がいない	特に不便や不安はない	その他	無回答
--	-----	-----------------	----------------------	--------------------------	--------------	---------------	-----------	------------------	------------	-----	-----

### 居住地区別

三川	38	16	6	6	3	2	1	17	2	1
	100.0	42.1	15.8	15.8	7.9	5.3	2.6	44.7	5.3	2.6
山名	156	16	14	12	8	7	1	111	4	4
	100.0	10.3	9.0	7.7	5.1	4.5	0.6	71.2	2.6	2.6
今井	43	9	2	7	5	2	1	27	1	-
	100.0	20.9	4.7	16.3	11.6	4.7	2.3	62.8	2.3	-
袋井北	152	13	12	8	8	2	5	113	4	3
	100.0	8.6	7.9	5.3	5.3	1.3	3.3	74.3	2.6	2.0
袋井西	124	13	14	10	12	8	3	83	5	2
	100.0	10.5	11.3	8.1	9.7	6.5	2.4	66.9	4.0	1.6
袋井東	98	32	8	13	4	3	3	53	4	2
	100.0	32.7	8.2	13.3	4.1	3.1	3.1	54.1	4.1	2.0
袋井南	118	33	12	9	7	4	3	67	5	1
	100.0	28.0	10.2	7.6	5.9	3.4	2.5	56.8	4.2	0.8
高南・豊沢	110	27	16	9	8	3	2	64	6	3
	100.0	24.5	14.5	8.2	7.3	2.7	1.8	58.2	5.5	2.7
笠原	53	33	3	1	3	5	-	14	2	-
	100.0	62.3	5.7	1.9	5.7	9.4	-	26.4	3.8	-
浅羽北	94	23	10	7	13	2	3	56	-	-
	100.0	24.5	10.6	7.4	13.8	2.1	3.2	59.6	-	-
浅羽東	48	19	10	13	4	4	3	18	2	-
	100.0	39.6	20.8	27.1	8.3	8.3	6.3	37.5	4.2	-
浅羽西	44	14	6	5	2	4	1	23	-	1
	100.0	31.8	13.6	11.4	4.5	9.1	2.3	52.3	-	2.3
浅羽南	64	24	3	8	1	3	1	37	2	-
	100.0	37.5	4.7	12.5	1.6	4.7	1.6	57.8	3.1	-

### 家族構成別

単身	72	16	12	11	11	-	4	34	2	2
	100.0	22.2	16.7	15.3	15.3	-	5.6	47.2	2.8	2.8
夫婦だけ	223	54	23	27	18	3	7	135	11	2
	100.0	24.2	10.3	12.1	8.1	1.3	3.1	60.5	4.9	0.9
2世帯	508	129	54	42	28	29	12	304	9	4
	100.0	25.4	10.6	8.3	5.5	5.7	2.4	59.8	1.8	0.8
3世帯	160	43	11	16	10	11	1	90	7	4
	100.0	26.9	6.9	10.0	6.3	6.9	0.6	56.3	4.4	2.5
その他	52	9	6	6	3	-	2	34	2	1
	100.0	17.3	11.5	11.5	5.8	-	3.8	65.4	3.8	1.9

1位：オレンジ 2位：黄色



袋井市キャラクター  
フツビー

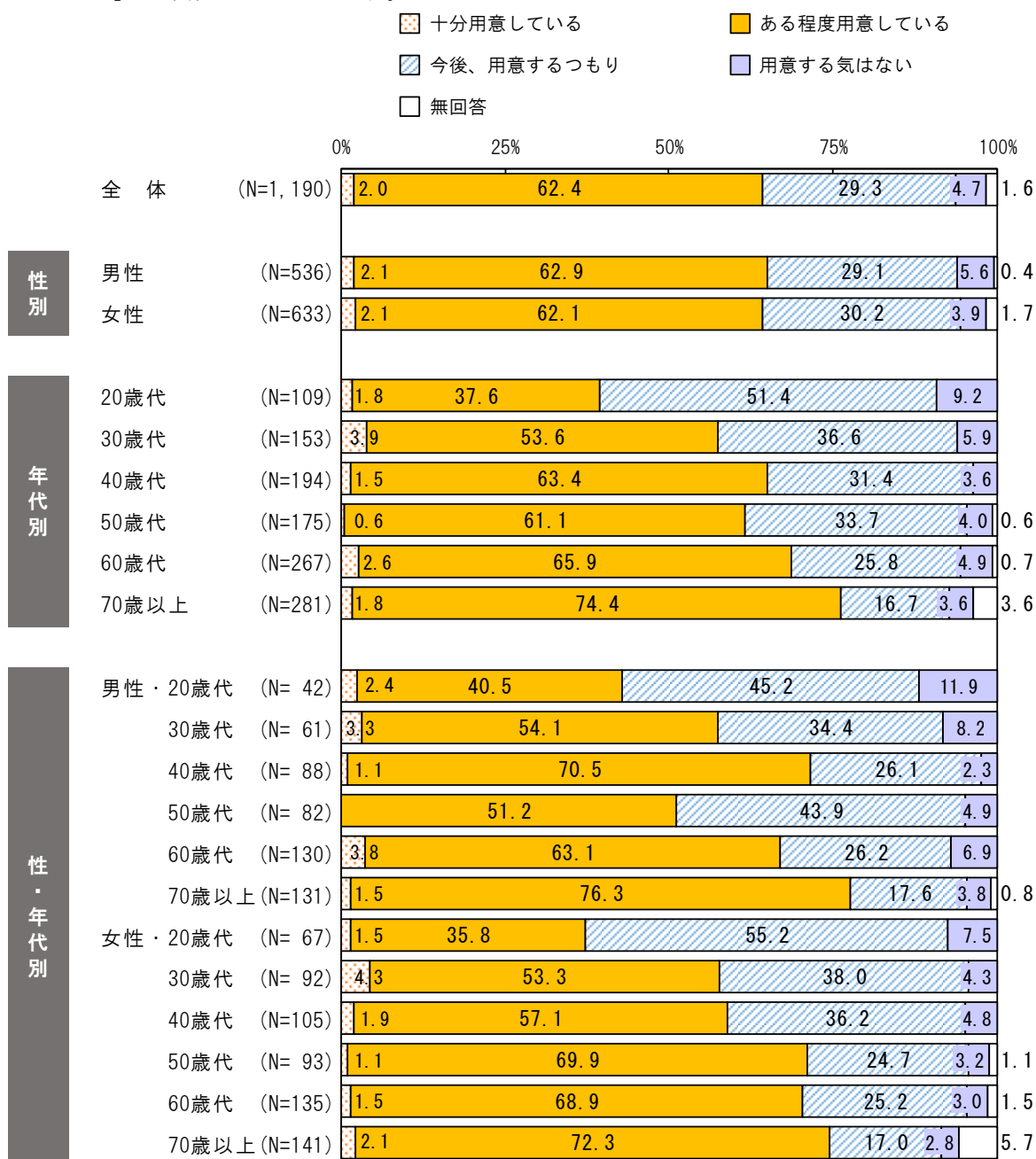
## 6 防災意識・防災対策等について

### (11) 家庭で「非常持ち出し品」を用意しているか

問 11 地震などの災害に備えて、家庭で「非常持ち出し品※」を用意していますか。(1つ選択)

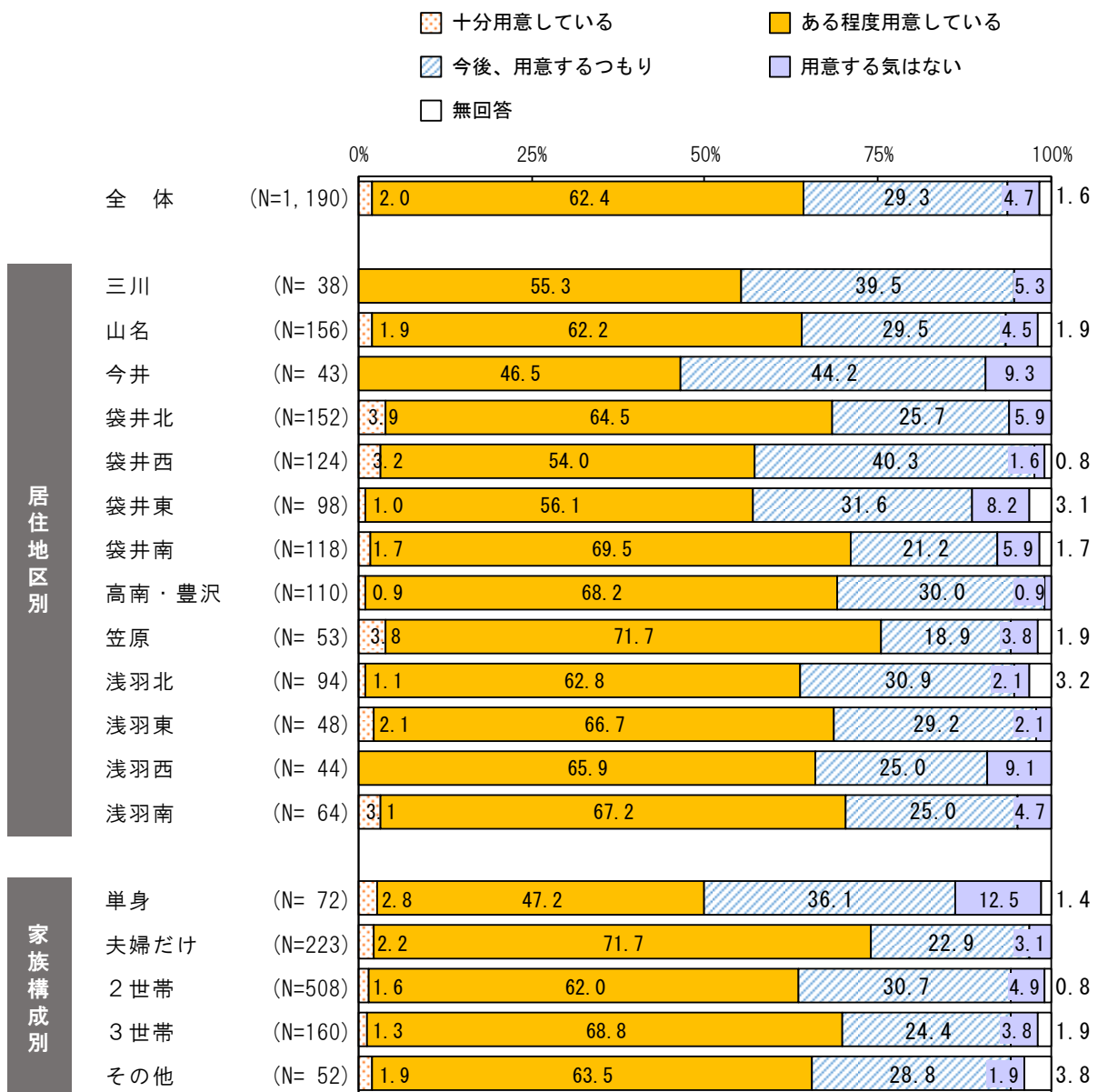
※非常食、飲料水、懐中電灯、毛布、携帯ラジオ、衣類、靴、医薬品、貴重品、筆記用具、ライター、タオル、ロープ、生活用品など

- 家庭で「非常持ち出し品」を用意しているかでは、「ある程度用意している」62.4%が最も多く、次いで「今後、用意するつもり」29.3%、「用意する気はない」4.7%、「十分用意している」2.0%となっています。
- 性別での大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、「ある程度用意している」は60歳代が65.9%と最も多く、次いで70歳以上が74.4%、40歳代が63.4%と、40歳代以上で6割を超えています。一方、20歳代は「今後、用意するつもり」が半数を超えています。





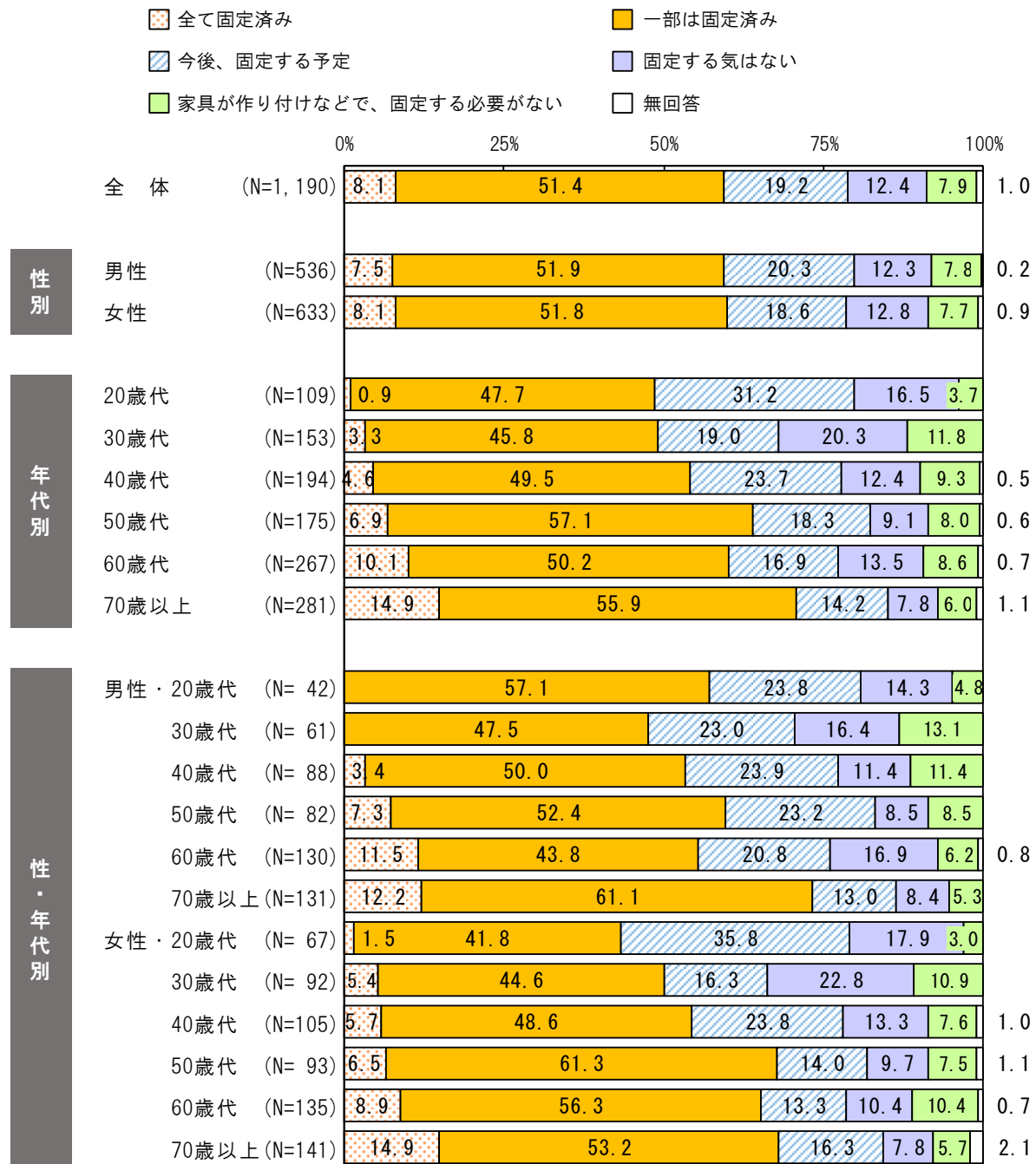
- 性・年代別でみると、「ある程度用意している」は男性の70歳以上が76.3%と最も多く、次いで女性の70歳以上が72.3%、男性の40歳代が70.5%となっています。  
また、「今後、用意するつもり」は、女性の20歳代が55.2%と最も多く、次いで男性の20歳代が45.2%、男性の50歳代が43.9%となっています。
- 居住地区別でみると、「今後、用意するつもり」は今井が44.2%と最も多く、次いで袋井西が40.3%、三川が39.5%となっています。
- 家族構成別でみると、「ある程度用意している」は、夫婦だけが71.7%と最も多く、次いで3世帯が68.8%、その他が63.5%となっています。  
一方、「今後、用意する」や「用意する気はない」は単身が多くなっています。



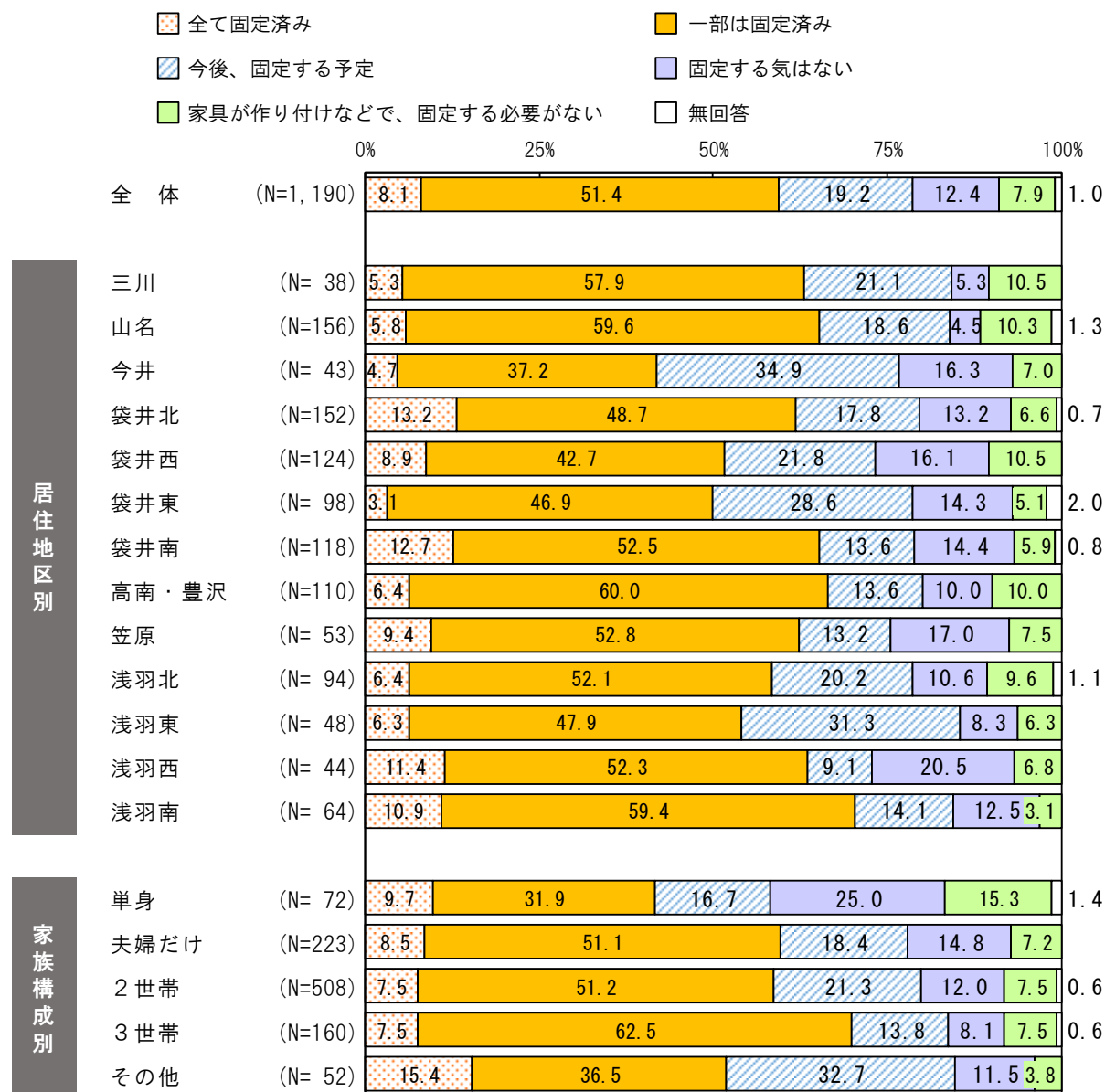
(12) 地震に備えて家具を固定しているか

問12 あなたの家庭では、地震に備えて家具を固定していますか。(1つ選択)

- 地震に備えて家具を固定しているかでは、「一部は固定済み」51.4%が最も多く、次いで「今後、固定する予定」19.2%、「固定する気はない」12.4%、「全て固定済み」8.1%、「家具が作り付けなどで、固定する必要がない」7.9%となっています。
- 性別での大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、「すべて固定済み」は50歳代が6.9%、60歳代が10.1%、70歳以上が14.9%と、年代が上がるほど多くなる傾向がみられます。「今後、固定する予定」は20歳代が31.2%と最も多く、「固定する気はない」は30歳代が20.3%と最も多くなっています。



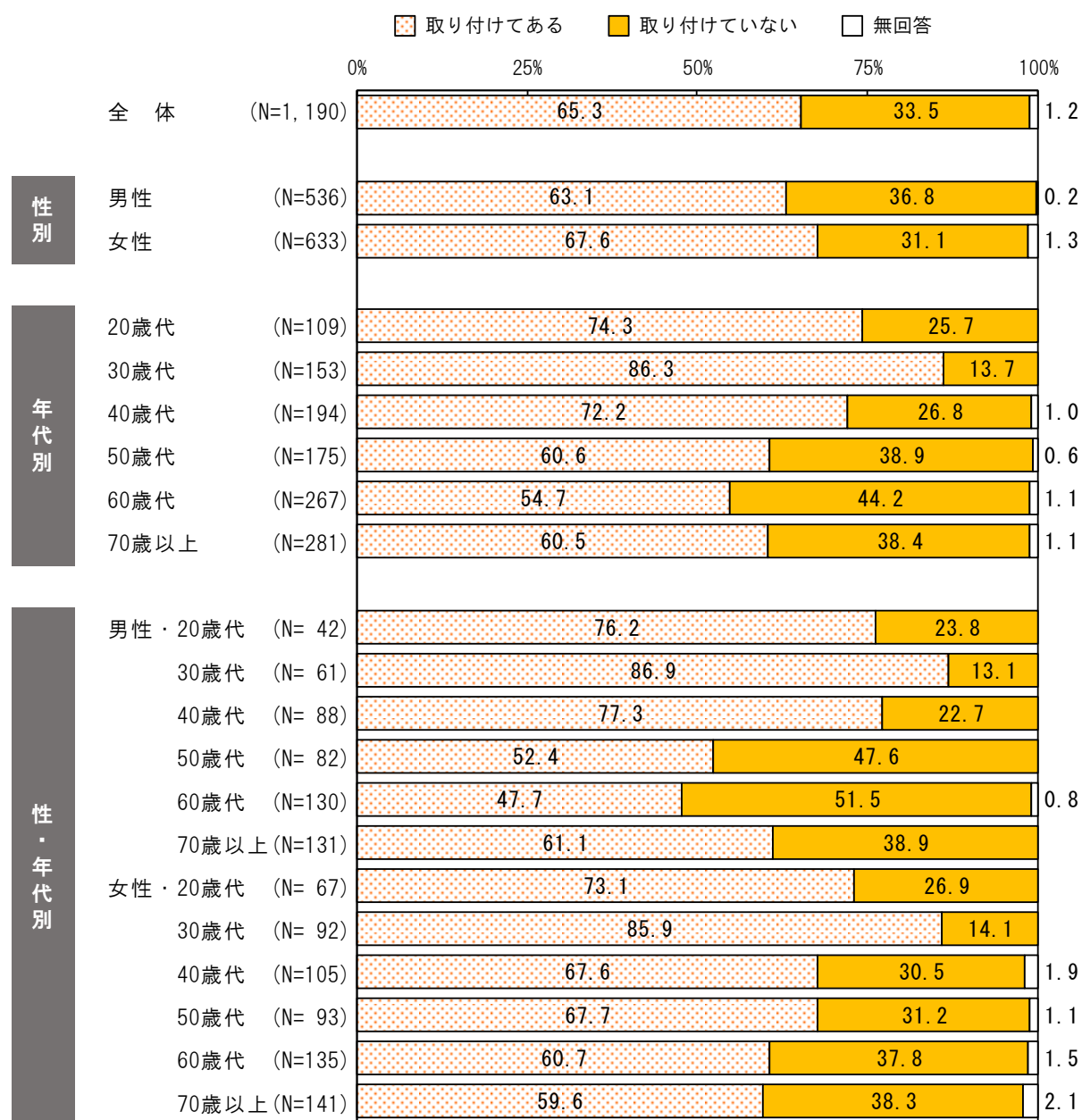
- 性・年代別で見ると、「全て固定済み」と「一部は固定済み」を合わせた“固定済み”は、男性の70歳以上が73.3%と最も多くなっています。一方、女性の20歳代と男性の30歳代は、“固定済み”が5割を下回っています。
- 居住地区別で見ると、“固定済み”は浅羽南が70.3%と最も多く、次いで高南・豊沢が66.4%、山名が65.4%となっています。一方、今井は“固定済み”が41.9%と5割を下回っています。
- 家族構成別で見ると、“固定済み”は3世帯が70.0%と最も多く、次いで夫婦だけが59.6%、2世帯が58.7%となっています。一方、単身は“固定済み”が41.6%と5割を下回っています。



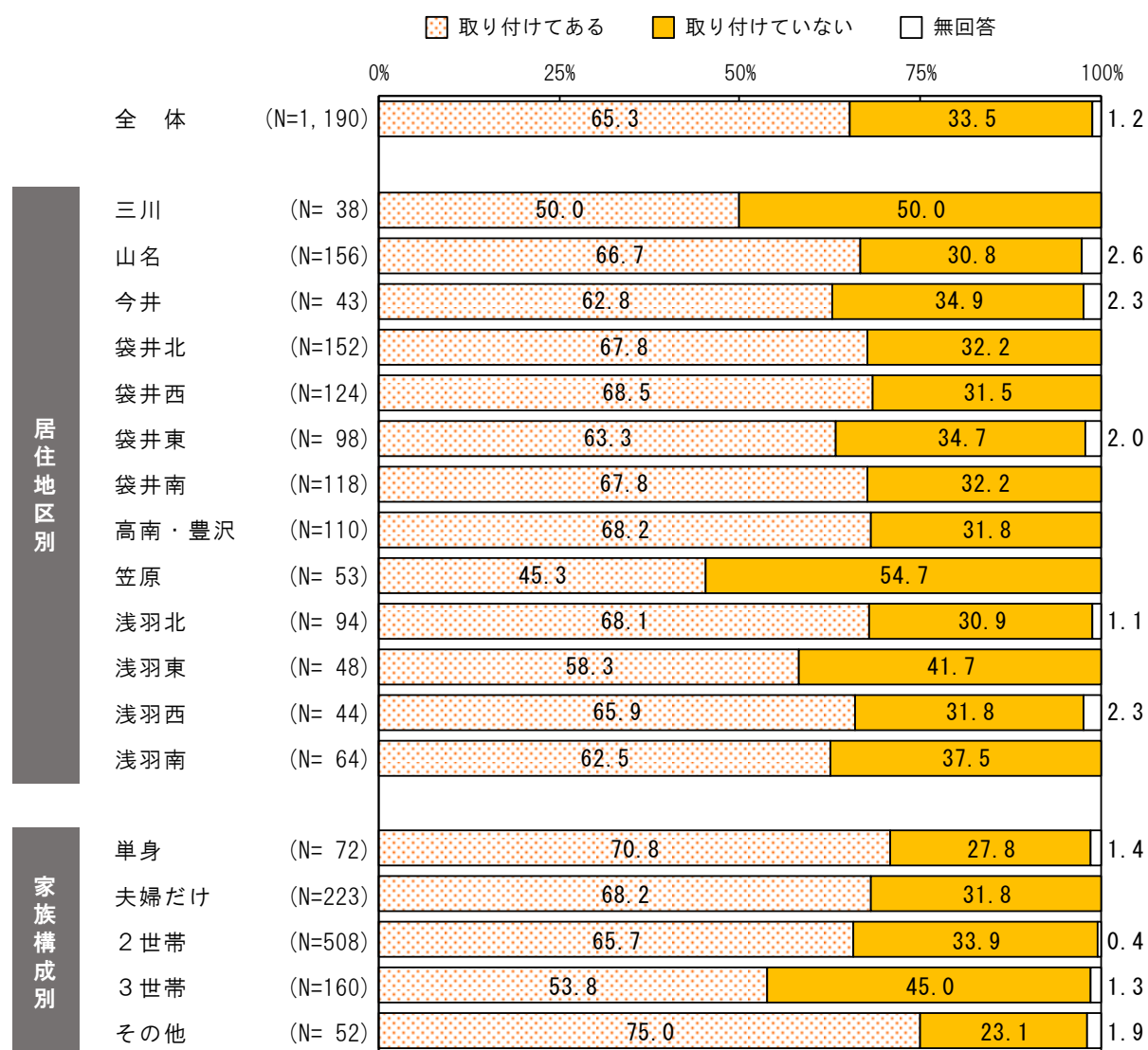
### (13) 住宅用火災警報器を取り付けてあるか

問 13 あなたの家庭では、住宅用火災警報器を取り付けてありますか。(1つ選択)

- 住宅用火災警報器を取り付けてあるかでは、「取り付けてある」が65.3%、「取り付けていない」が33.5%となっています。
- 性別で見ると、「取り付けてある」は女性が67.6%、男性が63.1%と、女性の方が4.5ポイント高くなっています。
- 年代別で見ると「取り付けてある」は30歳代が86.3%と最も多く、次いで20歳代が74.3%、40歳代が72.2%となっています。
- 性・年代別で見ると、「取り付けていない」は男性の60歳代が51.5%と最も多く、次いで男性の50歳代が47.6%、男性の70歳以上が38.9%となっています。



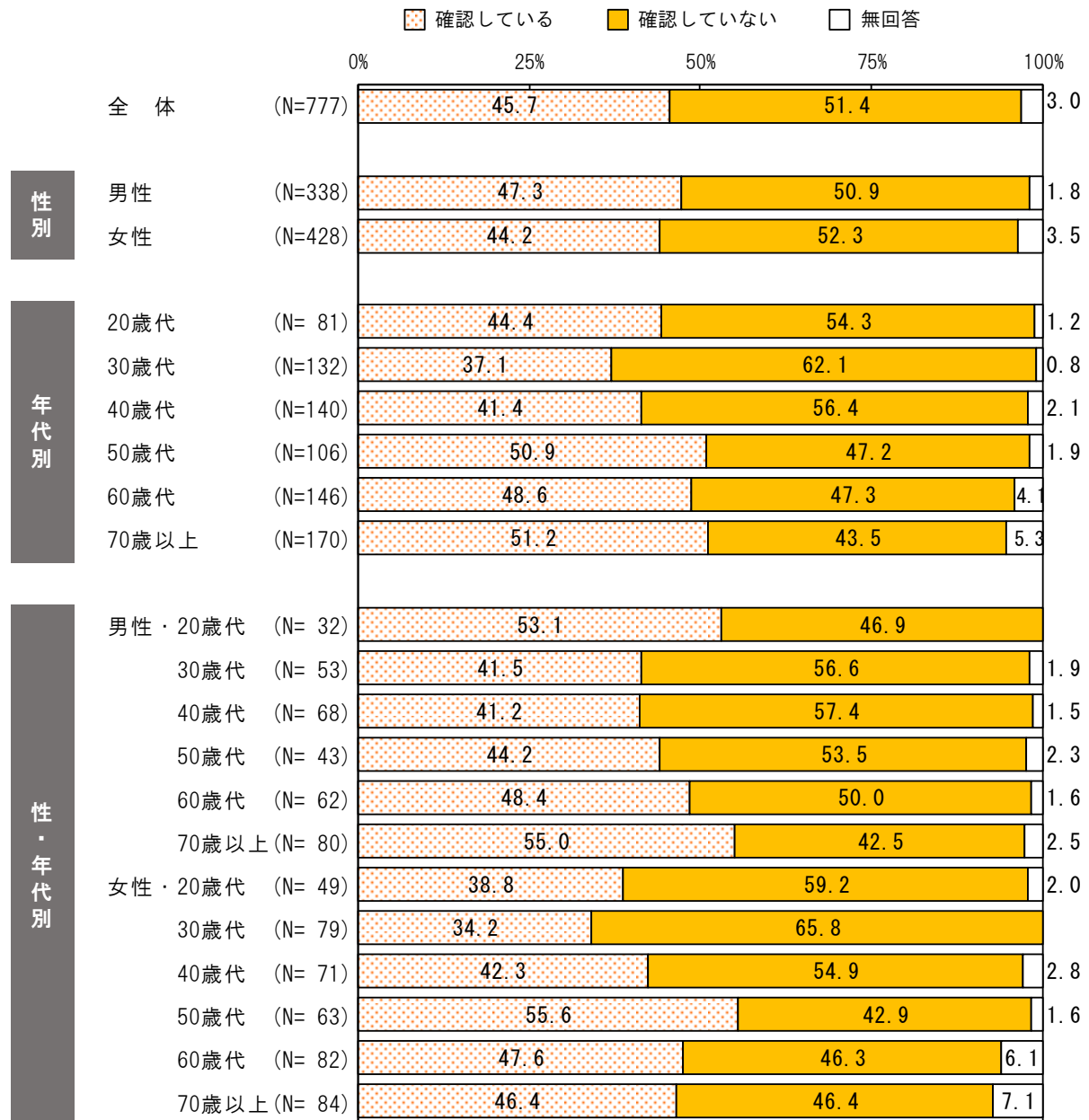
- 居住地区別でみると、「取り付けていない」は笠原が 54.7%と最も多く、次いで三川が 50.0%となっています。
- 家族構成別でみると、「取り付けていない」は3世帯が 45.0%と最も多く、次いで2世帯が 33.9%、夫婦だけが 31.8%となっています。



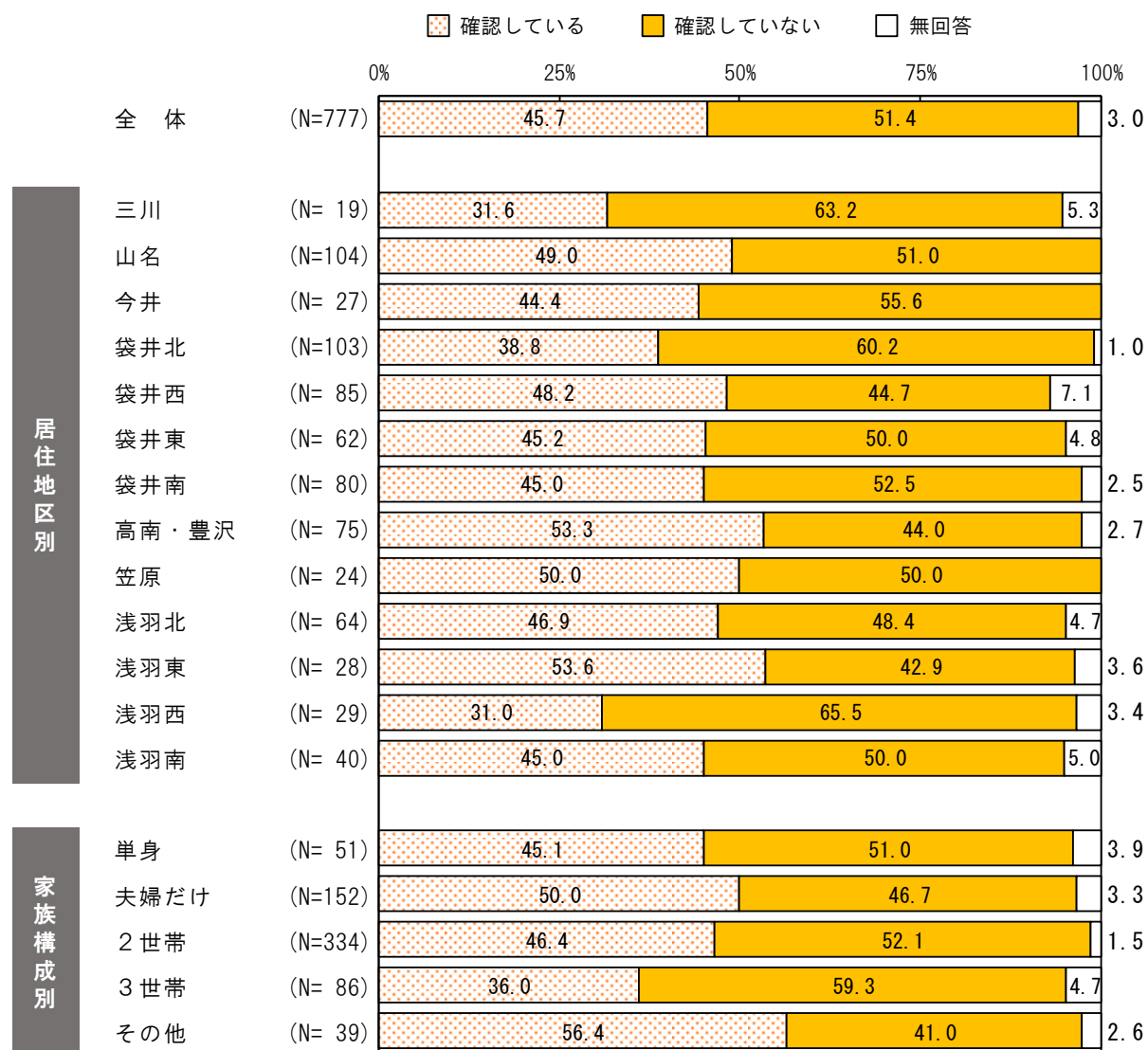
(14) 作動確認をしているか

問 13 で、住宅用火災警報器を「取り付けている」と答えた方のみ  
作動確認はしていますか。

- 作動確認をしているかでは、「確認していない」が 51.4%、「確認している」が 45.7%となっています。
- 性別での大きな差異はみられません。
- 年代別で見ると、「確認していない」は 30 歳代が 62.1%と最も多く、次いで 40 歳代が 56.4%、20 歳代が 54.3%となっています。
- 性・年代別で見ると、「確認していない」は女性の 30 歳代が 65.8%と最も多く、次いで女性の 20 歳代が 59.2%、男性の 40 歳代が 57.4%となっています。



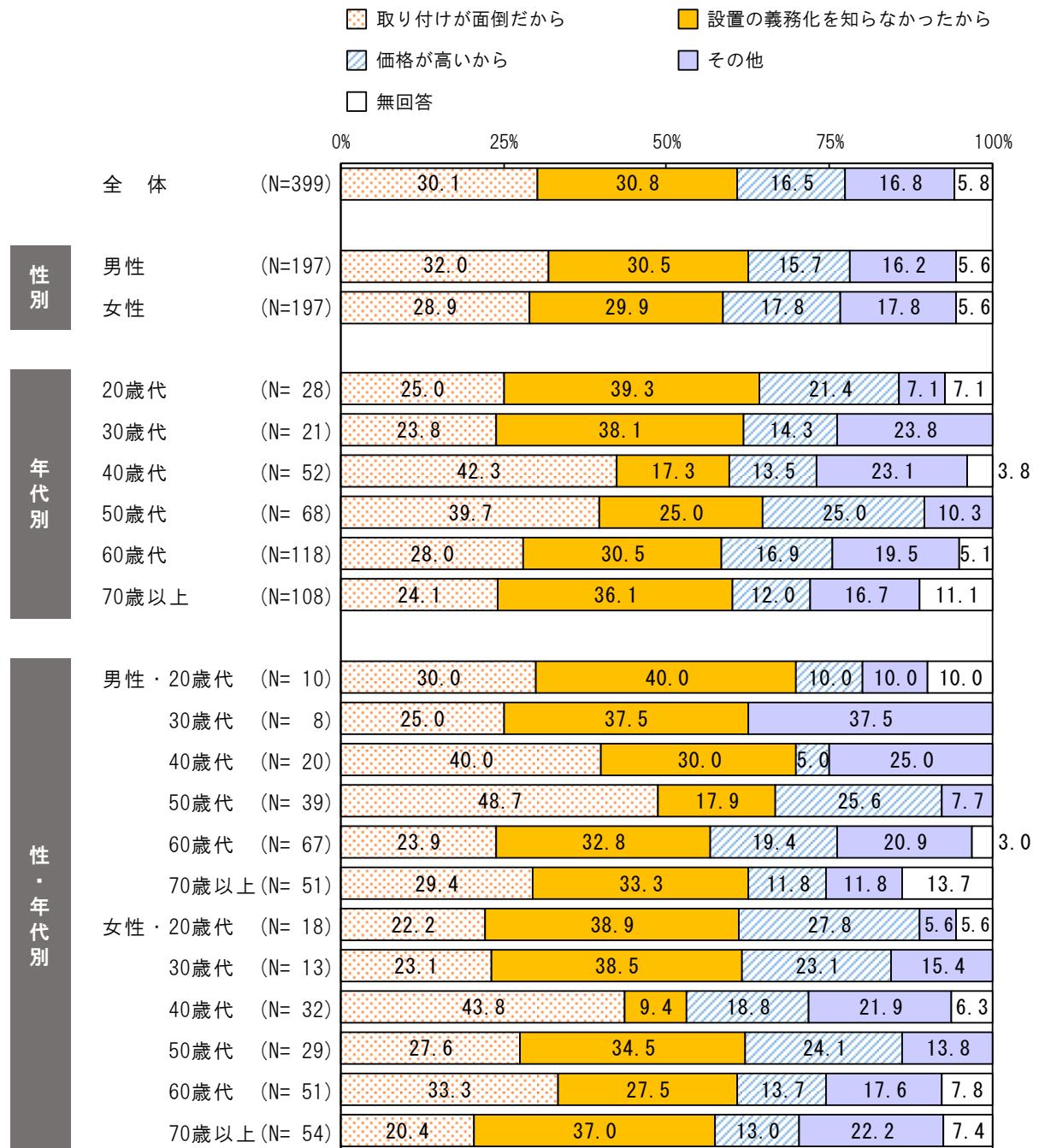
- 居住地区別でみると、「確認している」は浅羽東が 53.6%と最も多く、次いで高南・豊沢が 53.3%、笠原が 50.0%となっています。
- 家族構成別でみると、「確認していない」は 3 世帯が 59.3%と最も多く、次いで 2 世帯が 52.1%、単身が 51.0%となっています。



(15) 取り付けていない理由

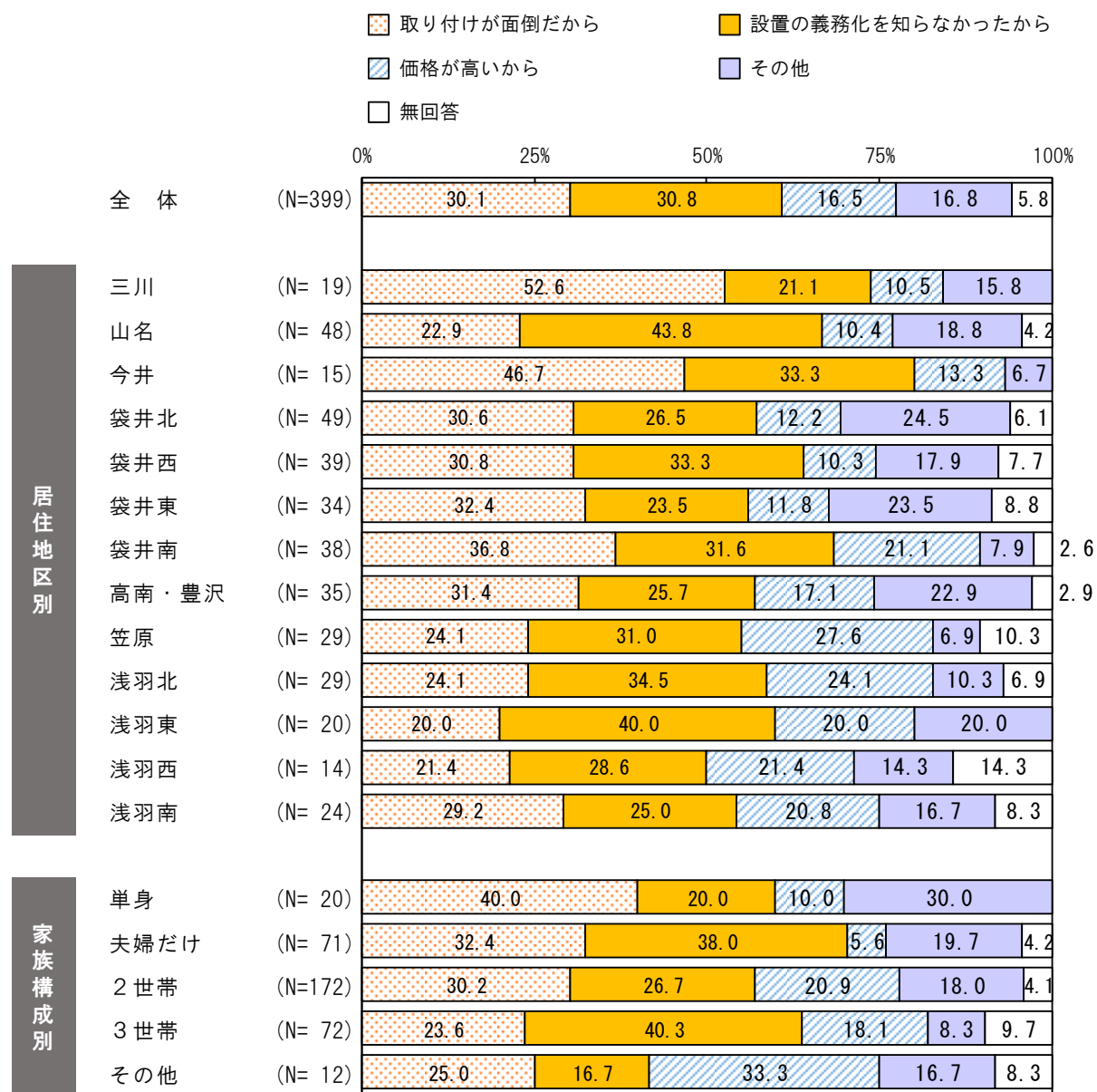
問 13 で、住宅用火災警報器を「取り付けていない」と答えた方のみ  
その理由（1つ選択）

- 取り付けていない理由では、「設置の義務化を知らなかったから」30.8%が最も多く、次いで「取り付けが面倒だから」30.1%、「その他」16.8%、「価格が高いから」16.5%となっています。
- 性別での大きな差異はみられません。
- 年代別で見ると、「取り付けが面倒だから」は40歳代と50歳代が最も多く、約4割を占めています。その他の年代は「設置の義務化を知らなかったから」が最も多く、いずれも3割を超えています。





- 性・年代別でみると、「取り付けが面倒だから」は男性の50歳代が48.7%と最も多く、次いで女性の40歳代が43.8%、男性の40歳代が40.0%となっています。
- 居住地区別でみると、「取り付けが面倒だから」は三川や今井が多く、「設置の義務化を知らなかったから」は山名や浅羽東が多くなっています。
- 家族構成別でみると、「取り付けが面倒だから」は単身が多く、「設置の義務化を知らなかったから」は3世帯や夫婦だけが多くなっています。

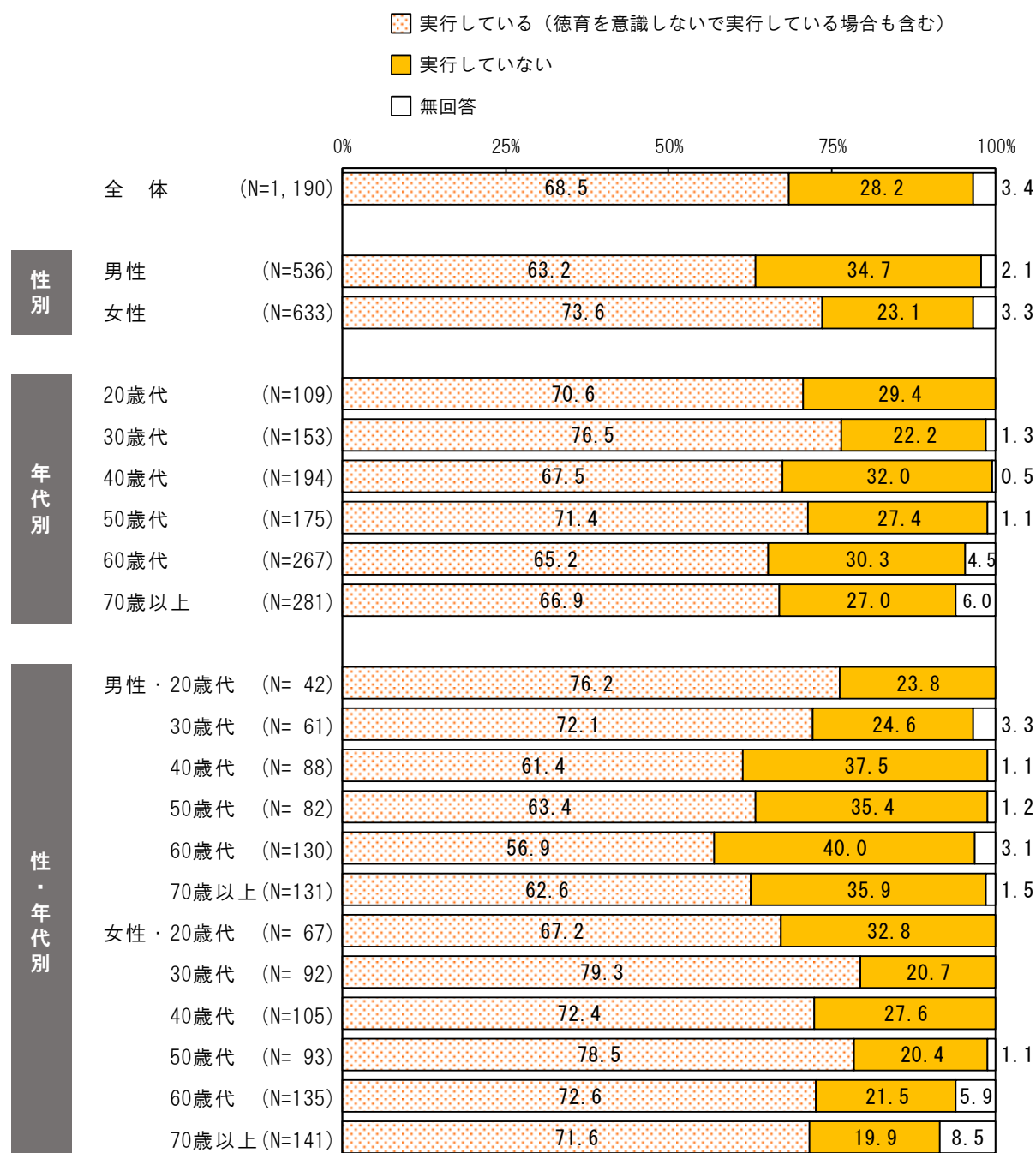


## 7 徳育について

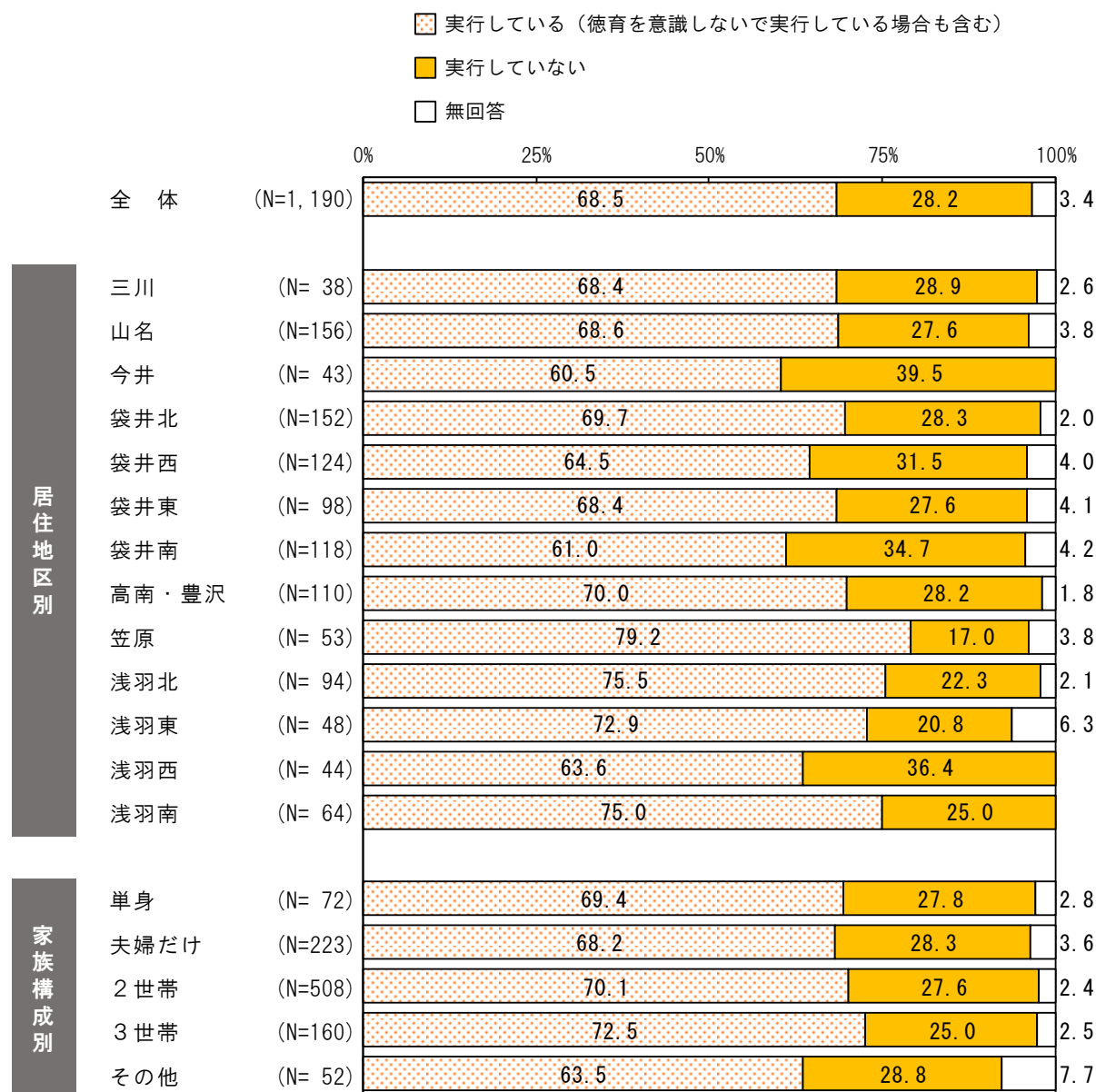
### (16) 一徳運動を実行しているか

問 14 あなたは、袋井市教育委員会が推進している「徳育」について、一徳運動（相手のことを思いやる行動、感謝の心を伝えること等）を実行していますか。

- 一徳運動を実行しているかでは、「実行している（徳育を意識しないで実行している場合も含む）」が 68.5%、「実行していない」が 28.2%となっています。
- 性別で見ると、「実行していない」は男性が 34.7%、女性が 23.1%と、男性の方が 11.6 ポイント高くなっています。



- 年代別でみると、「実行している（徳育を意識しないで実行している場合も含む）」は30歳代が76.5%と最も多く、次いで50歳代が71.4%、20歳代が70.6%となっています。
- 性・年代別でみると、「実行している（徳育を意識しないで実行している場合も含む）」は女性の30歳代が79.3%と最も多く、次いで女性の50歳代が78.5%、男性の20歳代が76.2%となっています。
- 居住地区別でみると、「実行している（徳育を意識しないで実行している場合も含む）」は笠原が79.2%と最も多く、次いで浅羽北が75.5%、浅羽南が75.0%となっています。
- 家族構成別でみると、「実行している（徳育を意識しないで実行している場合も含む）」は3世帯が72.5%と最も多く、次いで2世帯が70.1%、単身が69.4%となっています。

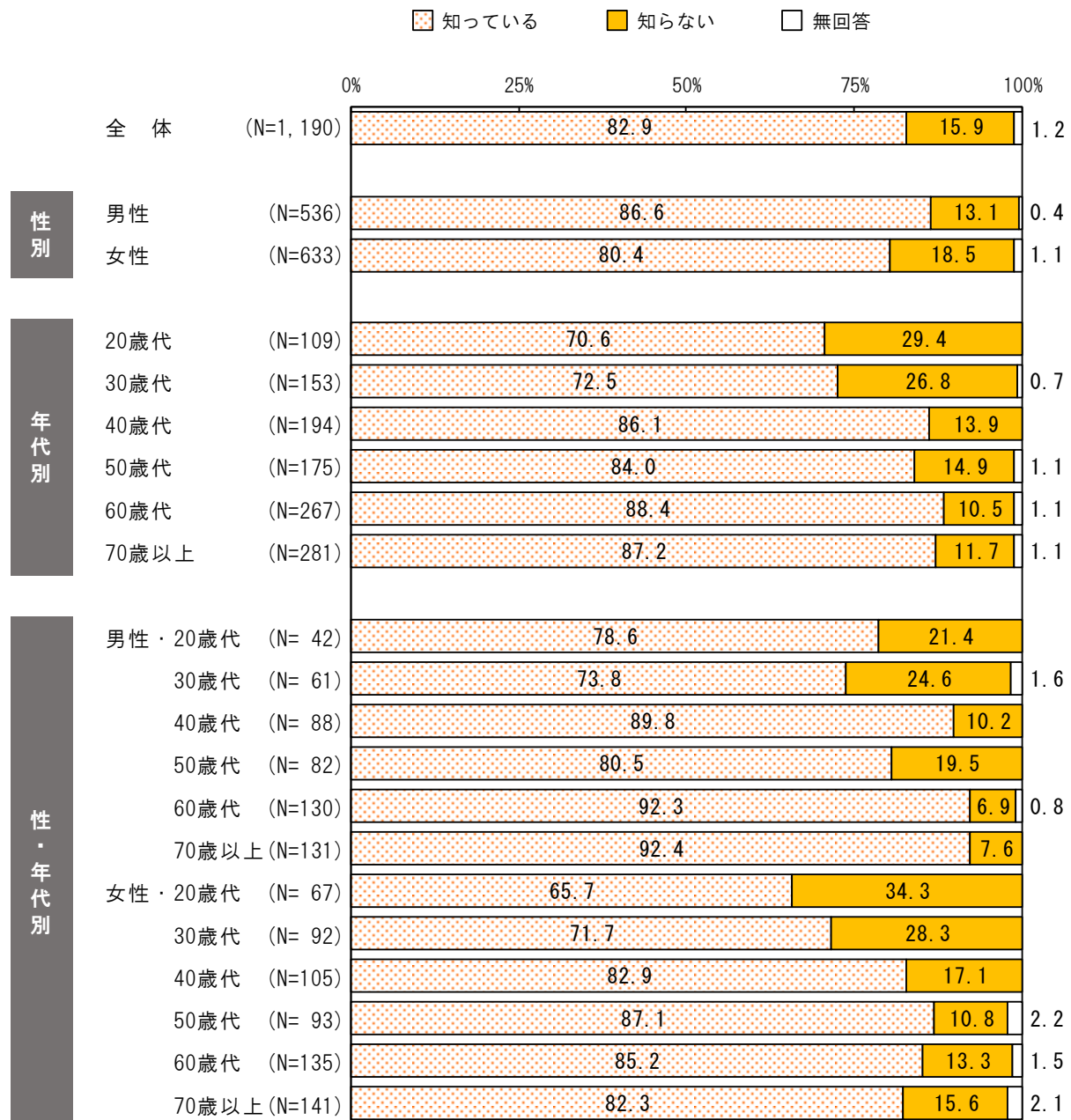


## 8 ラグビーワールドカップ 2019 開催に向けたまちの国際化について

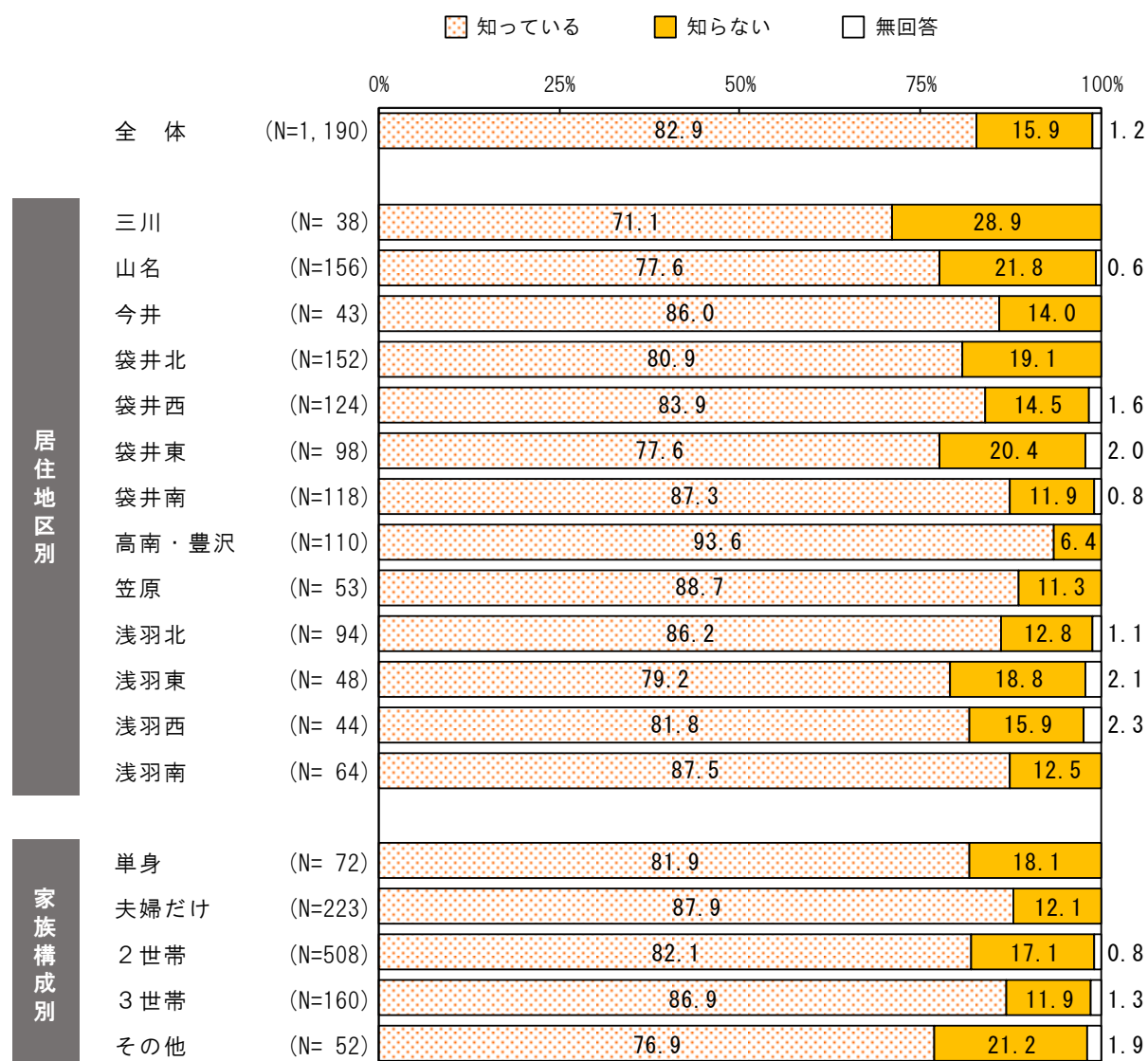
### (17) エコパがラグビーWCの開催地だと知っているか

問 15 あなたはエコパスタジアムがラグビーワールドカップの開催地になっていることを知っていますか。

- エコパがラグビーWCの開催地だと知っているかでは、「知っている」が 82.9%、「知らない」が 15.9%となっています。
- 性別で見ると、「知っている」は男性が 86.6%、女性が 80.4%と、男性の方が 6.2 ポイント高くなっています。
- 年代別で見ると、「知っている」は 40 歳代以上が 8 割を超えています。



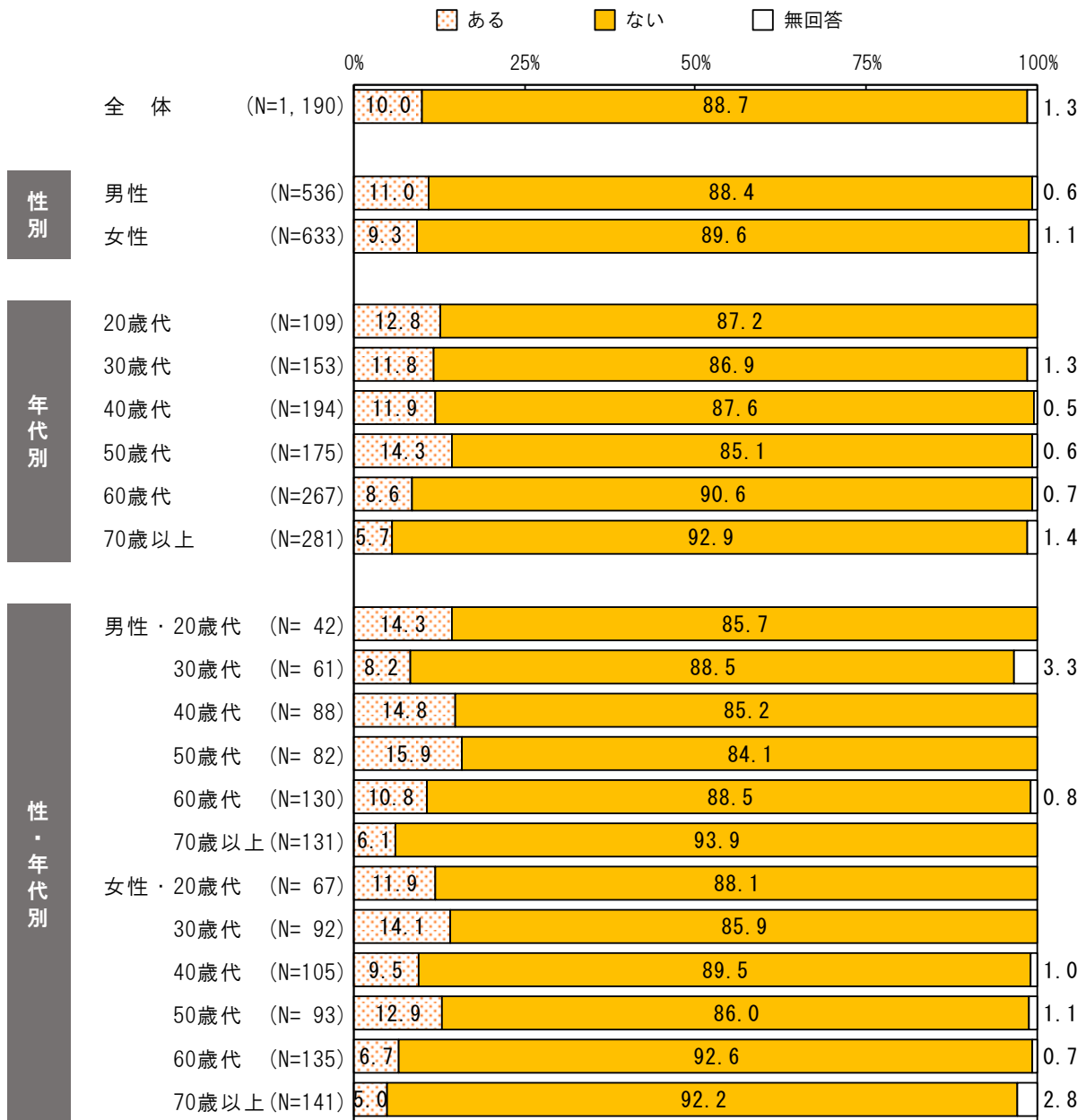
- 性・年代別でみると、「知らない」は女性の20歳代が34.3%と最も多く、次いで女性の30歳代が28.3%、男性の30歳代が24.6%となっています。
- 居住地区別でみると、「知らない」は三川が28.9%と最も多く、次いで山名が21.8%、袋井東が20.4%と、いずれも2割を超えています。
- 家族構成別でみると、「知っている」は夫婦だけが87.9%と最も多く、次いで3世帯が86.9%、2世帯が82.1%となっています。



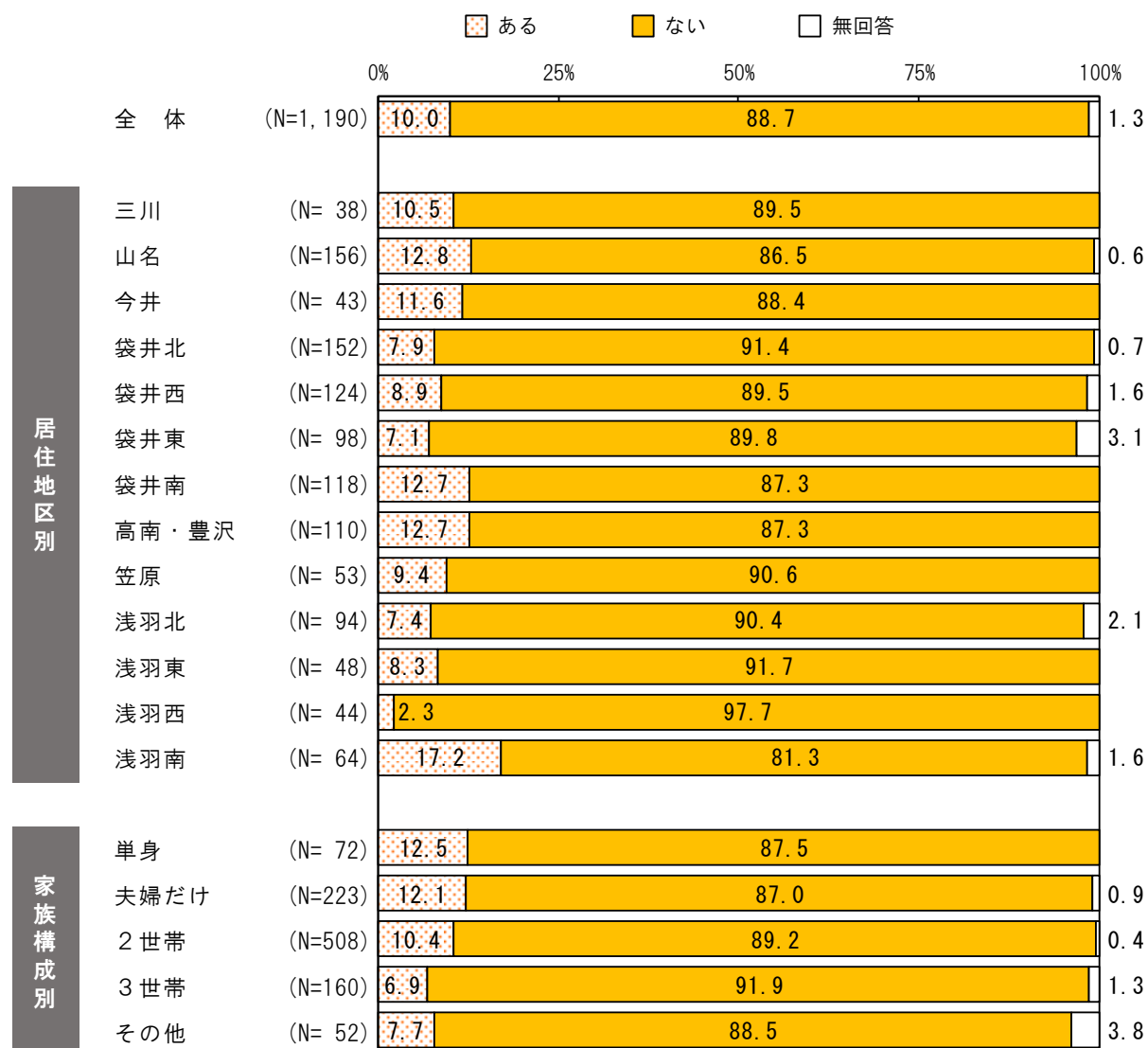
(18) ラグビーを会場で観戦したことがあるか

問 16 あなたはラグビーを会場で観戦したことがありますか。

- ラグビーを会場で観戦したことがあるかでは、「ない」が 88.7%、「ある」が 10.0%となっています。
- 性別での大きな差異はみられません。
- 年代別でみると「ある」は 20 歳代から 50 歳代までで 1 割を超えています。
- 性・年代別でみると、「ある」は男性の 50 歳代が 15.9%と最も多く、次いで男性の 40 歳代が 14.8%、男性の 20 歳代が 14.3%となっています。



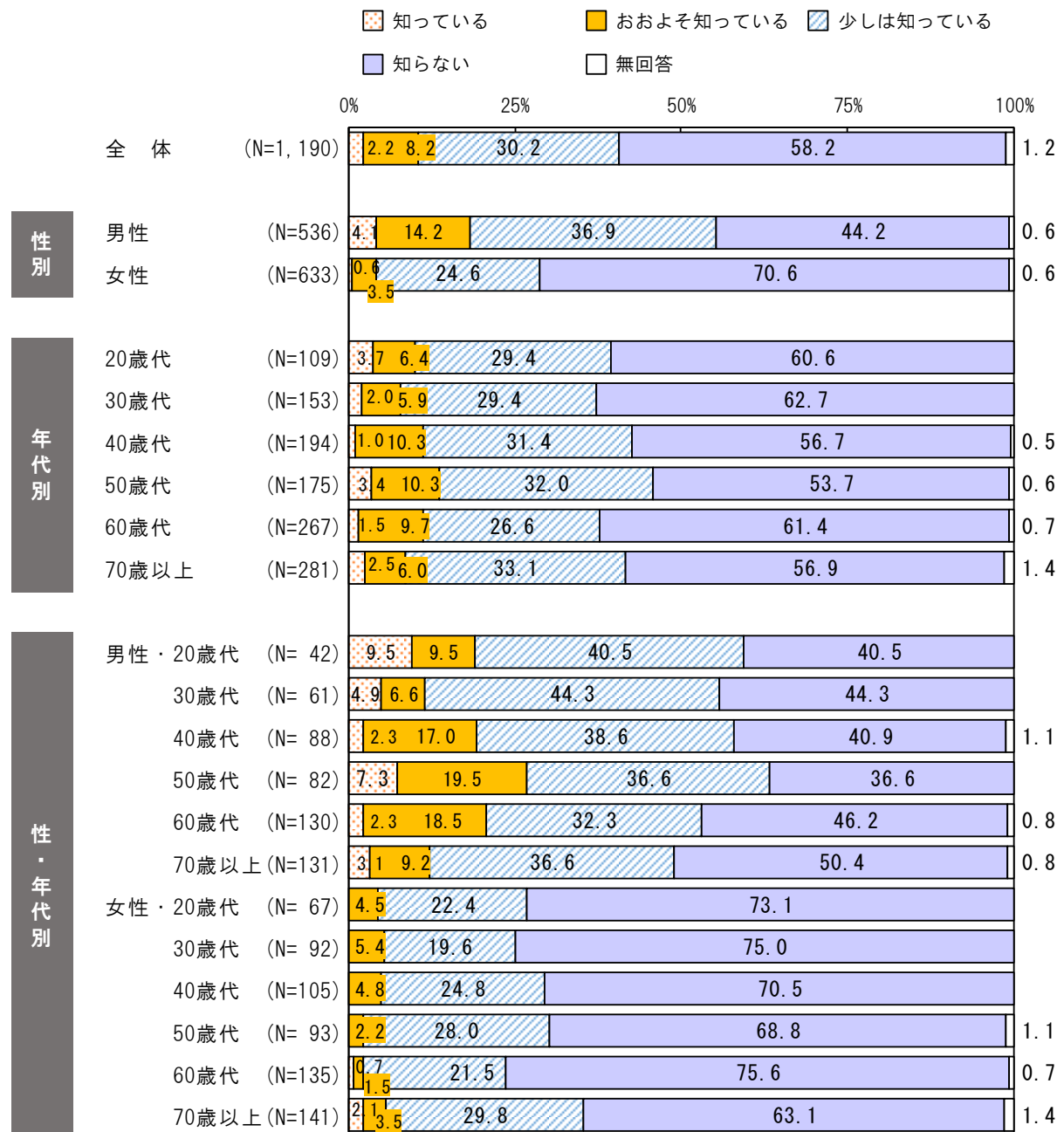
- 居住地区別でみると、「ある」は浅羽南が17.2%と最も多く、次いで山名が12.8%、袋井南と高南・豊沢が12.7%となっています。
- 家族構成別でみると、「ある」は3世帯が6.9%と、最も少なくなっています。



(19) ラグビーのルールを知っているか

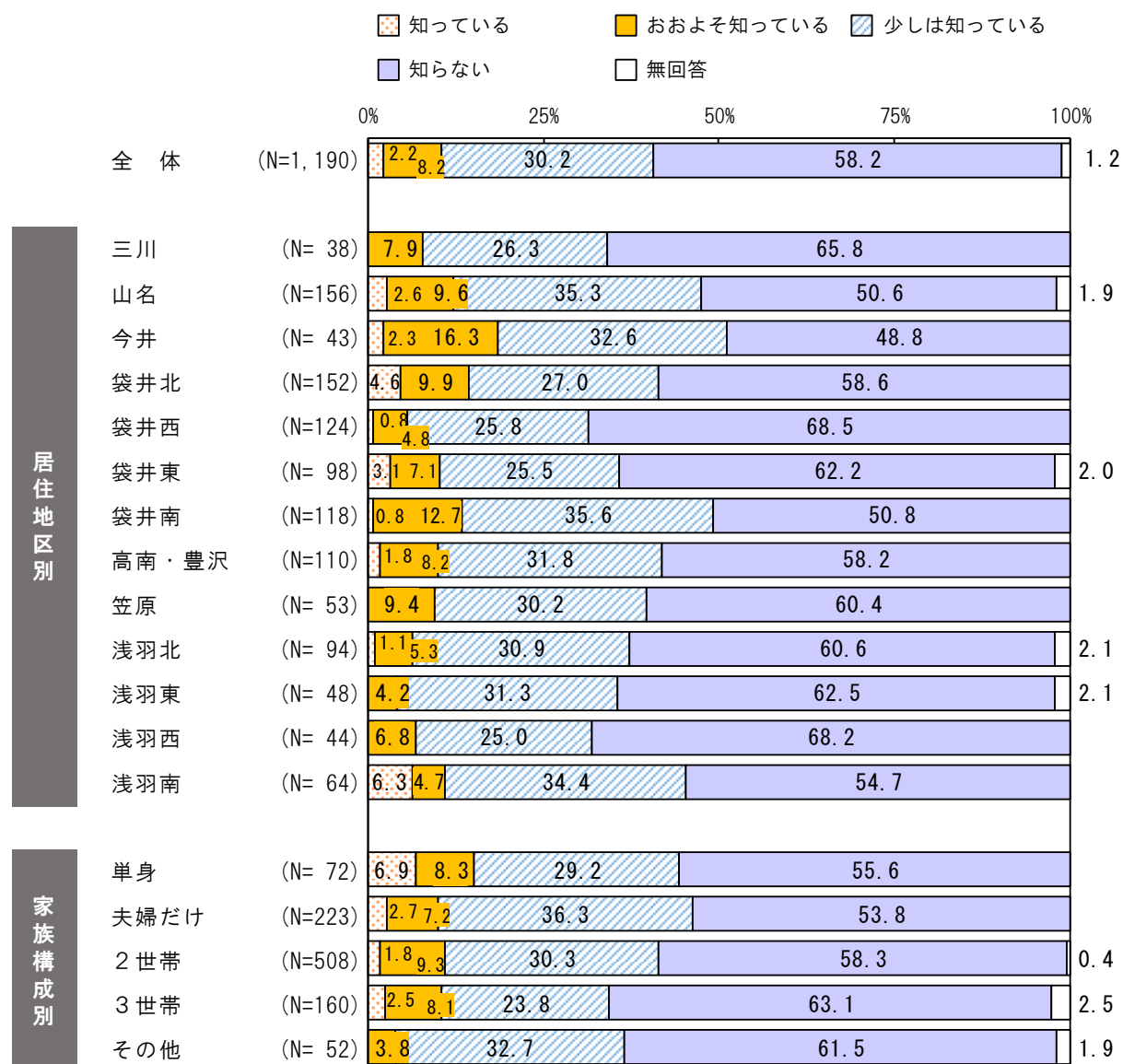
問 17 あなたはラグビーのルールを知っていますか。

- ラグビーのルールを知っているかでは、「知らない」58.2%が最も多く、次いで「少しは知っている」30.2%、「おおよそ知っている」8.2%、「知っている」2.2%となっています。
- 性別でみると、「知っている」と「おおよそ知っている」と「少しは知っている」を合わせた“知っている”は、男性が55.2%、女性が28.7%と、男性の方が26.5ポイント高くなっています。
- 年代別では、“知っている”は50歳代が45.7%と最も多く、次いで40歳代が42.7%、70歳以上が41.6%となっています。
- 性・年代別では、“知っている”は男性の50歳代が63.4%と最も多く、次いで男性の20歳代が59.5%、男性の40歳代が57.9%となっています。





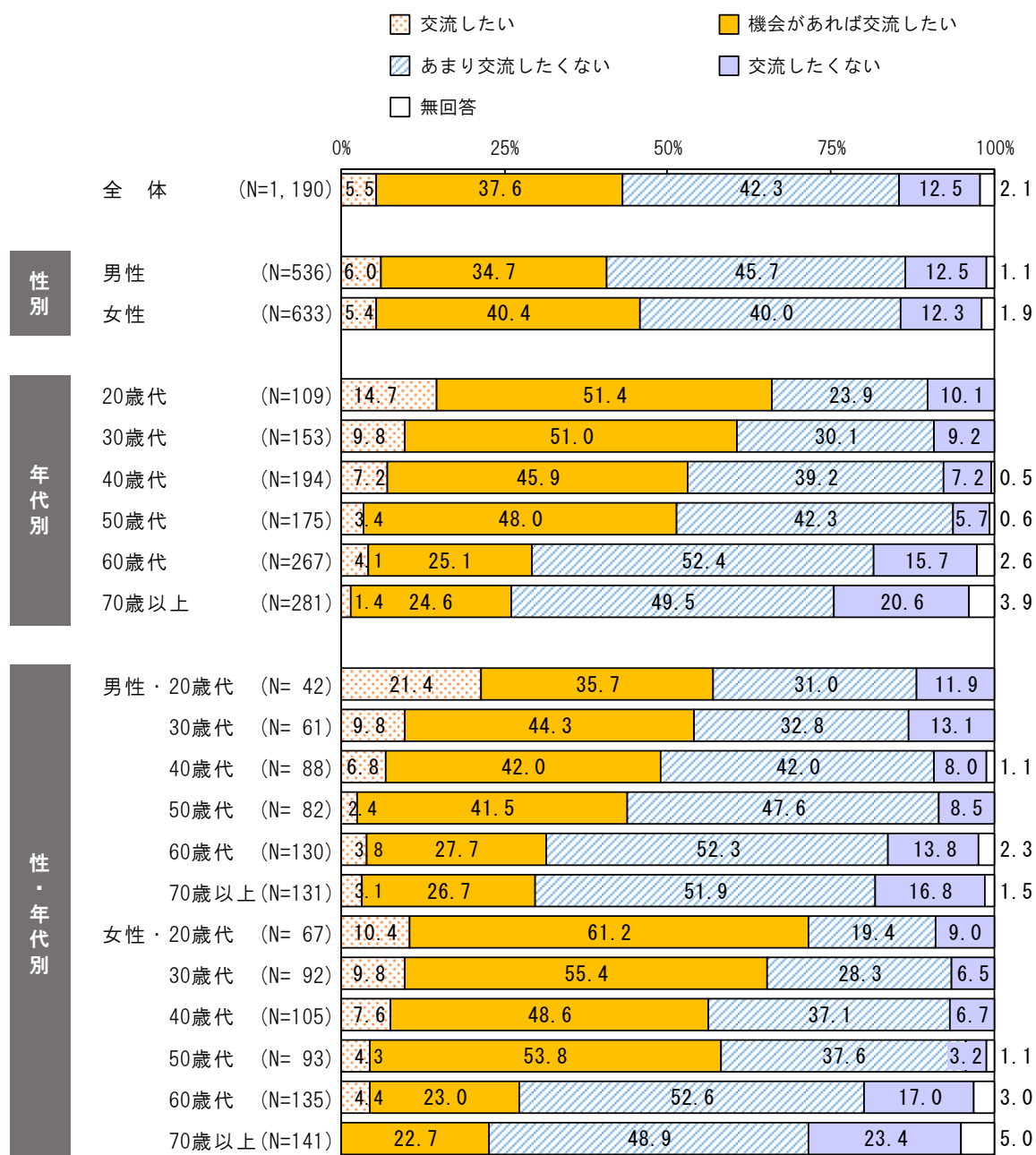
- 居住地区別でみると、“知っている”は今井が51.2%と最も多く、次いで袋井南が49.1%となっています。
- 家族構成別では、“知っている”は夫婦だけが46.2%と最も多く、次いで単身が44.4%、2世帯が41.4%となっています。



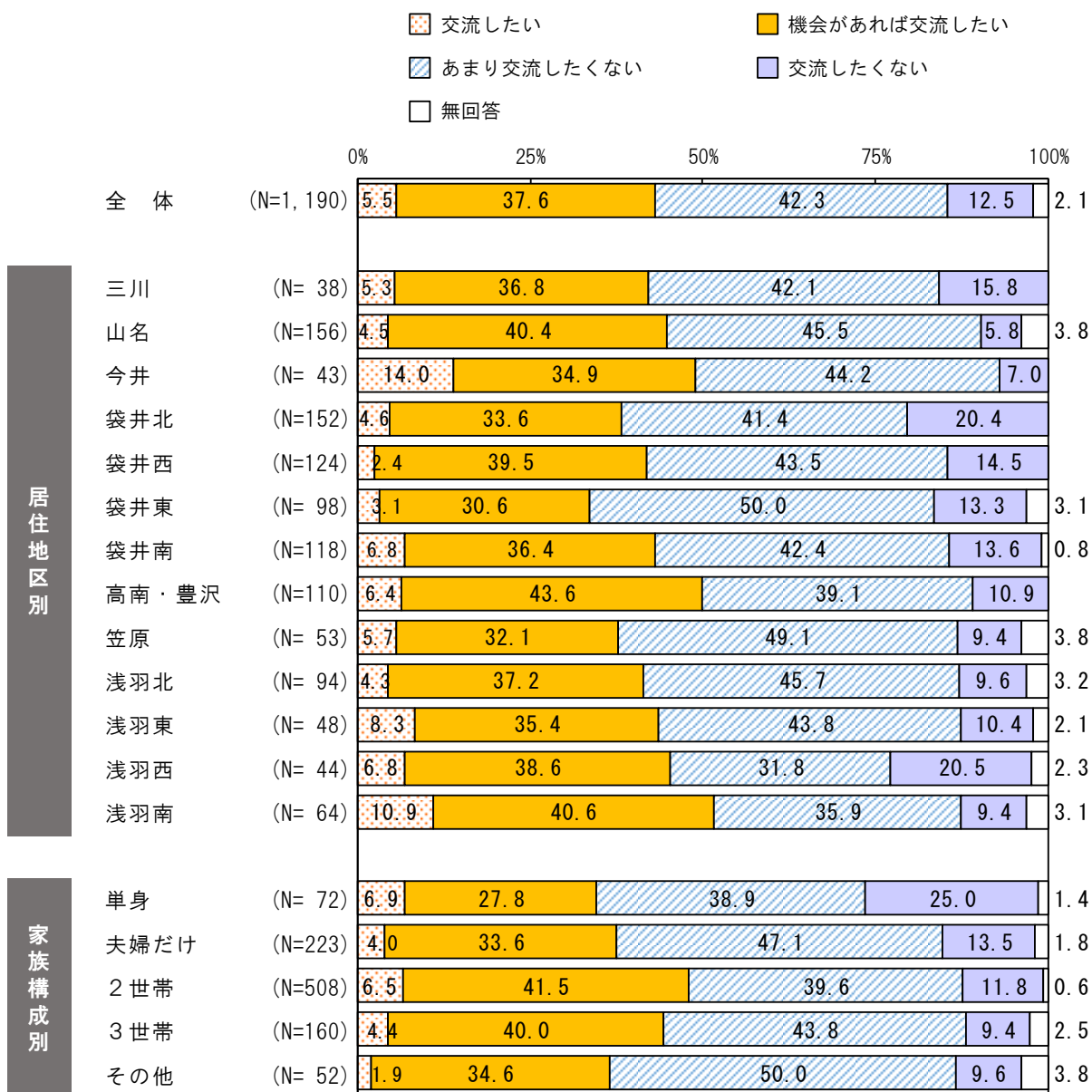
(20) 外国人と交流したいと思うか

問 18 あなたは外国人と交流したいと思いますか。

- 外国人と交流したいと思うかでは、「あまり交流したくない」42.3%が最も多く、次いで「機会があれば交流したい」37.6%、「交流したくない」12.5%、「交流したい」5.5%となっています。
- 性別でみると、「機会があれば交流したい」は女性が40.4%、男性が34.7%と、女性の方が5.7ポイント高くなっています。一方、「あまり交流したくない」は男性が45.7%、女性が40.0%と、男性の方が5.7ポイント高くなっています。
- 年代別でみると、「交流したい」は20歳代が14.7%と最も多く、次いで30歳代が9.8%、40歳代が7.2%となっています。「交流したい」と「機会があれば交流したい」を合わせた“交流したい”は、年代が下がるほど多くなり、「あまり交流したくない」と「交流したくない」を合わせた“交流したくない”は、年代が上がるほど多くなる傾向があります。



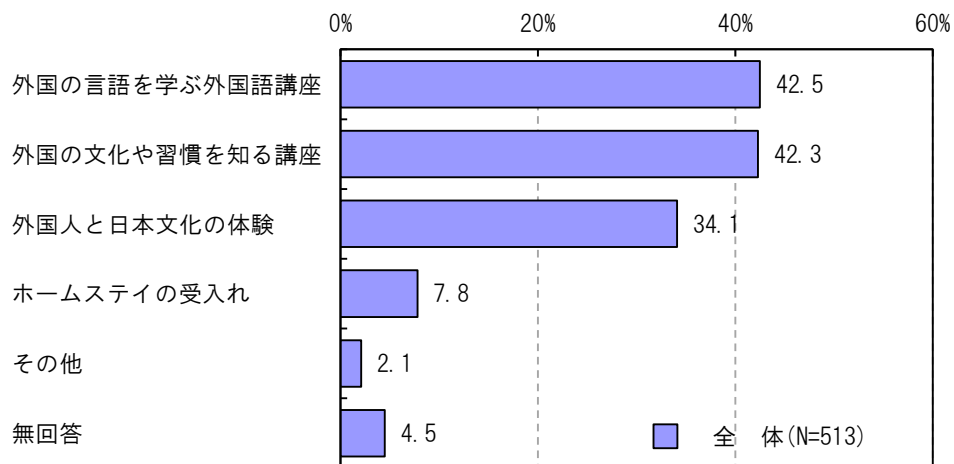
- 性・年代別でみると、“交流したい”は女性の20歳代が71.6%と最も多く、次いで女性の30歳代が65.2%、女性の50歳代が58.1%となっています。
- 居住地区別でみると、“交流したい”は浅羽南が51.5%と最も多く、次いで高南・豊沢が50.0%となっています。
- 家族構成別でみると、“交流したい”は2世帯が48.0%と最も多く、次いで3世帯が44.4%、夫婦だけが37.6%となっています。



(21) どの交流活動に参加したいか

問 18 で、外国人と「交流したい」または「機会があれば交流したい」と答えた方のみ  
 どの交流活動に参加したいですか。(当てはまるもの全て選択)

- どの交流活動に参加したいかでは、「外国の言語を学ぶ外国語講座」42.5%が最も多く、次いで「外国の文化や習慣を知る講座」42.3%、「外国人と日本文化の体験」34.1%、「ホームステイの受入れ」7.8%などとなっています。



【性別】

- 性別で見ると、「外国の文化や習慣を知る講座」や「外国人と日本文化の体験」は、女性が男性よりも5.0ポイント以上高くなっています。

上段：件数 下段：%

	調査数	外国の言語を学ぶ外国語講座	外国の文化や習慣を知る講座	外国人と日本文化の体験	ホームステイの受入れ	その他	無回答
男性	218	91	85	67	18	6	11
	100.0	41.7	39.0	30.7	8.3	2.8	5.0
女性	290	124	130	106	22	5	12
	100.0	42.8	44.8	36.6	7.6	1.7	4.1

1位：オレンジ 2位：黄色

## 【年代別、性・年代別】

■年代別でみると、「外国の言語を学ぶ外国語講座」は20歳代から50歳代で1位になっており、「外国の文化や習慣を知る講座」は60歳代以上で1位となっています。

■性・年代別でみると、「外国人と日本文化の体験」は女性の20歳代で1位となっています。

上段：件数 下段：%

	調査数	外国の言語を学ぶ外国語講座	外国の文化や習慣を知る講座	外国人と日本文化の体験	ホームステイの受入れ	その他	無回答
--	-----	---------------	---------------	-------------	------------	-----	-----

### 年代別

20歳代	72	33	24	30	7	1	2
	100.0	45.8	33.3	41.7	9.7	1.4	2.8
30歳代	93	57	44	35	13	-	1
	100.0	61.3	47.3	37.6	14.0	-	1.1
40歳代	103	51	37	33	6	5	4
	100.0	49.5	35.9	32.0	5.8	4.9	3.9
50歳代	90	40	38	35	4	3	-
	100.0	44.4	42.2	38.9	4.4	3.3	-
60歳代	78	29	37	24	9	1	3
	100.0	37.2	47.4	30.8	11.5	1.3	3.8
70歳以上	73	7	36	17	1	1	11
	100.0	9.6	49.3	23.3	1.4	1.4	15.1

### 性・年代別

男性・20歳代	24	15	10	7	2	-	1
	100.0	62.5	41.7	29.2	8.3	-	4.2
30歳代	33	17	13	11	5	-	1
	100.0	51.5	39.4	33.3	15.2	-	3.0
40歳代	43	21	12	13	3	3	1
	100.0	48.8	27.9	30.2	7.0	7.0	2.3
50歳代	36	16	12	12	2	2	-
	100.0	44.4	33.3	33.3	5.6	5.6	-
60歳代	41	17	23	12	5	1	-
	100.0	41.5	56.1	29.3	12.2	2.4	-
70歳以上	39	5	15	12	1	-	6
	100.0	12.8	38.5	30.8	2.6	-	15.4
女性・20歳代	48	18	14	23	5	1	1
	100.0	37.5	29.2	47.9	10.4	2.1	2.1
30歳代	60	40	31	24	8	-	-
	100.0	66.7	51.7	40.0	13.3	-	-
40歳代	59	29	25	19	3	2	3
	100.0	49.2	42.4	32.2	5.1	3.4	5.1
50歳代	54	24	26	23	2	1	-
	100.0	44.4	48.1	42.6	3.7	1.9	-
60歳代	37	12	14	12	4	-	3
	100.0	32.4	37.8	32.4	10.8	-	8.1
70歳以上	32	1	20	5	-	1	5
	100.0	3.1	62.5	15.6	-	3.1	15.6

1位：オレンジ 2位：黄色

## 【 居住地区別、家族構成別 】

■ 居住地区別での結果は、下表のとおりとなっています。

■ 家族構成別でみると、「外国の文化や習慣を知る講座」は夫婦だけが 48.8%と最も多くなっています。

上段：件数 下段：%

	調査数	外国の言語を学ぶ外国語講座	外国の文化や習慣を知る講座	外国人と日本文化の体験	ホームステイの受入れ	その他	無回答
--	-----	---------------	---------------	-------------	------------	-----	-----

### 居住地区別

三川	16	9	5	5	3	-	-
	100.0	56.3	31.3	31.3	18.8	-	-
山名	70	26	25	22	6	2	8
	100.0	37.1	35.7	31.4	8.6	2.9	11.4
今井	21	11	15	7	1	-	-
	100.0	52.4	71.4	33.3	4.8	-	-
袋井北	58	25	20	21	7	3	3
	100.0	43.1	34.5	36.2	12.1	5.2	5.2
袋井西	52	14	23	17	2	2	4
	100.0	26.9	44.2	32.7	3.8	3.8	7.7
袋井東	33	16	13	8	4	-	-
	100.0	48.5	39.4	24.2	12.1	-	-
袋井南	51	25	24	21	3	-	1
	100.0	49.0	47.1	41.2	5.9	-	2.0
高南・豊沢	55	20	24	19	3	2	-
	100.0	36.4	43.6	34.5	5.5	3.6	-
笠原	20	12	8	11	1	-	-
	100.0	60.0	40.0	55.0	5.0	-	-
浅羽北	39	14	17	12	2	1	2
	100.0	35.9	43.6	30.8	5.1	2.6	5.1
浅羽東	21	10	7	7	3	-	-
	100.0	47.6	33.3	33.3	14.3	-	-
浅羽西	20	9	8	3	1	-	2
	100.0	45.0	40.0	15.0	5.0	-	10.0
浅羽南	33	14	14	13	3	-	2
	100.0	42.4	42.4	39.4	9.1	-	6.1

### 家族構成別

单身	25	9	7	6	1	3	2
	100.0	36.0	28.0	24.0	4.0	12.0	8.0
夫婦だけ	84	33	41	23	10	3	4
	100.0	39.3	48.8	27.4	11.9	3.6	4.8
2世帯	244	107	98	95	18	2	8
	100.0	43.9	40.2	38.9	7.4	0.8	3.3
3世帯	71	34	31	31	10	-	2
	100.0	47.9	43.7	43.7	14.1	-	2.8
その他	19	9	8	7	-	1	1
	100.0	47.4	42.1	36.8	-	5.3	5.3

1位：オレンジ 2位：黄色



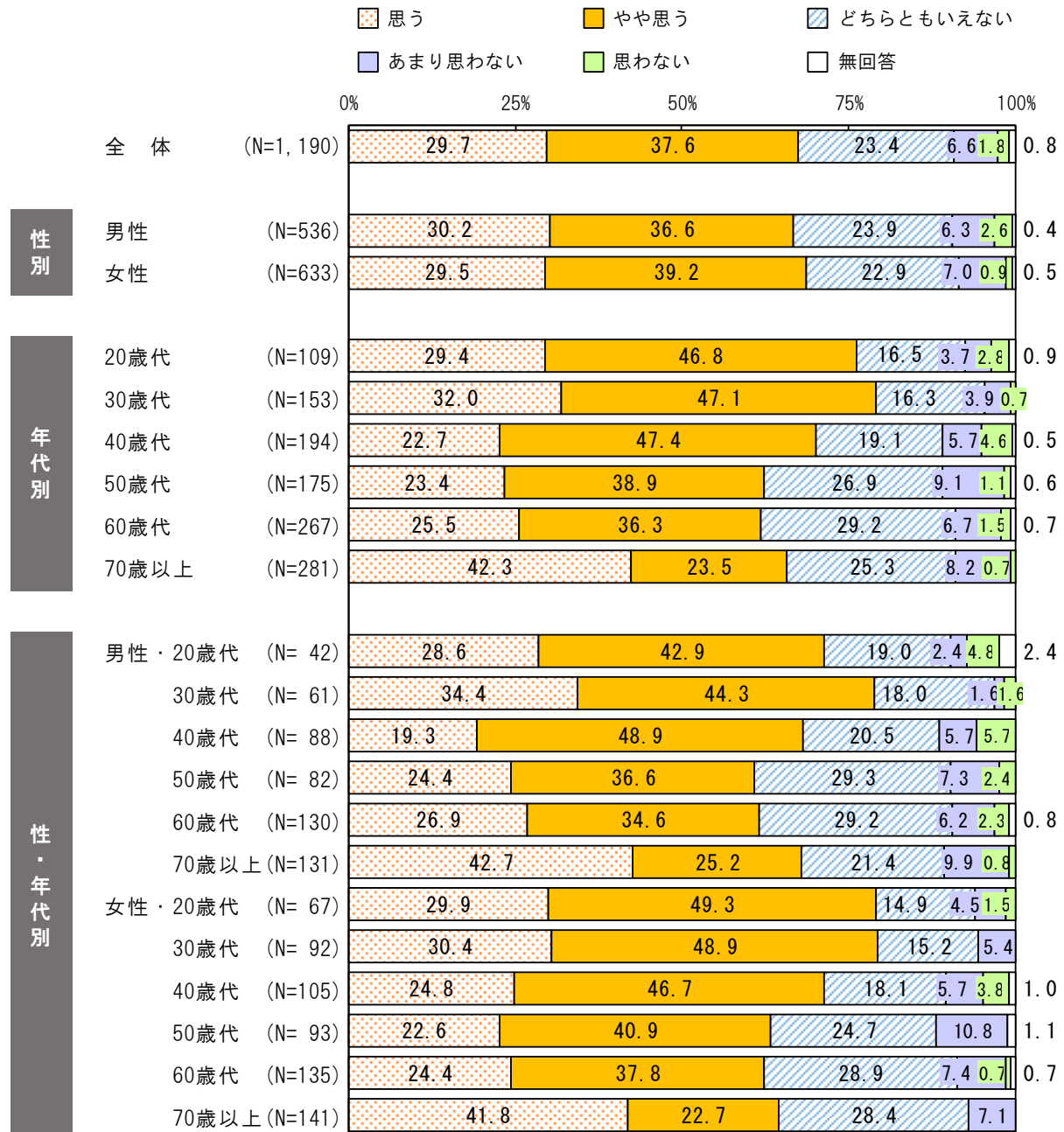
袋井市キャラクター  
フッピー

## 9 袋井市全般について

### (22) 袋井市は住みやすいところだと思うか

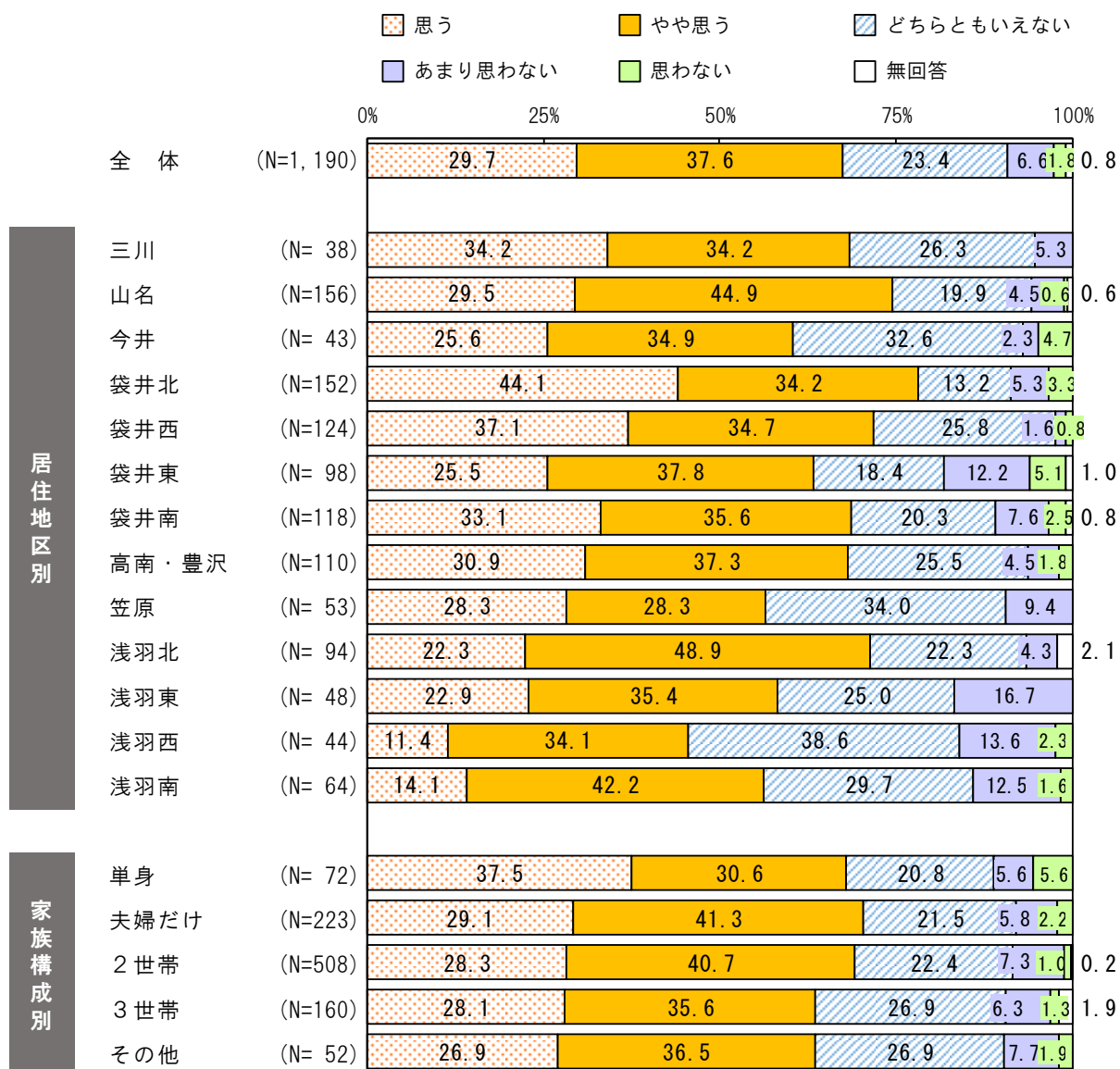
問 19 袋井市が住みやすいところだと思いますか。

- 袋井市は住みやすいところだと思うかでは、「やや思う」37.6%が最も多く、次いで「思う」29.7%、「どちらともいえない」23.4%、「あまり思わない」6.6%、「思わない」1.8%となっています。
- 性別での大きな差異はみられません。
- 年代別で見ると、「思う」は70歳以上が42.3%と最も多くなっています。「思う」と「やや思う」を合わせた“思う”は、30歳代が79.1%と最も多く、次いで20歳代が76.2%、40歳代が70.1%となっています。





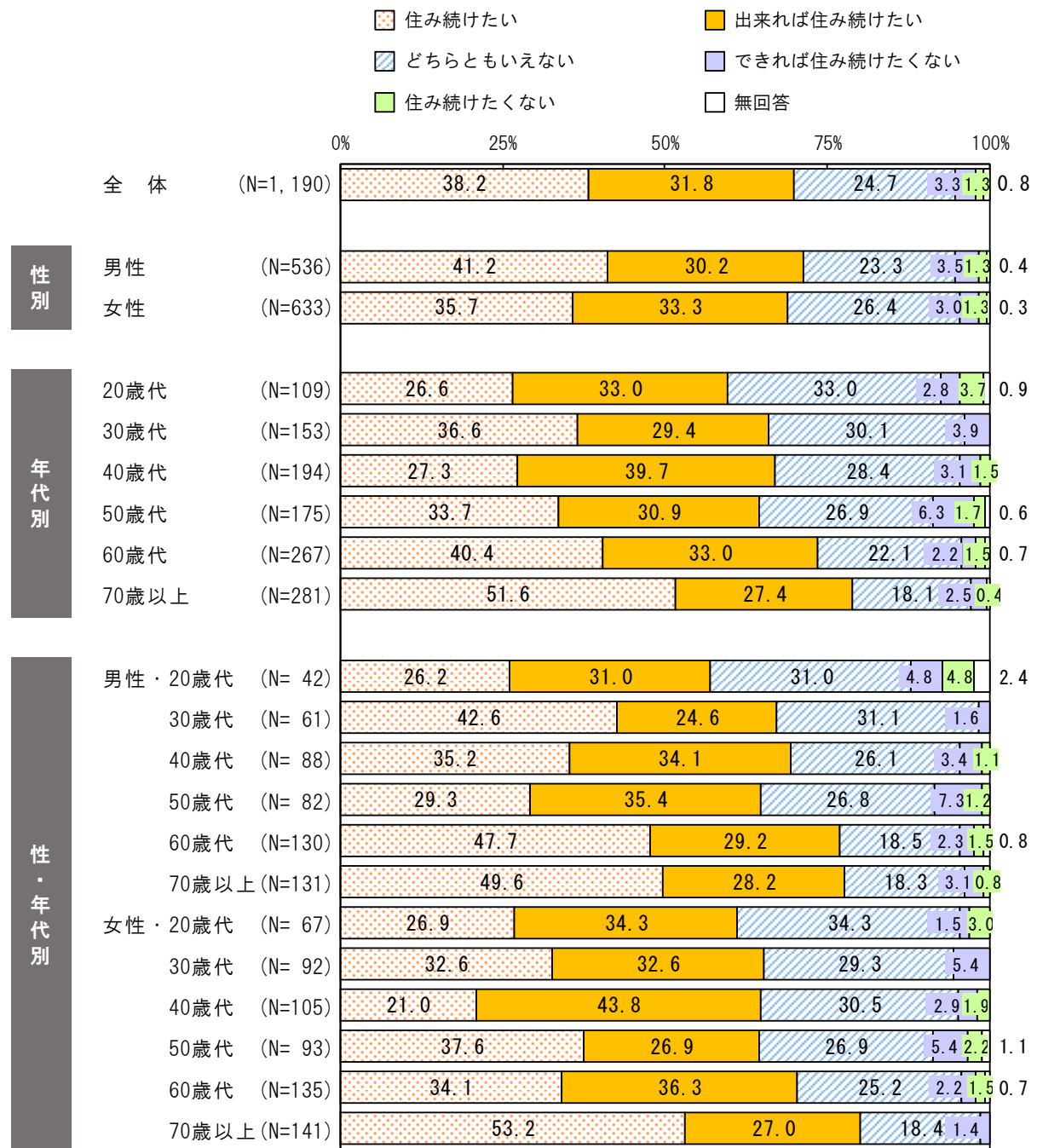
- 性・年代別でみると、“思う”は女性の30歳代が79.3%と最も多く、次いで女性の20歳代が79.2%、男性の30歳代が78.7%となっています。
- 居住地区別でみると、“思う”は袋井北が78.3%と最も多く、次いで山名が74.4%、袋井西が71.8%となっています。一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”は、袋井東が17.3%と最も多く、次いで浅羽東が16.7%、浅羽西が15.9%となっています。
- 家族構成別でみると、“思わない”は単身が11.2%と、他の家族構成よりもやや多くなっています。



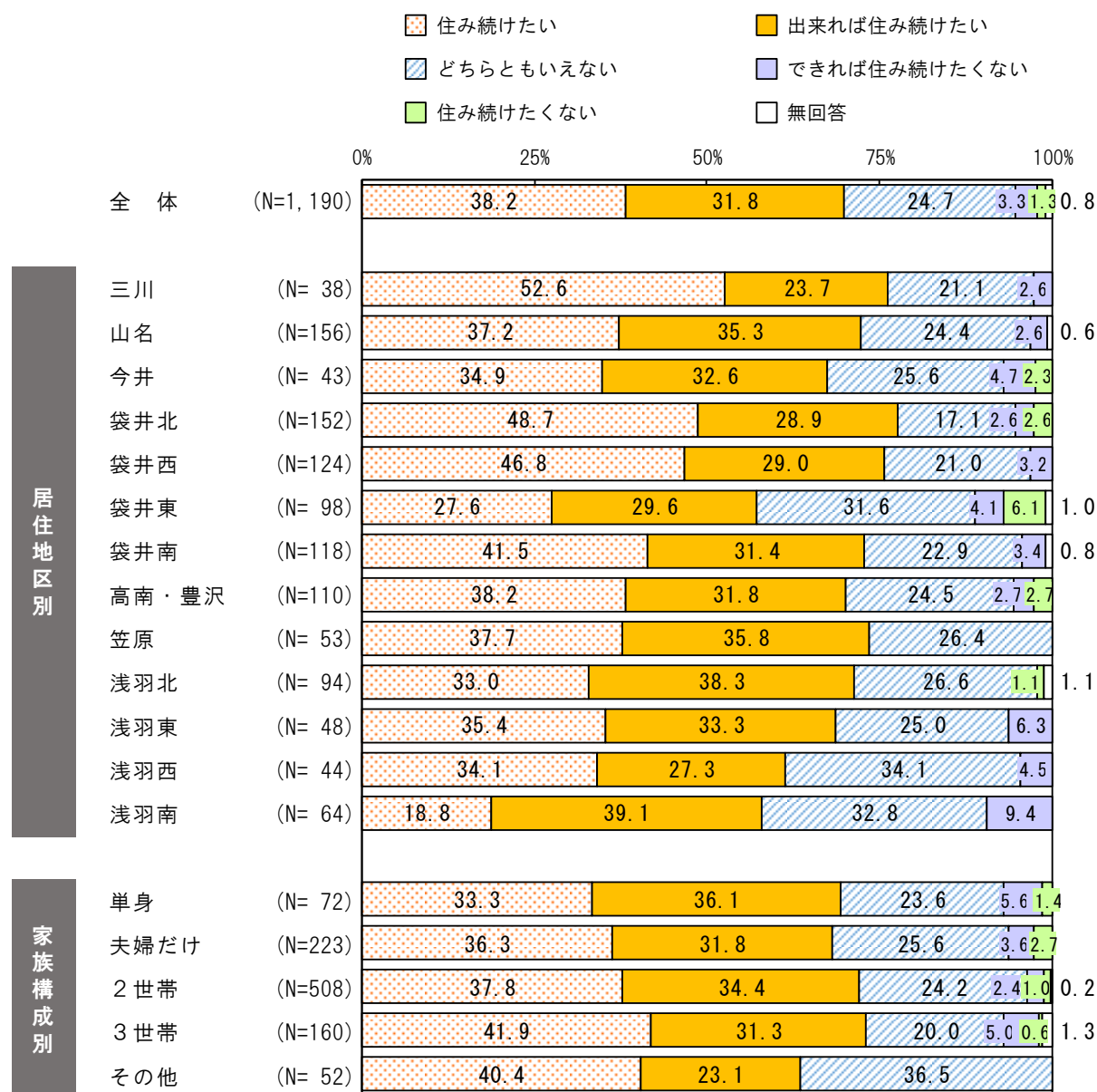
(23) 袋井市に住み続けたいと思うか

問 20 あなたは袋井市に住み続けたいと思いますか。

- 袋井市に住み続けたいと思うかでは、「住み続けたい」38.2%が最も多く、次いで「出来れば住み続けたい」31.8%、「どちらともいえない」24.7%、「できれば住み続けたくない」3.3%、「住み続けたくない」1.3%となっています。
- 性別で見ると、「住み続けたい」は男性が41.2%、女性が35.7%と、男性の方が5.5ポイント高くなっています。
- 年代別で見ると、「住み続けたい」は70歳以上が51.6%と最も多く、次いで60歳代が40.4%、30歳代が36.6%となっています。



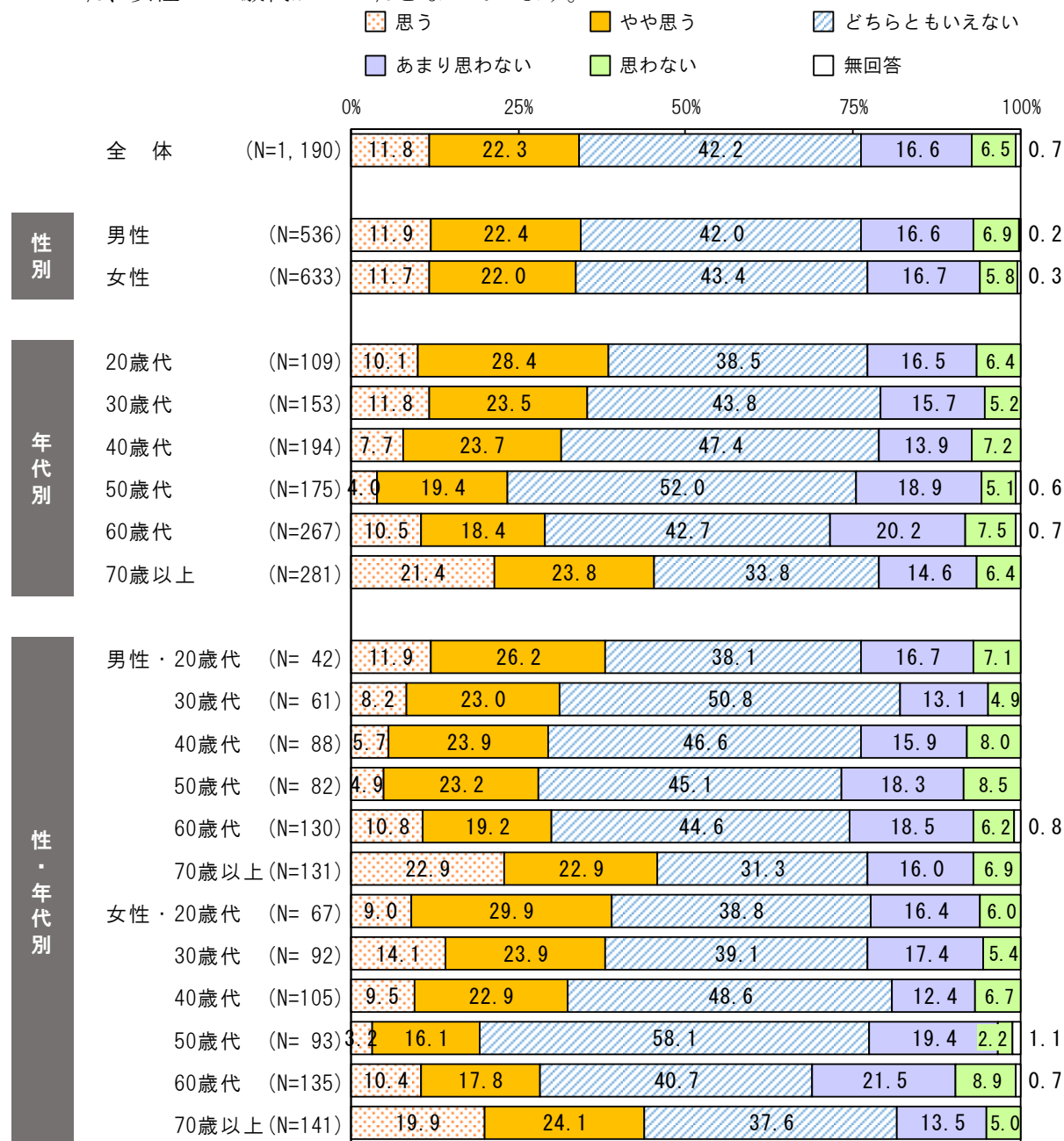
- 性・年代別でみると、「住み続けたい」は女性の70歳以上が53.2%と最も多く、次いで男性の70歳以上が49.6%、男性の60歳代が47.7%となっています。
- 居住地区別でみると、「住み続けたい」は三川が52.6%と最も多く、次いで袋井北が48.7%、袋井西が46.8%となっています。
- 家族構成別でみると、「住み続けたい」は3世帯が41.9%と最も多く、次いでそのほかが40.4%、2世帯が37.8%となっています。



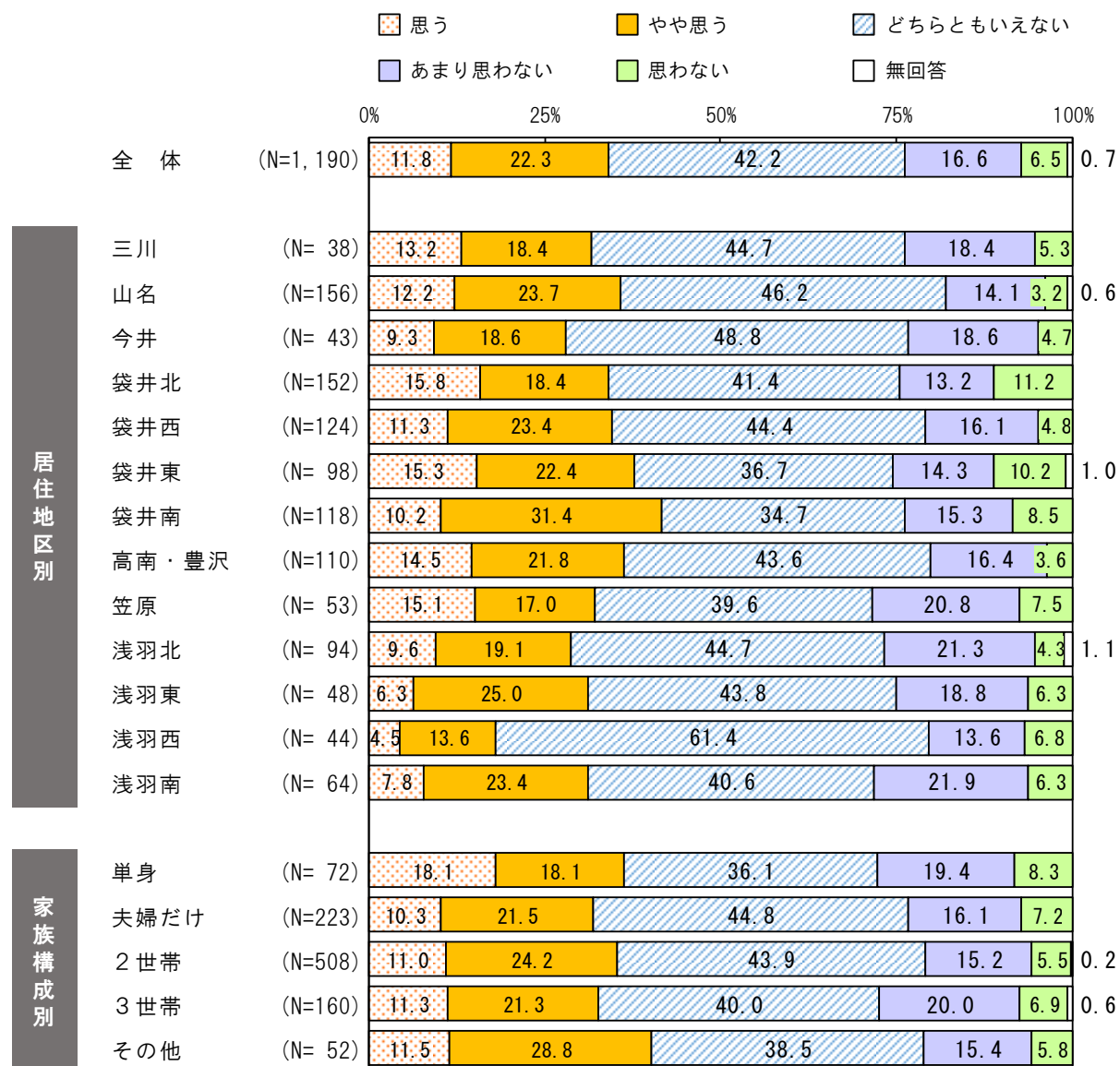
(24) 袋井市のことを誰かに伝えたいと思うか

問 21 あなたは袋井市のことを誰かに伝えたいと思いますか。

- 袋井市のことを誰かに伝えたいと思うかでは、「どちらともいえない」42.2%が最も多く、次いで「やや思う」22.3%、「あまり思わない」16.6%、「思う」11.8%、「思わない」6.5%となっています。
- 性別での大きな差異はみられません。
- 年代別でみると、「思う」と「やや思う」を合わせた“思う”は、70歳以上が45.2%と最も多く、次いで20歳代が38.5%、30歳代が35.3%となっています。
- 性・年代別でみると、“思う”は男性の70歳以上が45.8%と最も多く、次いで女性の70歳以上が44.0%、女性の20歳代が38.9%となっています。



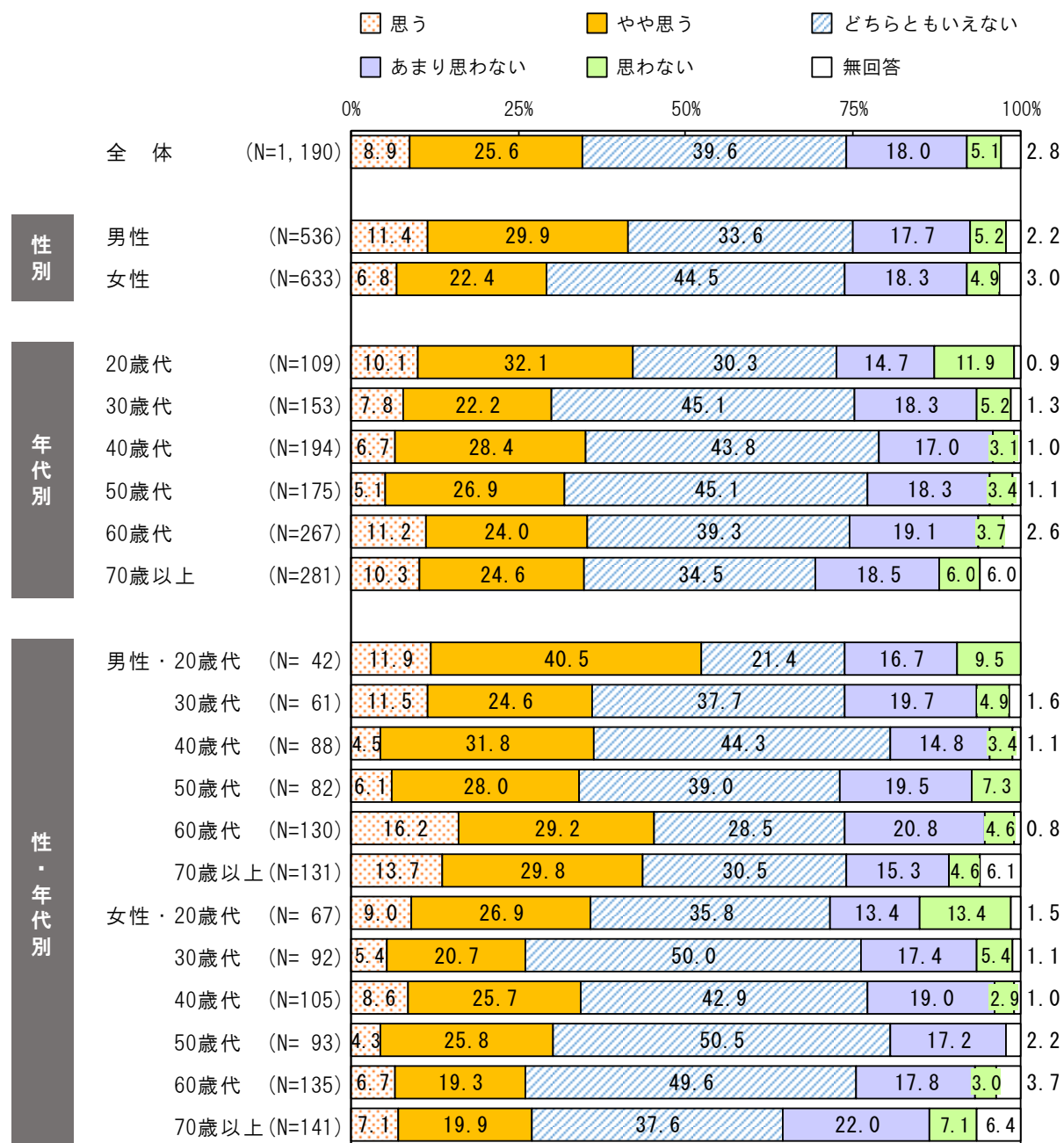
- 居住地区別でみると、“思う”は袋井南が41.6%と最も多く、次いで袋井東が37.7%、高南・豊沢が36.3%となっています。
- 家族構成別でみると、「思う」は単身が18.1%と、他の家族構成よりも多くなっています。



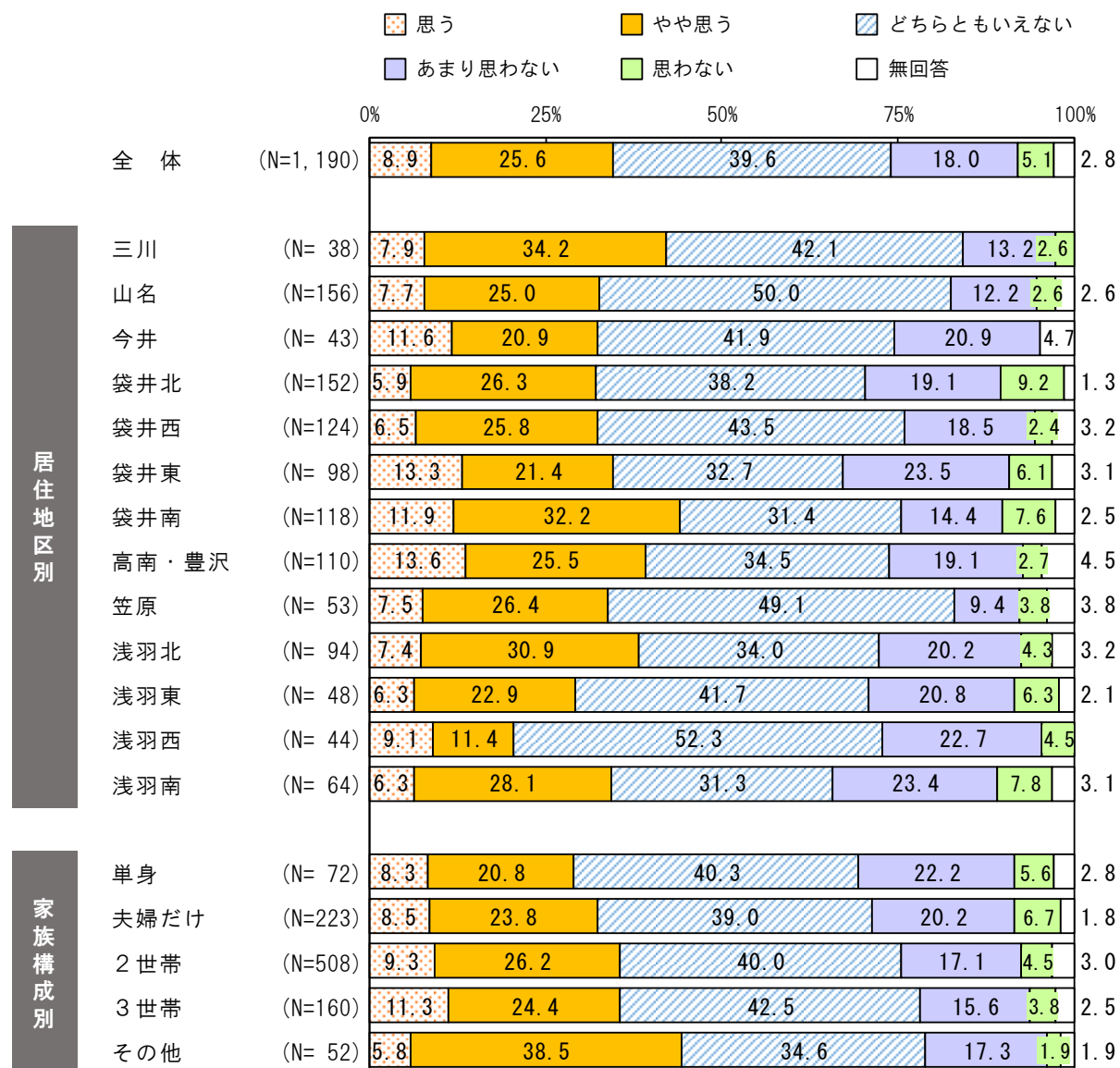
(25) 袋井市のために何かしようと思うか

問 22 あなたは袋井市のために何かしようと思いますか。

- 袋井市のために何かしようと思うかでは、「どちらともいえない」39.6%が最も多く、次いで「やや思う」25.6%、「あまり思わない」18.0%、「思う」8.9%、「思わない」5.1%となっています。
- 性別でみると、「思う」と「やや思う」を合わせた“思う”は、男性が41.3%、女性が29.2%と、男性の方が12.1ポイント高くなっています。
- 年代別でみると、“思う”は20歳代が42.2%と最も多く、次いで60歳代が35.2%、40歳代が35.1%となっています。一方、“思わない”は20歳代が26.6%と最も多く、次いで70歳以上が24.5%、30歳代が23.5%となっています。



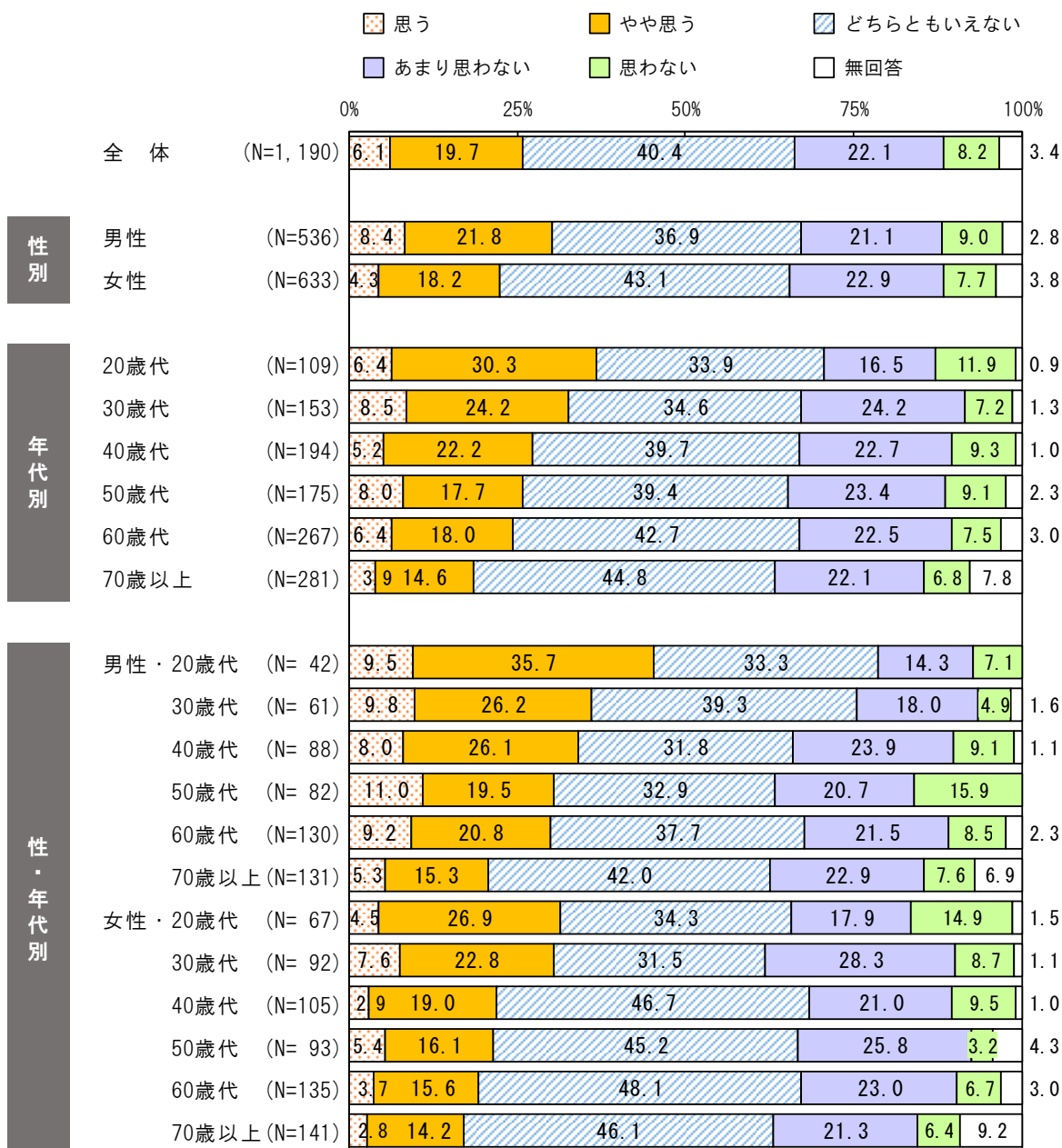
- 性・年代別でみると、“思う”は男性の20歳代が52.4%と最も多く、次いで男性の60歳代が45.4%、男性の70歳以上が43.5%となっています。一方、“思わない”は、女性の70歳以上が29.1%と最も多く、次いで女性の20歳代と男性の50歳代が26.8%となっています。
- 居住地区別でみると、“思う”は袋井南が44.1%と最も多く、次いで三川が42.1%となっています。
- 家族構成別でみると、“思わない”は単身が27.8%と最も多く、次いで夫婦だけが26.9%、2世帯が21.6%となっています。



(26) 満足のいく雇用機会に恵まれていると思うか

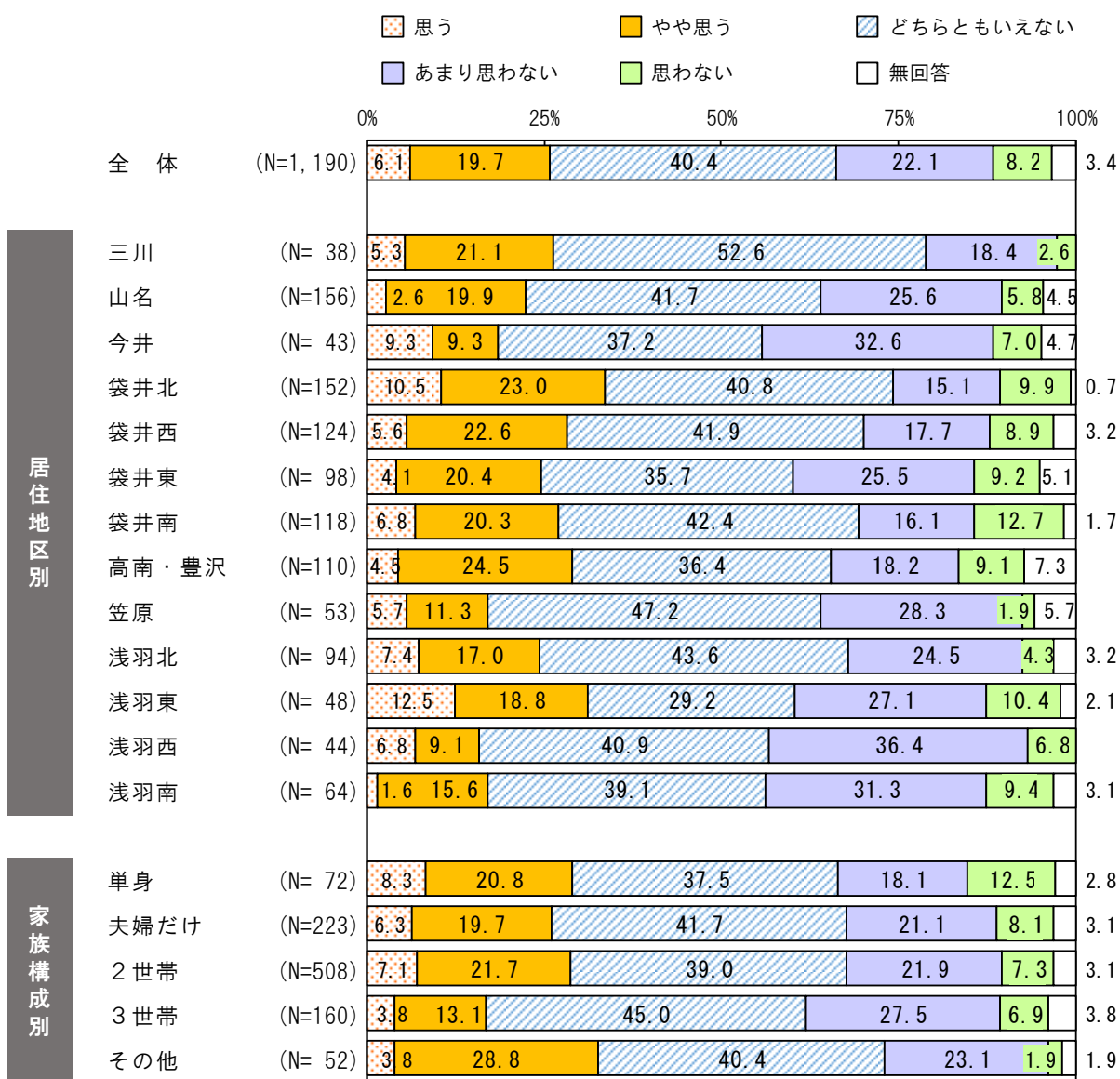
問 23 満足のいく雇用機会に恵まれていると思いますか。

- 満足のいく雇用機会に恵まれていると思うかでは、「どちらともいえない」40.4%が最も多く、次いで「あまり思わない」22.1%、「やや思う」19.7%、「思わない」8.2%、「思う」6.1%となっています。
- 性別で見ると、「思う」と「やや思う」を合わせた“思う”は、男性が30.2%、女性が22.5%と、男性の方が7.7ポイント高くなっています。
- 年代別で見ると、“思う”は20歳代が36.7%と最も多く、次いで30歳代が32.7%、40歳代が27.4%となっており、年代が上がるほど少なくなる傾向がみられます。
- 性・年代別で見ると、“思う”は男性の20歳代が45.2%と最も多く、次いで男性の30歳代が36.0%、男性の40歳代が34.1%となっています。





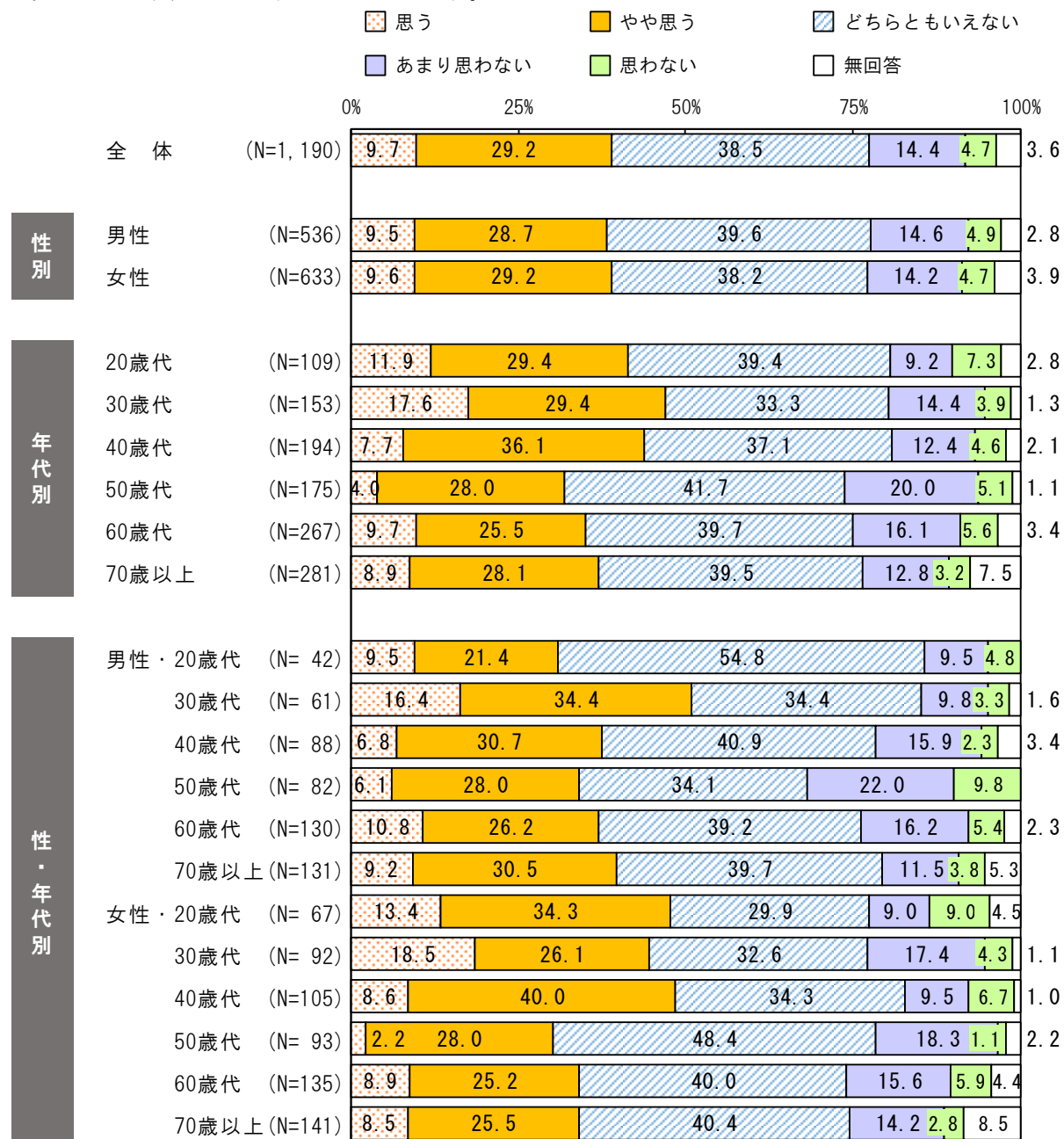
- 居住地区別でみると、“思う”は袋井北が33.5%と最も多く、次いで浅羽東が31.3%、高南・豊沢が29.0%となっています。
- 家族構成別でみると、“思う”は3世帯が16.9%と、他の家族構成と比べて少なくなっています。



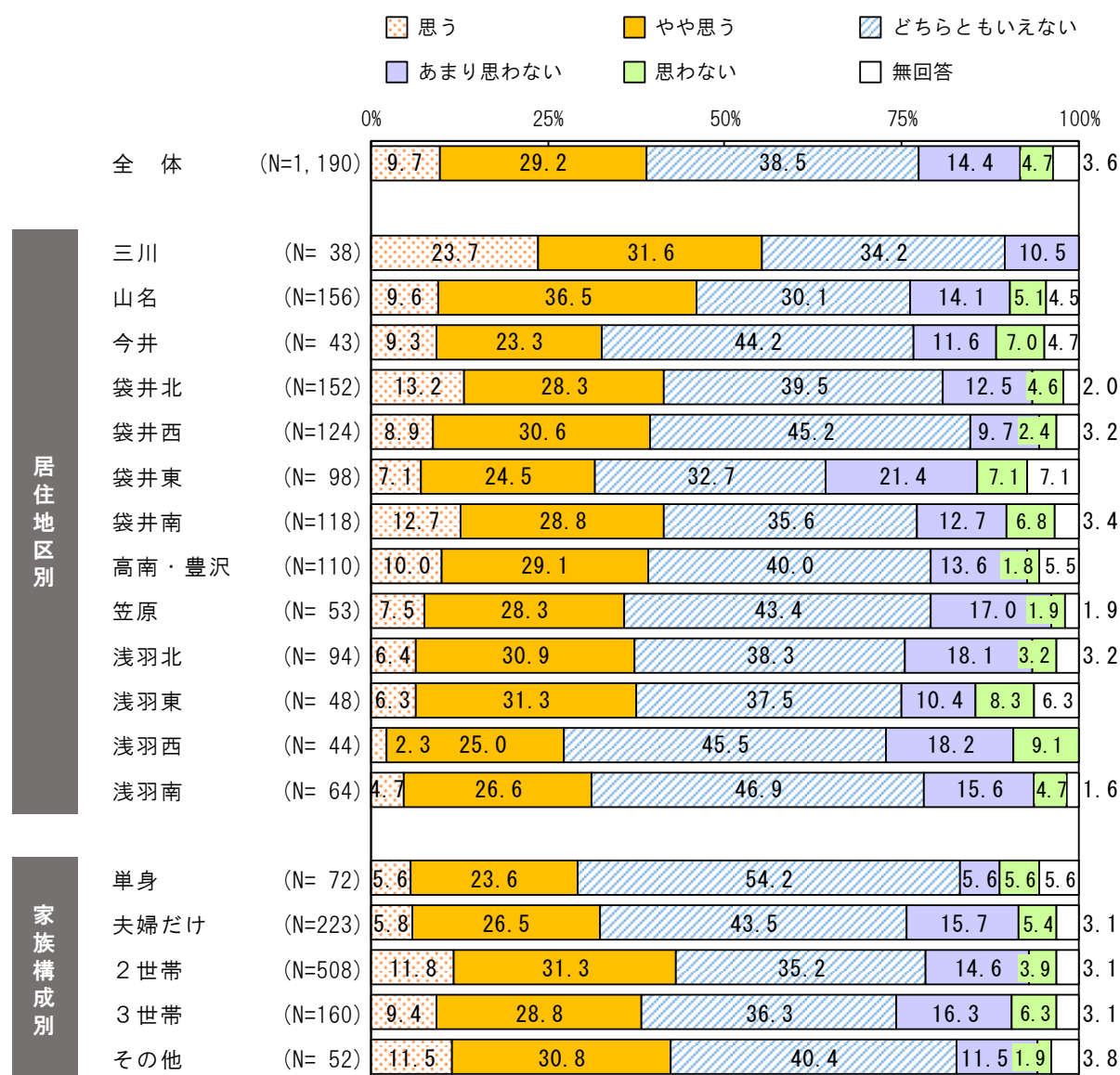
(27) 子どもを産み育てやすい環境が整っていると思うか

問 24 子どもを生み育てやすい環境が整っていると思いますか。

- 子どもを産み育てやすい環境が整っていると思うかでは、「どちらともいえない」38.5%が最も多く、次いで「やや思う」29.2%、「あまり思わない」14.4%、「思う」9.7%、「思わない」4.7%となっています。
- 性別での大きな差異はみられません。
- 年代別で見ると、「思う」は30歳代が17.6%、20歳代が11.9%となっています。「思う」と「やや思う」を合わせた“思う”は、30歳代が47.0%、40歳代が43.8%、20歳代が41.3%となっています。
- 性・年代別で見ると、“思う”は男性の30歳代が50.8%と最も多く、次いで女性の40歳代が48.6%、女性の20歳代が47.7%となっています。



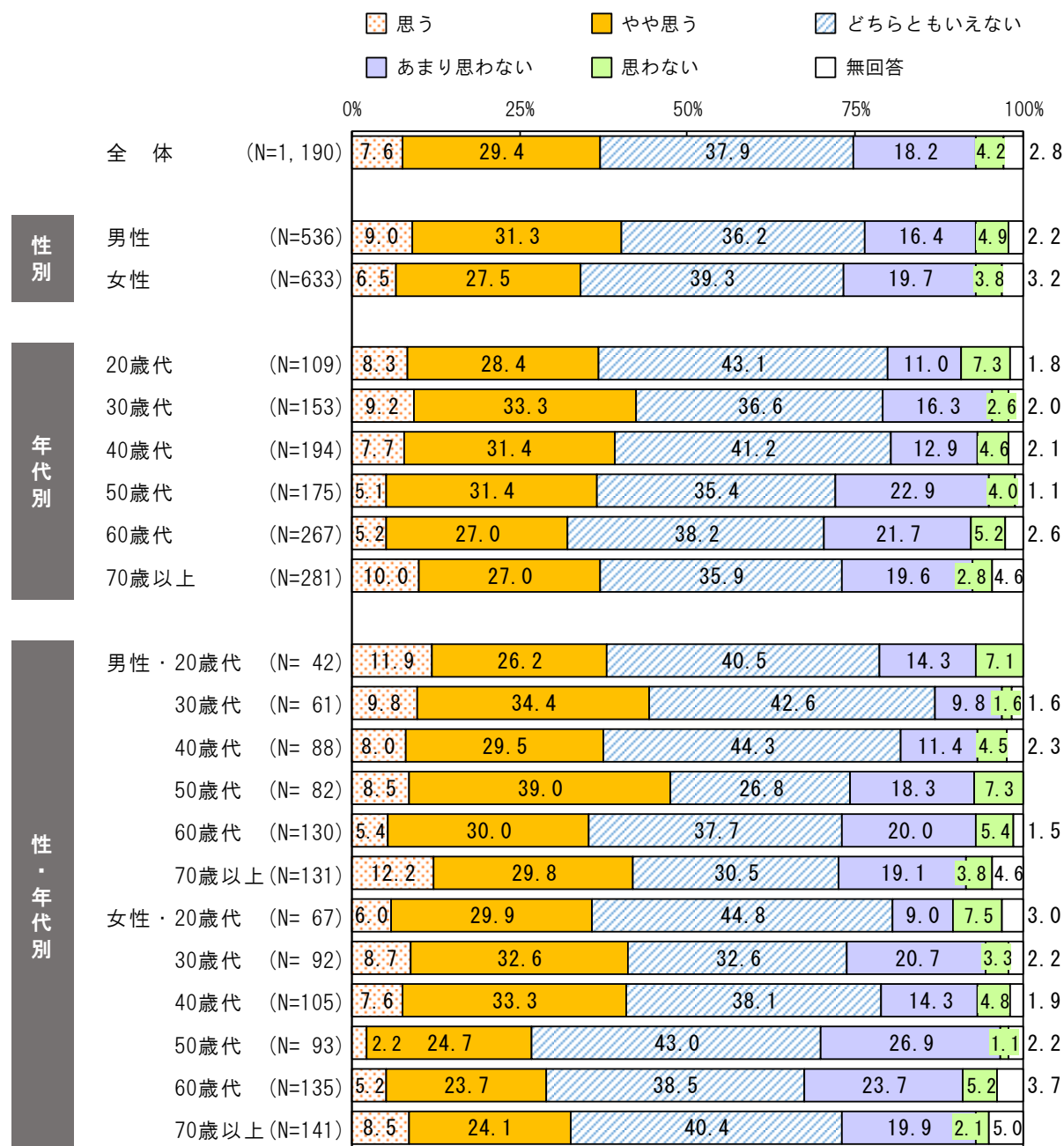
- 居住地区別でみると、“思う”は三川が55.3%と最も多く、次いで山名が46.1%、袋井北と袋井南が41.5%となっています。一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”は、袋井東が28.5%と最も多く、次いで浅羽西が27.3%、浅羽北が21.3%となっています
- 家族構成別でみると、“思う”は2世帯が43.1%と最も多く、次いでその他が42.3%となっています。一方、“思わない”は、3世帯が22.6%と最も多く、次いで夫婦だけが21.1%となっています。



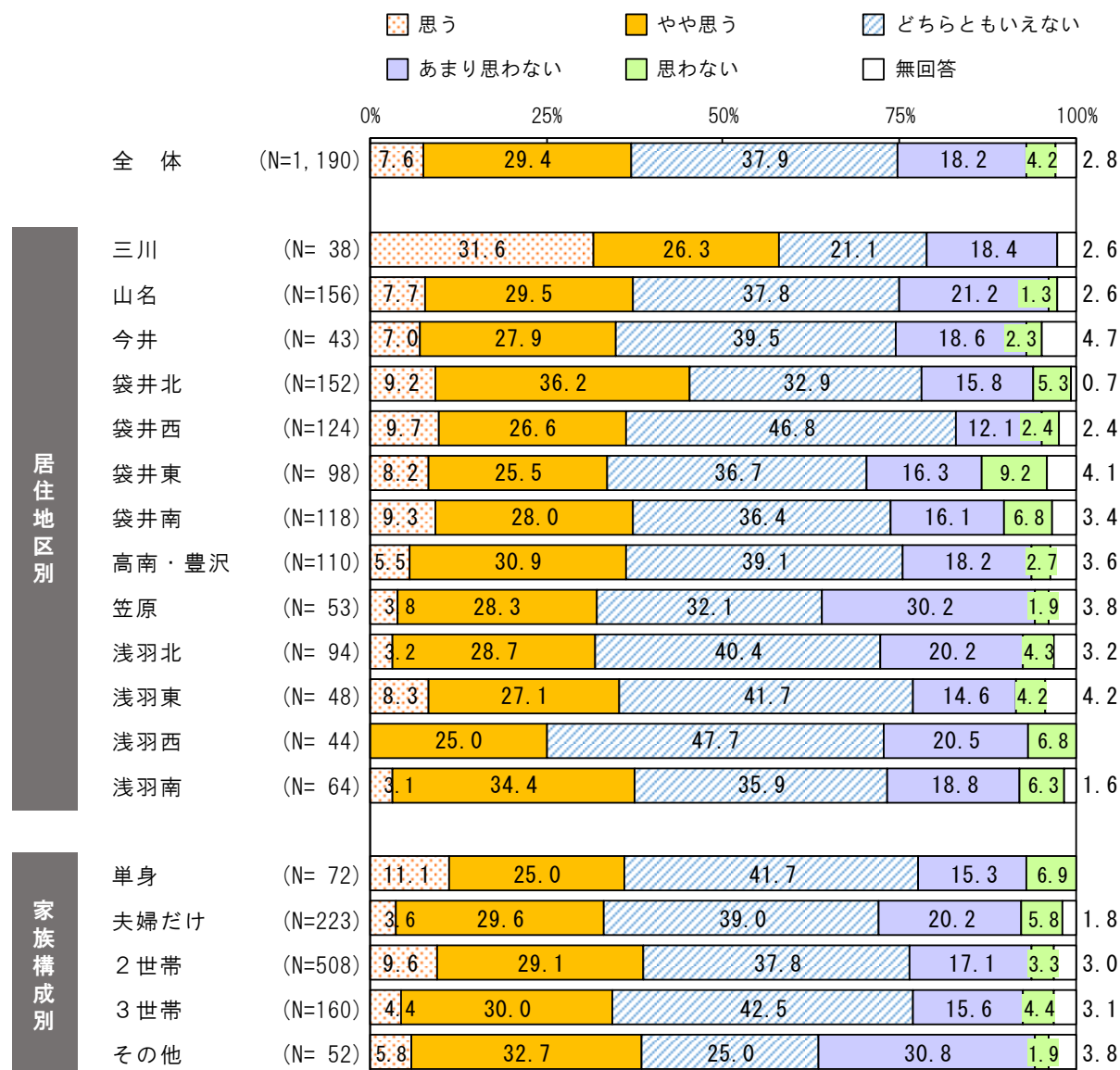
(28) 地域の絆や支えあいの仕組みが形成されていると思うか

問 25 地域の絆や支えあいの仕組みが形成されていると思いますか。

- 地域の絆や支えあいの仕組みが形成されていると思うかでは、「どちらともいえない」37.9%が最も多く、次いで「やや思う」29.4%、「あまり思わない」18.2%、「思う」7.6%、「思わない」4.2%となっています。
- 性別で見ると、「思う」と「やや思う」を合わせた“思う”は男性が40.3%、女性が34.0%と、男性の方が6.3ポイント高くなっています。
- 年代別で見ると、“思う”は30歳代が42.5%と最も多く、次いで40歳代が39.1%、70歳以上が37.0%となっています。



- 性・年代別でみると、“思う”は男性の50歳代が47.5%と最も多く、次いで男性の30歳代が44.2%、男性の70歳以上が42.0%となっています。
- 居住地区別でみると、“思う”は三川が57.9%と最も多く、次いで袋井北が45.4%、浅羽南が37.5%となっています。
- 家族構成別でみると、“思う”は2世帯が38.7%と最も多く、次いでその他が38.5%、単身が36.1%となっています。



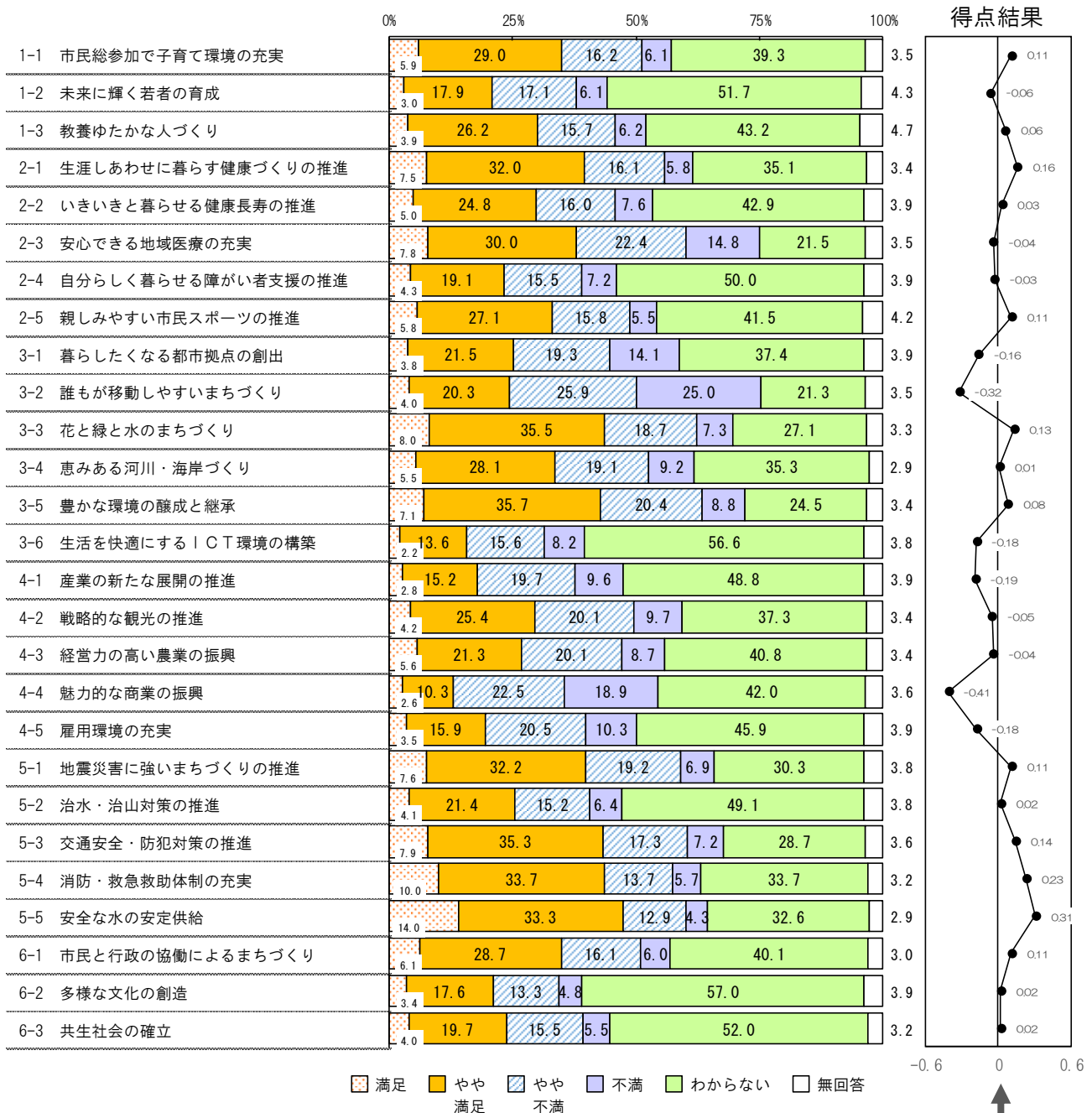
## 10 袋井市のまちづくりについて

### (29) 袋井市のまちづくりに対する満足度

問 26 第2次袋井市総合計画に基づき実施する6政策27の取組について、あなたが感じる現状の評価（満足度）と重要度について、それぞれ1つずつ選び○をつけて下さい。

■ 「満足」と「やや満足」を合わせた“満足”は、『5-5 安全な水の安定供給』が47.3%（得点0.31）と最も多く、次いで『5-4 消防・救急体制の充実』が43.7%（得点0.23）、『3-3 花と緑と水のまちづくり』が43.5%（得点0.13）となっています。

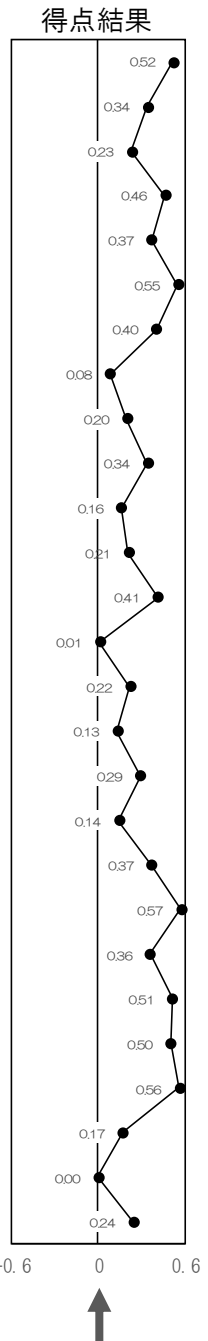
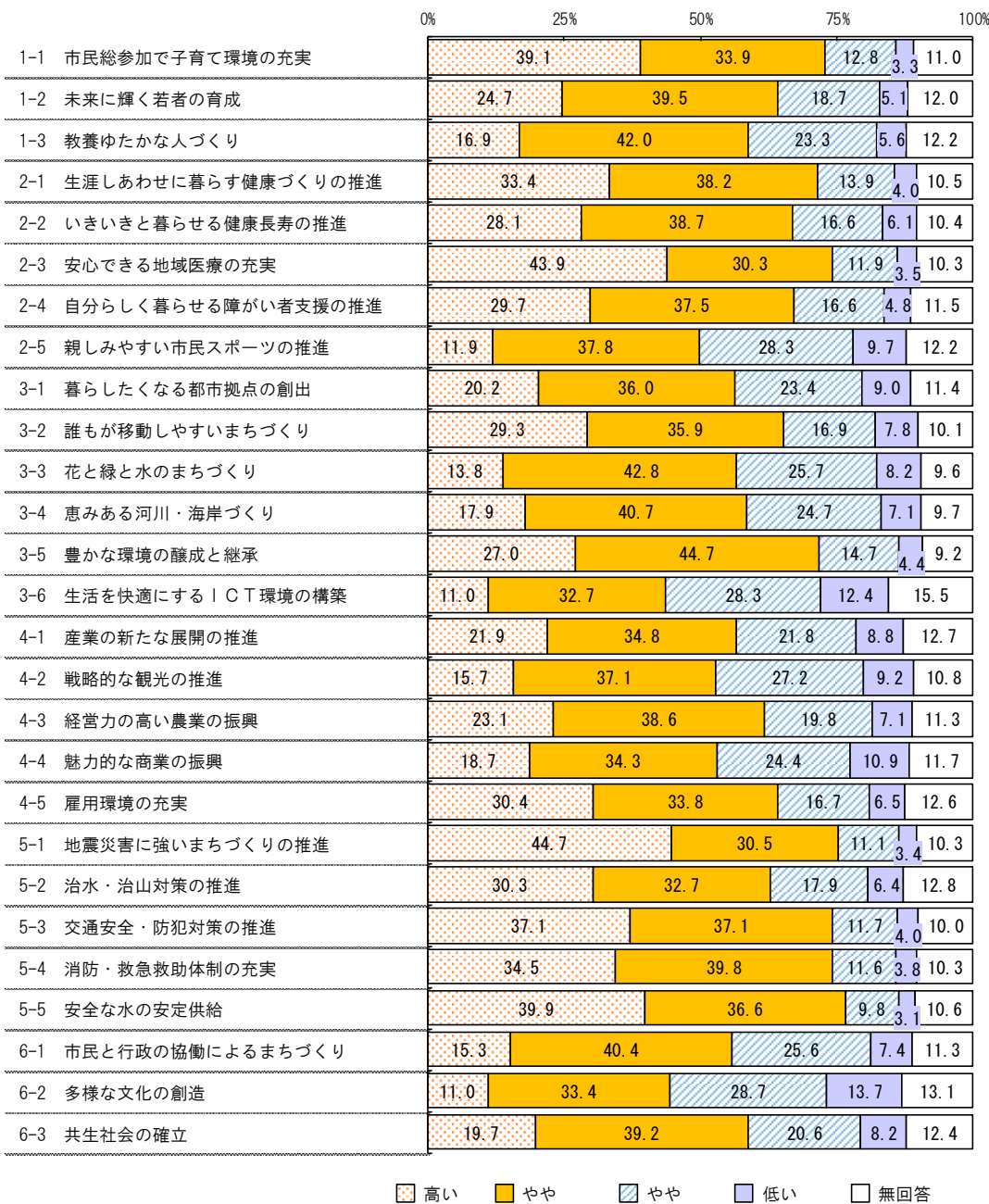
一方、「やや不満」と「不満」を合わせた“不満”は、『3-2 誰もが移動しやすいまちづくり』が50.9%（得点-0.32）と最も多く、次いで『4-4 魅力的な商業の振興』が41.4%（得点-0.41）、『2-3 安心できる地域医療の充実』が37.2%（得点-0.04）となっています。



(30) 袋井市のまちづくりに対する重要度

問 26 第2次袋井市総合計画に基づき実施する6政策27の取組について、あなたが感じる現状の評価（満足度）と重要度について、それぞれ1つずつ選び○をつけて下さい。

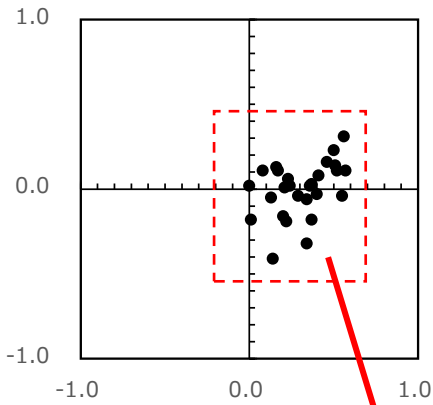
■ 重要度が「高い」と「やや高い」を合わせた“高い”は、『5-5 安全な水の安定供給』が76.5%（得点0.56）と最も多く、次いで『5-1 地震災害に強いまちづくりの推進』が75.2%（得点0.57）、『5-4 消防・救急体制の充実』が74.3%（得点0.50）となっています。  
 一方、重要度が「やや低い」と「低い」を合わせた“低い”は、『6-2 多様な文化の創造』が42.4%（得点0.00）と最も多く、次いで『3-6 生活を快適にするICT環境の構築』40.7%（得点0.01）、『2-5 親しみやすい市民スポーツの推進』38.0%（得点0.08）となっています。



加点方法は、高い=1.0・やや高い=0.5・やや低い=-0.5・低い=-1.0で算出

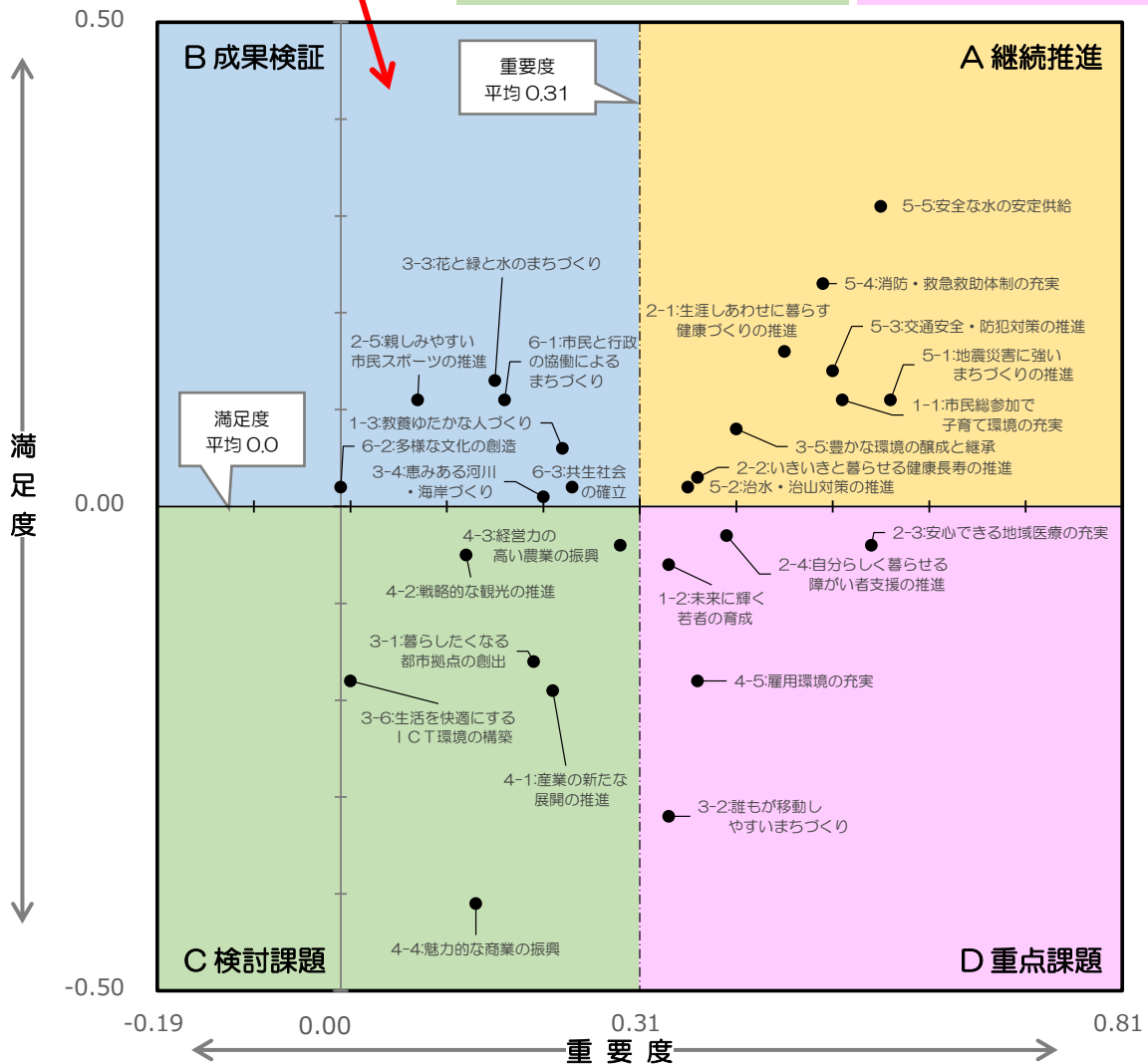
(31) 袋井市のまちづくりに対する満足度・重要度の散布図

散布図の右上には、重要だが満足している項目が位置し、今後も維持していく項目となっています。  
 散布図の右下には、重要だが不満な項目が位置し、要改善項目となっており、『3-2 誰もが移動しやすいまちづくり』、『4-5 雇用環境の充実』などとなっています。



満足度・重要度のそれぞれの平均を中心にゾーンを4つに分けています。

<p><b>B 成果検証</b>                  重要度：平均点未満                  満足度：平均点以上</p> <p>重要性の認識は低いが、取組に対する満足度は高く、一定の成果を上げているため、必要性を検証し適切な対応が望めます。</p>	<p><b>A 継続推進</b>                  重要度：平均点以上                  満足度：平均点以上</p> <p>重要性の認識も取組に対する満足度もともに高く、現在の水準を下げないように継続的な対応が望めます。</p>
<p><b>C 検討課題</b>                  重要度：平均点未満                  満足度：平均点未満</p> <p>重要性の認識は低く、取組に対する満足度も低く、必要性の検証や取組内容の見直しなどを検討し適切な対応が望めます。</p>	<p><b>D 重点課題</b>                  重要度：平均点以上                  満足度：平均点未満</p> <p>重要性の認識は高いが、取組に対する満足度は低く、他区分の取組に優先した重点的な対応が望めます。</p>

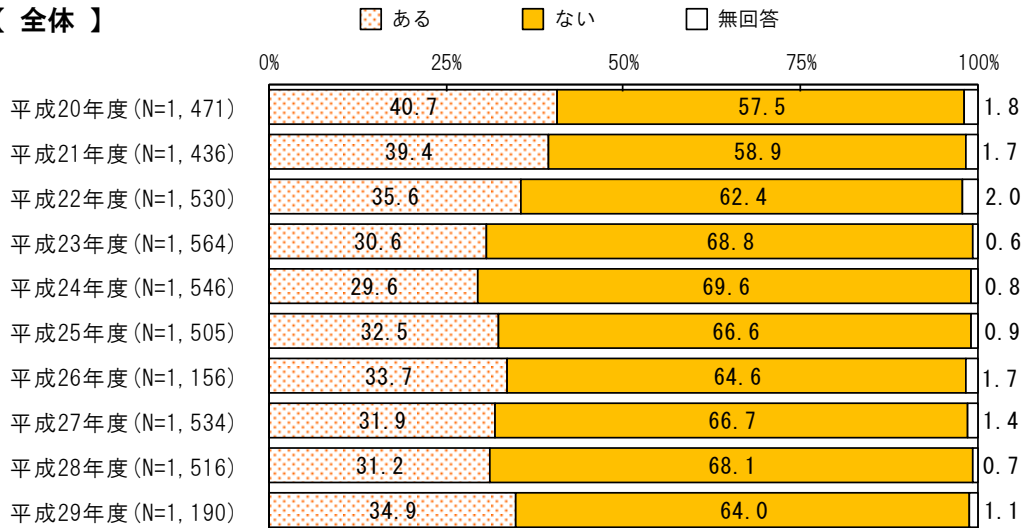




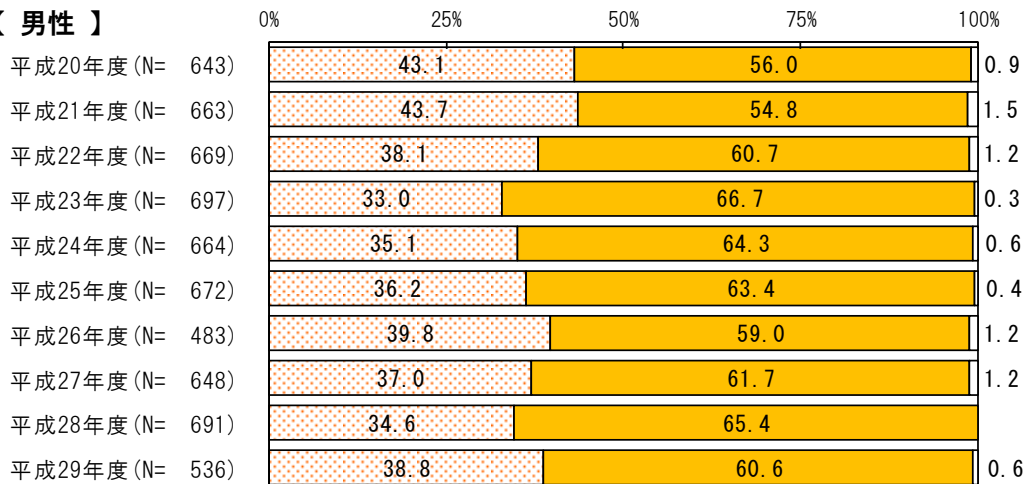
### Ⅲ 年次変化

#### (1) 日常的な運動習慣はあるか

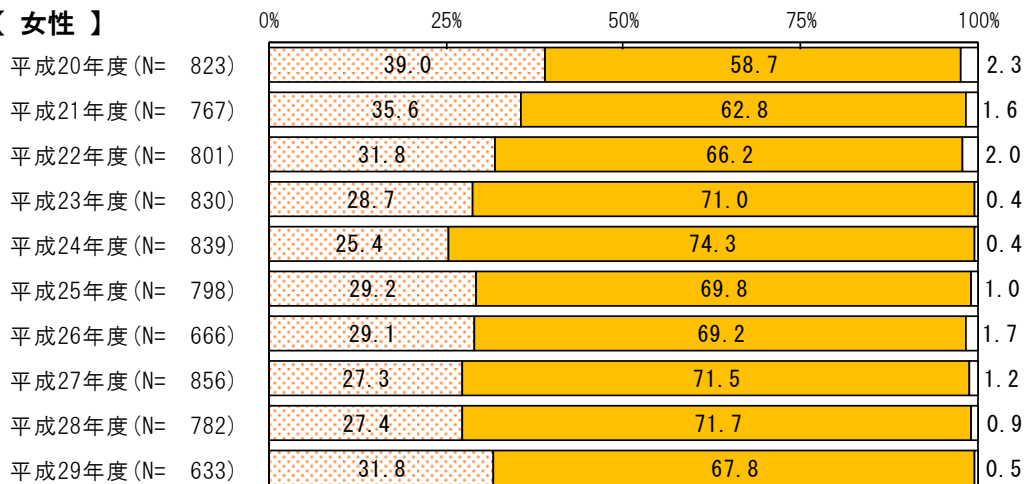
##### 【 全体 】



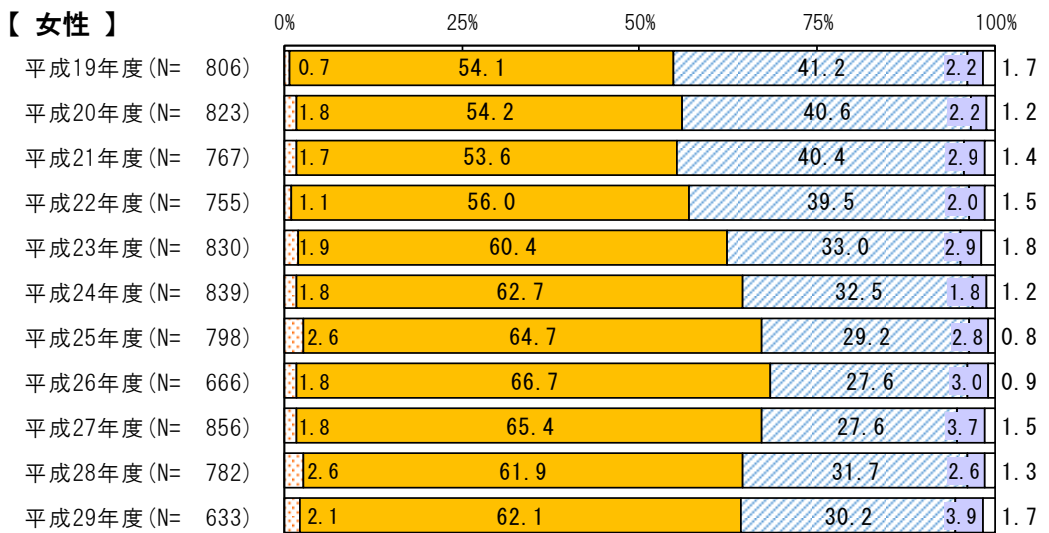
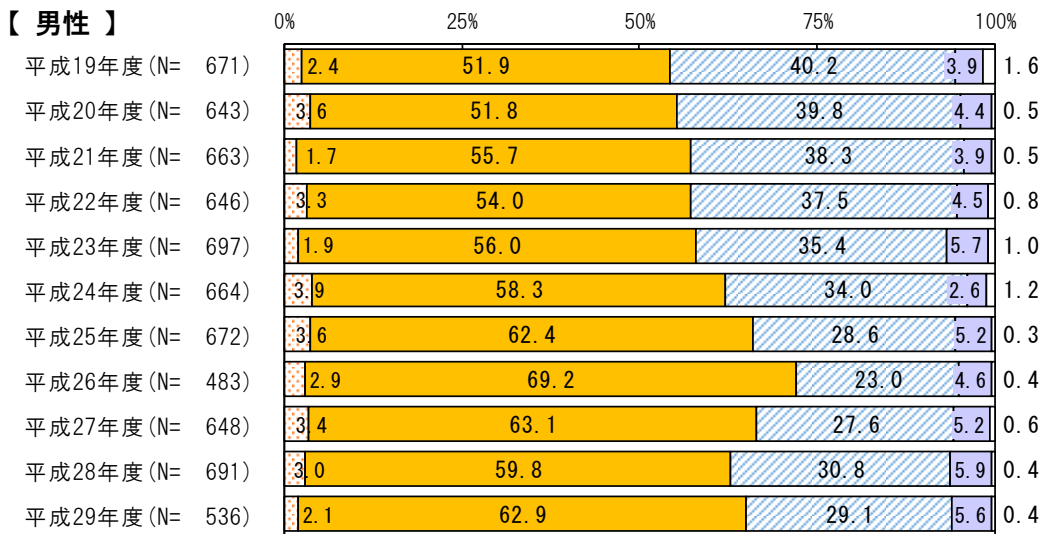
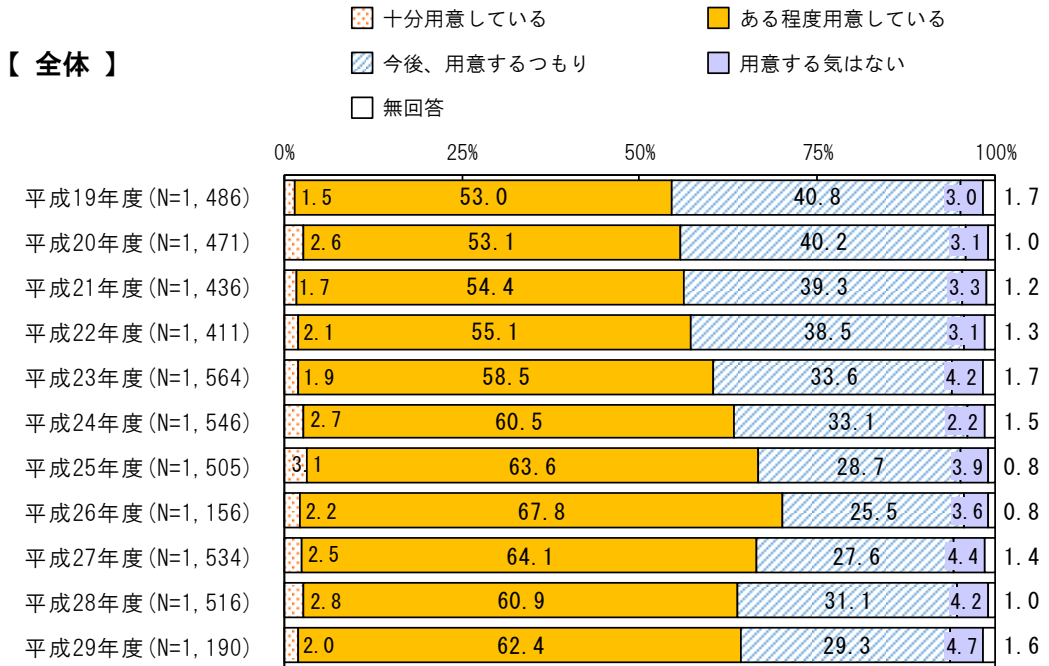
##### 【 男性 】



##### 【 女性 】



(2) 家庭で「非常持ち出し品」を用意しているか



## IV その他意見

問6 男女の役割分担について、あなたのお考えに最も近いものは次のうちどれですか。

回答内容	件数
各家庭の事情にあったやり方をすればよい	5
男女ともに仕事をするが、家事・育児・介護はお互いできる範囲で協力し合う	3
決まった役割・価値観を押し付けるべきではない	3
女性も仕事をするのはよいが、子どもが幼いうちは家庭にいるのがよい	2
その時と場合に応じて最善の方法を考えるのがよい	2
男女と決めつけず、どちらがどちらでもよい	2
男性は仕事を中心にし、家事・育児・介護は分担し助け合うのがよい	2
家事・育児・介護は出来る時に出来る人がすればよい	2
相手を思いやればよい	1
家庭事情を考慮したうえで、男女ともに仕事をし、共に家事・育児・介護を分担するのがよい	1
男女ともに仕事をし、家事・育児は女性の役割。介護は男女問わない	1
男女ともに仕事をするが、育児は女性がすべき	1
男性は仕事を中心にし、女性の手伝いをするのがよい	1
少しだけ内職をしている	1
仕事はしていません	1

問10 あなたが食料品や日用品の買い物において、不便や不安を感じていることはありますか。  
 (当てはまるもの全て選択)

回答内容	件数
高齢になって、運転出来なくなった時は困る	12
重い荷物が持てない・大変	3
近くに商店やスーパーがない	2
値上がり・物価の高さ	2
そもそも買い物に行かない	2
店が一か所に集まっていない	2
生鮮品とくに魚や肉の鮮度がよい店が少ない	2
希望する商品とそれを売っているお店がない	1
現在は、特に不便や不安はない	1
今の所車の運転ができるので問題ない	1
高齢で買い物に1人で行けない	1
品揃えがよくない	1
おかず等は夫婦で車で買いに行く	1
特に不便を感じる	1
自分で自転車で行く	1
病気で寝込んでしまって動くことができない時	1
妻が病弱なので大変	1
買い物に他の人が一緒に行ってくれる	1

問 13 で、住宅用火災警報器を「取り付けていない」と答えた方のみ  
その理由（1つ選択）

回答内容	件数
機器を所持しているがまだ取り付けていない	7
今後つける	7
アパートに住んでいるから	6
借家だから	5
理由はない	4
火の元がないから	2
以前リフォームした時に取り外してしまった	2
引っ越してきたばかりだから	2
必要性を感じないから	2
乾電池式の火災報知器だと、いざという時に電池切れ…となりそう	1
どんな物を買っていいかわからない	1
つける機会がない	1
古い家でよくわからない	1
アパートの大家がやらないから	1
自分の代で終わるから	1
関心がない	1
信用できない	1
ガス警報器はつけている	1
天井の構造がわからないから	1
知らない	1
他市町村市が業者を紹介している	1
特別に言われなから	1
本当に必要なかわからないから	1
早急に検討する	1
頼んではある	1
意識していなかった	1
具体的な内容が判らないから	1
あまり気乗りしないから	1

問18で、外国人と「交流したい」または「機会があれば交流したい」と答えた方のみ  
どの交流活動に参加したいですか。(当てはまるもの全て選択)

回答内容	件数
スポーツを通じての交流	3
外国人と友達になる交流会	1
酒を飲んでその場で交流	1
食文化を知りたいので料理教室	1

## IV 資料（調査票）

### 平成29年度 袋井市総合計画推進に係る市民意識調査

#### 調査ご協力をお願い

日ごろから、袋井市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本調査は、市民の皆さまの生活における意識や暮らしの状況などをお伺いし、袋井市の総合計画(まちづくり)の進み具合を測る指標とするとともに、今後の取り組みについて検討する基礎資料とさせていただくために実施するものです。

お忙しいところ、大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

- ◇ この調査は、市内にお住まいの20歳以上の方、約3,000人を無作為に抽出して実施しています。(5月19日現在の情報によります)
- ◇ ご記入いただいた内容は、すべて統計的に処理を行い、個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用したりすることは一切ありません。

平成29年 5月

袋井市長 原田 英之

#### ご記入にあたってのお願い

- ◇ あて名のご本人がお答えください。(代筆は差し支えありません)
- ◇ 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- ◇ 回答に必要な時間は10分程度です。
- ◇ 質問によっては、補足質問がありますので、順に回答してください。

#### ご記入が終わりましたら…

ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、6月7日(水)までにポストへ投函してください。(切手は不要です)



この調査に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

袋井市 企画財政部 企画政策課 企画係  
〒437-8666  
袋井市新屋一丁目1番地の1  
電話:44-3105 FAX:43-2131

● **あなたご自身のことについてお聞きします。**

問1 あなたの性別、年齢などを教えてください。（それぞれ1つ選択）

1. 性別	1 男性	2 女性					
2. 年齢	1 20歳代	2 30歳代	3 40歳代	4 50歳代	5 60歳代	6 70歳以上	
3. 居住地区 (公民館地区)	1 三川	2 山名	3 今井	4 袋井北	5 袋井西	6 袋井東	7 袋井南
	8 高南・豊沢	9 笠原	10 浅羽北	11 浅羽東	12 浅羽西	13 浅羽南	
4. 家族構成	1 単身	2 夫婦だけ	3 2世帯(親と子)	4 3世帯(祖父母と親と子)	5 その他		

● **あなたの運動習慣、食習慣、健康習慣などについてお聞きします。**

問2 あなたは、日常的な運動習慣※がありますか。

1 ある      2 ない      ※1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年間以上継続していること。

問3 あなたは、食生活で何か心がけていることがありますか。

(食事のバランス、よく噛んで食べる、甘いものを控えめにするなど)

1 ある      2 ない

問4 あなたは睡眠により休息がとれていますか。

1 十分とれている      2 ある程度とれている      3 あまりとれていない      4 とれていない

問5 あなたは日常的に喫煙する習慣がありますか。

1 ある      2 ない

● **男女共同参画社会についてお聞きします。**

問6 男女の役割分担について、あなたのお考えに最も近いものは次のうちどれですか。

- 1 男女ともに仕事をし、ともに家事・育児・介護を分担するのがよい  
 2 男性は仕事を中心にし、女性は家事・育児・介護を中心にするのがよい  
 3 女性は、仕事を中心にし、男性は家事・育児・介護を中心にするのがよい  
 4 男女ともに仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である  
 5 その他( )

● **自転車の利用についてお聞きします。**

問7 あなたは、自転車をどのくらい利用しますか。

1 ほぼ毎日      2 1週間に3日～4日      3 1週間に1～2日      4 1ヶ月に1～2日  
 5 ほとんど利用しない

● **買い物についてお聞きします。**

問8 あなたは普段、生鮮食料品（野菜、果物、肉、魚）を購入するとき、どこで、どのようなお店を利用しますか。よく利用するお店の場所はどこですか。（場所を1つ選択）

1 自宅近く      2 袋井市内      3 磐田市      4 掛川市      5 浜松市      6 森町  
 7 その他の市外      8 お店以外(宅配等)

問9 よく利用するお店はどのような形態ですか。（よく利用するものを1つ選択）

1 個人商店・商店街      2 スーパー・ショッピングセンター      3 コンビニエンスストア  
 4 ホームセンター・ドラッグストア      5 宅配サービス(生協など)・通信販売      6 その他

問10 あなたが食料品や日用品の買い物において、不便や不安を感じていることはありますか。

(当てはまるもの全て選択)

1 近くにお店がない(なくなった)      2 自分で車の運転ができない  
 3 歩いて買い物に行くのが大変(または不安)      4 バスなどの交通の便が悪い(または交通手段がない)  
 5 買い物を手伝ってくれる人がいない      6 介護や育児によって買い物に出かけにくくなった  
 7 特に不便や不安はない      8 その他( )



● 防災意識・防災対策等についてお聞きします。

問11 地震などの災害に備えて、家庭で「非常持ち出し品<sup>※</sup>」を用意していますか。(1つ選択)

※非常食、飲料水、懐中電灯、毛布、携帯ラジオ、衣類、靴、医薬品、貴重品、筆記用具、ライター、タオル、ロープ、生活用品など

1 十分用意している 2 ある程度用意している 3 今後、用意するつもり 4 用意する気はない

問12 あなたの家庭では、地震に備えて家具を固定していますか。(1つ選択)

1 全て固定済み 2 一部は固定済み 3 今後、固定する予定 4 固定する気はない  
5 家具が作り付けなどで、固定する必要がない

問13 あなたの家庭では、住宅用火災警報器を取り付けてありますか。(1つ選択)

1 取り付けてある 2 取り付けていない

作動確認はしていますか。 1 確認している 2 確認していない

その理由(1つ選択) 1 取り付けが面倒だから 2 設置の義務化を知らなかったから  
3 価格が高いから 4 その他( )

● 徳育についてお聞きします。

問14 あなたは、袋井市教育委員会が推進している「徳育」について、一徳運動(相手のことを思いやる行動、感謝の心を伝えること等)を実行していますか。

1 実行している(徳育を意識しないで実行している場合も含む)  
2 実行していない

● ラグビーワールドカップ2019開催に向けたまちの国際化についてお聞きします。

問15 あなたはエコパスタジアムがラグビーワールドカップの開催地になっていることを知っていますか。

1 知っている 2 知らない

問16 あなたはラグビーを会場で観戦したことがありますか。

1 ある 2 ない

問17 あなたはラグビーのルールを知っていますか。

1 知っている 2 おおよそ知っている 3 少しは知っている 4 知らない

問18 あなたは外国人と交流したいと思いますか。

1 交流したい 2 機会があれば交流したい 3 あまり交流したくない 4 交流したくない

どの交流活動に参加したいですか。(当てはまるもの全て選択)

1 外国人と日本文化の体験 2 外国の言語を学ぶ外国語講座 3 ホームステイの受入れ  
4 外国の文化や習慣を知る講座 6 その他( )

● 袋井市全般についてお聞きします。

問19 袋井市が住みやすいところだと思いますか。

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問20 あなたは袋井市に住み続けたいと思いますか。

1 住み続けたい 2 できれば住み続けたい 3 どちらともいえない  
4 できれば住み続けたくない 5 住み続けたくない

問21 あなたは袋井市のことを誰かに伝えたいと思いますか。

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問22 あなたは袋井市のために何かしようと思いますか。

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問23 満足のいく雇用機会に恵まれていると思いますか。

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問24 子どもを生み育てやすい環境が整っていると思いますか。

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問25 地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思いますか。

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

● 袋井市のまちづくりについてお聞きします。

問26 第2次袋井市総合計画に基づき実施する6政策27の取組について、あなたが感じる現状の評価（満足度）と重要度について、それぞれ1つずつ選び○をつけて下さい。

政策1 子どもがすこやかに育つまちを目指します

取組1 市民総参加で子育て環境の充実

家庭、地域、企業、行政が連携・協力し、市民総参加で子ども・子育てを応援します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・待機児童対策事業（認可保育所の整備等） ・公立幼稚園・保育所の認定こども園化 ・放課後児童クラブの新設・運営 ・子供医療費助成、乳幼児検診、相談事業 など									

取組2 未来に輝く若者の育成

国際社会や地域社会で活躍する、心ゆたかでたくましい若者を育てます	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・幼小中一貫教育の推進 ・ICT教育の推進 （ICT機器の整備、ICT教育等） ・英語教育の推進 など									

取組3 教養ゆたかな人づくり

人や社会に貢献する人づくりを推進するとともに、市民の主体的な生涯学習活動を支援します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・家庭・地域団体・企業との徳育推進協働事業 ・公民館や大学等との連携による生涯学習の推進 ・図書館の運営、読み書き活動の推進 など									

政策2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します

取組1 生涯しあわせに暮らす健康づくりの推進

生涯にわたり健康で幸せに暮らせるように、それぞれの生活や年代にあわせた健康づくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
【主な事業】 ・出前健康教室、介護予防教室の実施 ・母子保健事業 ・各種健康診査、検診事業 ・自殺、虐待予防事業 など									

取組2 いきいきと暮らせる健康長寿の推進

すべての高齢者が尊重され、住み慣れた地域で、健やかに自分らしく暮らせる長寿社会を目指します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・3Days Worker's Office構想※ ・介護予防・日常生活支援総合事業 ・社会クラブ活動支援事業 ・介護施設整備事業 など									

※高齢者や子育て中の女性等が自分の経験を活かし、就労できる仕組みを構築します。

取組3 安心できる地域医療の充実

保健・予防から医療、介護、福祉へと切れ目のない連携体制の構築を目指します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・地域医療体制の推進 (中東遠総合医療センター運営等) ・一次救急医療推進事業、地域医療啓発事業 ・総合健康センター運営 など									

取組4 自分らしく暮らせる障がい者支援の推進

障がいのある人が、住み慣れた地域で、生きがいを持って生活できる環境を整備します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・介護・訓練等給付事業、地域生活支援事業 ・社会福祉施設設の整備推進事業 ・要配慮者支援事業 ・緊急通報システム設置事業 など									

取組5 親しみやすい市民スポーツの推進

市民が明るく健康でいきいきとした生活を送れるように、気軽に親しめるスポーツ文化の推進に取り組みます	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・ラグビーワールドカップ2019に向けたまちづくり ・総合体育館整備事業 ・スポーツ教室開催事業 ・スポーツ施設維持管理事業 など									

政策3 快適で魅力あるまちを目指します

取組1 暮らしたくなる都市拠点の創出

誰もが安心して快適に暮らせる、いつまでも暮らしたくなるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・袋井市都市計画マスタープラン策定 ・袋井駅南都市拠点土地区画整理事業 ・歩いて楽しいまちづくり事業 など									

取組2 誰もが移動しやすいまちづくり

日常生活の移動を円滑にするため道路整備を行い、利用しやすい公共交通と拠点ネットワークを構築します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・自主運行バス事業、地域協働運行バス事業、生活バス路線維持補助事業 ・幹線道路整備事業、道路や橋梁の長寿命化修繕事業 など									

取組3 花と緑と水のまちづくり

地域の資源を活かした憩いの場の創出や、花と緑にあふれるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・公園維持管理・愛護活動事業 ・公園長寿命化事業 ・原野谷川にぎわい創出事業 ・地域緑化推進事業 など									

取組4 恵みある河川・海岸づくり

地域の資源を活かした憩いの場の創出や、花と緑にあふれるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・河川整備、河川・排水路維持管理事業 ・浅羽海岸保全管理活動事業 ・袋井幸浦の丘プロジェクト (防潮堤整備事業) など									

取組5 豊かな環境の醸成と継承

市民・地域や企業等との協働により、環境にやさしい持続可能な社会の構築と多様性ある自然環境を保全します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・ごみの減量化・再利用・再資源化推進事業 ・環境教育の推進 ・公共下水道事業、合併処理浄化槽設置事業 ・不法投棄ごみ回収パトロール事業 など									

取組6 生活を快適にするICT環境の構築

市民生活や産業活動におけるICTの利用環境の充実を図るとともに、ICTにより市民サービスの向上を図ります	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・ICT街づくり推進事業 ・オープンデータ化事業 ・Wi-Fiスポット整備事業 など									

政策4 活力みなぎる産業のまちを目指します

取組1 産業の新たな展開の推進

企業の新たな展開を支援するとともに、地域経済を支える企業の誘致を推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・産学官連携推進事業 ・中小企業販路開拓支援事業 ・創業支援事業 ・企業誘致の推進 など									

取組2 戦略的な観光の推進

まちの魅力アップと情報発信に努め、観光交流客を増やします	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・遠州三山等魅力創設事業 ・着地型観光プログラムの推進 ・観光施設整備事業 ・特産品開発支援事業 など									

**取組3 経営力の高い農業の振興**

消費者に選ばれる安全で質の高い農産物を供給し、安定的かつ効率的な農業経営を確立します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・世界に飛び出せメイドイン袋井推進事業 (袋井産農産物の輸出促進事業) ・安全・安心な農産物づくり事業 ・耕作放棄地の対策 など									

**取組4 魅力的な商業の振興**

商店の個性ある魅力づくりや経営体質の向上を支援し、にぎわいあふれるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・創業支援事業 ・融資制度事業、商工団体支援事業 ・個店魅力アップ事業 ・空き店舗対策事業 など									

**取組5 雇用環境の充実**

地域経済と市民生活の基盤を確立するため、誰もが安心して働ける雇用環境を充実させます	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・いわた・ふくろい就職フェア ・高校生と企業を結ぶ合同企業説明会開催事業 ・インターンシップ普及事業 ・勤労者住宅建設資金 など									

**政策5 安全・安心に暮らせるまちを目指します**

**取組1 地震災害に強いまちづくりの推進**

大規模地震による「人命被害ゼロ」を目指し、市民や地域、企業、行政が一体となって災害に強いまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・袋井消防庁舎・袋井市防災センター整備事業 ・袋井幸浦の丘プロジェクト(防潮堤整備等) ・木造住宅耐震補強事業 ・地域防災訓練実施事業 など									

**取組2 治水・治山対策の推進**

市民が安全・安心に暮らせるように、総合的な治水対策に取り組むとともに、土砂災害に対する市民意識の高揚を図ります	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・松橋川改修事業 ・高尾第1幹線改修事業 ・油山川改修事業 ・急傾斜地崩壊対策事業 など									

**取組3 交通安全・防犯対策の推進**

地域、学校、警察などの関係団体と連携し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・交通安全教室事業 ・交通安全対策整備事業 ・高齢者交通安全教室事業 ・防犯対策推進事業 など									

取組 4 消防・救急救助体制の充実

市民一人ひとりの防火・防災意識が高く、迅速な災害対応が図れる安心して暮らせるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・袋井消防庁舎・袋井市防災センター整備事業 ・消防本部広域化推進事業 ・住宅用火災警報器設置促進事業 ・消防団装備等整備事業 など									

取組 5 安全な水の安定供給

水道施設の計画的な更新と適正な管理を行い、安全でおいしい水道水を安定的に供給します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・基幹施設耐震化事業、老朽管更新（耐震化）事業 ・民間委託・広域連携推進事業 など									

政策 6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します

取組 1 市民と行政の協働によるまちづくり

市民や地域が地域づくりに主体的に取り組む体制をつくり、市民と行政の協働によるまちづくりを推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・公民館のコミュニティセンター化推進事業 ・自治会（連合会）活動支援事業 ・協働まちづくり推進事業 ・協働まちづくりセンター管理事業 など									

取組 2 多様な文化の創造

市民や団体等の主体的な文化・芸術活動を支援するとともに、国際感覚を持つ人材の育成を推進します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・まちの国際化の推進 ・ふくろい版おもてなしホームステイ事業 ・グローバルコミュニケーション力向上事業 ・文化財の保護・顕彰事業 など									

取組 3 共生社会の確立

多様な価値観を認め合い、互いに支え合い、個性と能力を発揮できる社会の実現を目指します	満足度					重要度			
	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
<b>【主な事業】</b> ・男女共同参画社会づくり宣言事業所普及促進事業 ・生活保護事業・生活困窮者自立支援事業 ・家庭児童相談事業 ・人権に関する知識習得の推進 など									

- ◇ 記入が終わりましたら、本調査票を同封の返信用封筒に入れ、6月7日(水)までに、ポストにご投函ください。  
(切手の貼付、住所・氏名の記入は不要です)





平成 29 年度  
袋井市総合計画推進に係る市民意識調査  
報 告 書

平成 29 年 8 月

発行／袋井市 袋井市 企画財政部 企画政策課 企画係  
〒437-8666 袋井市新屋一丁目 1 番地の 1  
電話：0538-44-3105 F A X：0538-43-2131